

教科書文庫  
4  
293  
41-1925  
2000017672

三峯堂編輯所編

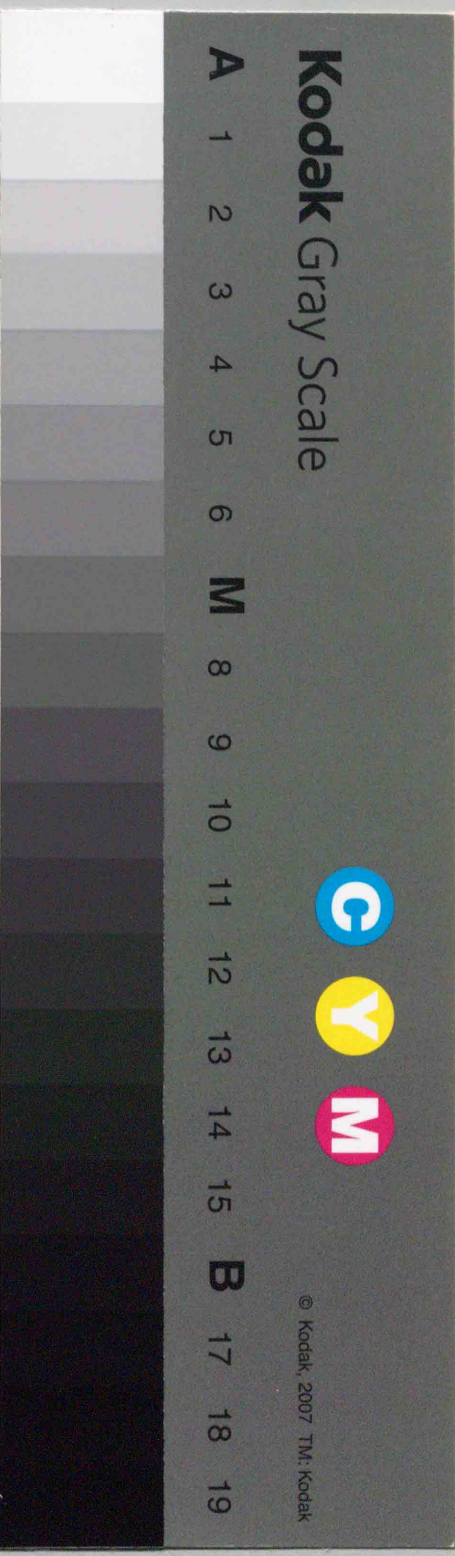
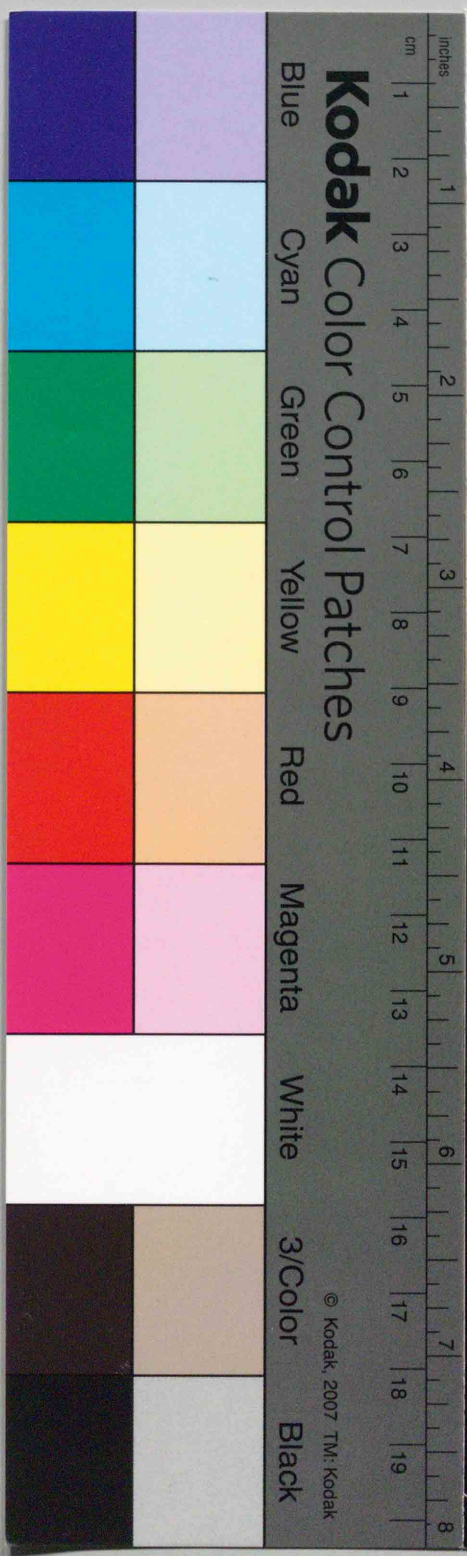
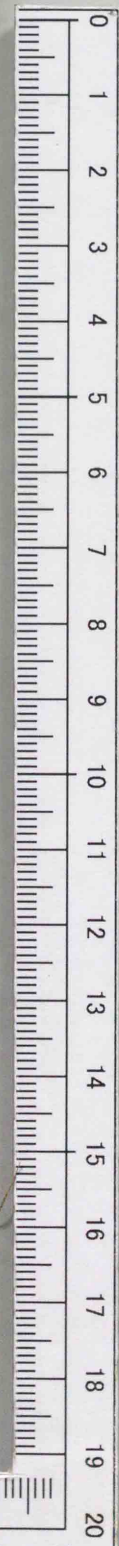
中等教育

最近世界地理

下卷

九訂版

株式會社  
三峯堂發行



42832

教科書文庫

4
293
41-1925
20000 17672



教科書文庫

4

293

41-1925

2000017672

資料室

275.9  
Pa 14

中 等 教 育  
最 近 世 界 地 理

三 省 堂 編 輯 所

編 纂

九 訂 版

下 卷



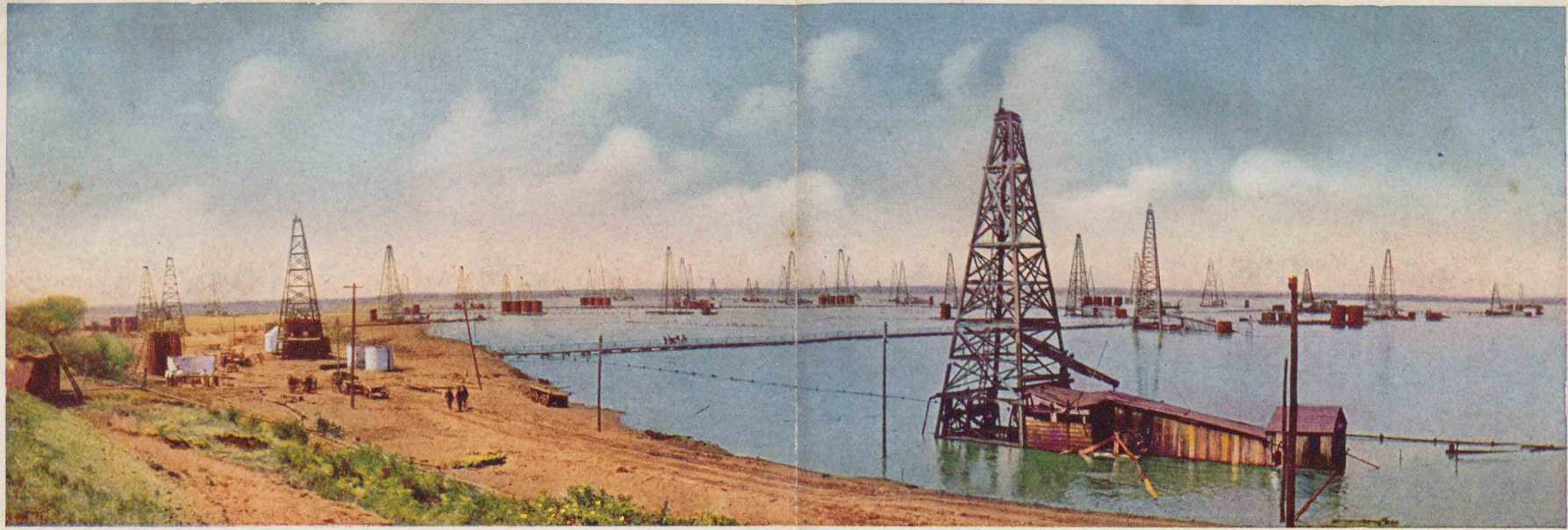
株 式 會 社

三 省 堂 發 兌

世界の石油界に於て、超然他に卓越せるを北米合衆國とす、近年稍、稠衰の聲を聞かざるにあらざるも、尙世界總額の約七割を占む。米國に於ける石油産地は大體三地方に分る、即ちペンシルバニヤ區、西南區テキサス・カンサス・オクラホマ、カリフォルニヤ區是なり。圖は米國中の最豊油地たる西南區油田の一部にして、レッド河中に設けたる石油橋をその右岸より寫せるものなり。

廣島大學圖書印





田油の國衆合米北



脈山スデンア

アンデス山脈は世界最長の大山脈にして、その平均高度はヒマラヤ山脈に次ぎ、壯大なる火山亦脈中に噴起して、四時白雪を冠せる高山多く、觀望雄偉を極む。圖に示せるは智利・亞爾然丁の國境地方にして、この兩國は昔て境界問題より隙を生じ、將に武力に訴へんとせしが、英國の仲裁によりて事なきを得、將來永遠に平和たるべき標徴として、境上に基督の像を建つ、左方の立像即ち是なり。

中等教育 最近世界地理 下卷 目次

第四編 阿弗利加洲

概説……………一

各説……………四

第一章 ナイル地方……………四

第二章 東部阿弗利加……………九

第三章 南部阿弗利加……………一三

第四章 西部阿弗利加……………一七

第五章 バーバリ地方……………二三

第六章 近海諸島……………二五

總説……………二七

第五編 北亞米利加洲

概説……………三三

目次

各説

第一章 加奈陀

第二章 亞米利加合衆國

第三章 墨西哥

第四章 中央亞米利加 西印度諸島

總説

第六編 南亞米利加洲

概説

各説

第一章 西北部諸國

第二章 南部諸國

第三章 伯刺西爾

第四章 北部諸國

總説

第七編 大洋洲

概説

第一章 オーストラランヤ

一 濠太刺利聯邦

二 ニュージールランド

第二章 太平洋諸島

第三章 日本統治諸島

總説

第八編 兩極地方

附録

設問集

中等教育 最近世界地理 下卷 目次終

東京大学  
圖書印

中等教育 最近世界地理 下卷

第四編 阿弗利加洲

Africa

概説

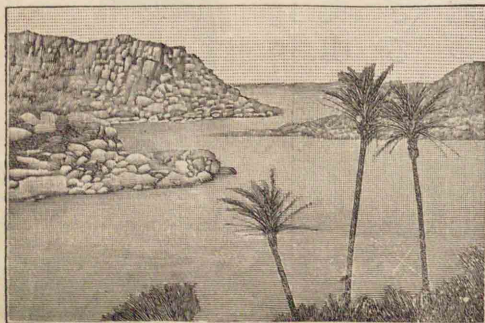
面積 約二千九百三十  
十一萬方軒  
(約百九十萬  
方里)  
人口 約一億三千萬

■ 阿弗利加洲は世界第二の大陸にして、四面殆ど海に圍まれ、東北の一部のみ、僅にスエズ地峽によりて亞細亞洲と連る。

of sea

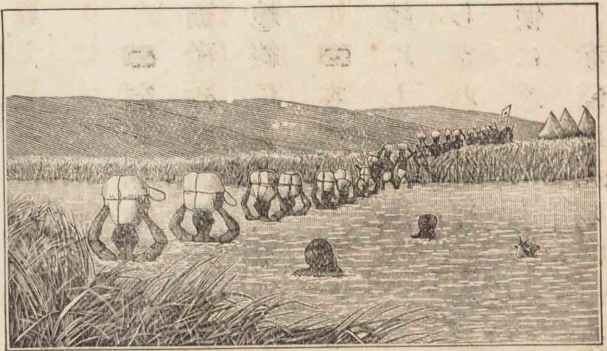
■ 本洲は一帶に臺地をなし、地勢極めて單純にして、海岸の出入も亦稀なり。大河少からざれども、概々瀑布又は急流を伴ひて、舟楫の便に乏し。

赤道は洲の殆ど中央を横ぎり、全體の約四分



ナイル河の上流

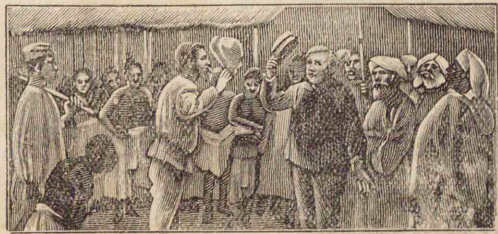
阿弗利加洲探検中のリビングストンが久しく踪跡を失せしかばスタンリーはニューヨークへラルド新聞の依頼によりその安否を探らんが爲に阿弗利加洲に入りしが終にタンガンイカ湖邊のウジジに於て邂逅し兩人互に感激の情に堪へざる光景



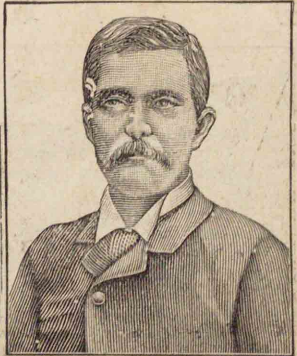
交通不便なる地方の一の例

の三は熱帯に屬し、氣候不良にして苦熱疫癘人を惱まし、猛獸毒蟲の害亦多く、單に朦朧なる黒色土人の巢窟となり、文明人の足を容るゝ能はざる蠻地なりしが、探検の進歩と共に、漸く文運の餘澤を受くるに至れり。

地中海岸の地方は、夙に文化の發達を見られたるも、中部以南の地方は、久しく暗黒世界として顧みられざりき。近古の初より遠洋航海の新氣運



阿弗利加洲内地に於てスリ・ス氏の會見



スリンタンの肖像



スタンリーの肖像

に驅られて、本洲迂回の航路を發見し、從て沿海地方は、開拓の緒を開くに至りしが、内地探検の進みしは、十九世紀の後半以後に屬し、冒險なる探検を企つるもの少からざりしが、その貢獻の最、偉大なりしはリビングストン・スタンリーの兩氏にして、全く太初以來の暗黒界を照す燈明臺たり。探検の進歩と共に、歐洲列強は争ひて土地を分割し、今は名義のみを保てる二三の獨立國を剩す外、悉く列強の領土たり。本書は便宜上、本洲を分ちて左の諸地方となす。

- ナイール地方
- 東部阿弗利加
- 南部阿弗利加
- 西部阿弗利加
- バーバリ地方
- 近海諸島

リビングストンは前後三回阿弗利加洲に入り終にこの蠻地に斃れスタンリーはその死後遺業を繼承して前後四回の大探検をなしたり



各 説

第一章 ナイル地方

Nile

ナイル河を中心として發達せる地域にしてエジプト・エジプト  
スダ○ン及びア○ビ○シ○ニヤ等を含む。

Soudan

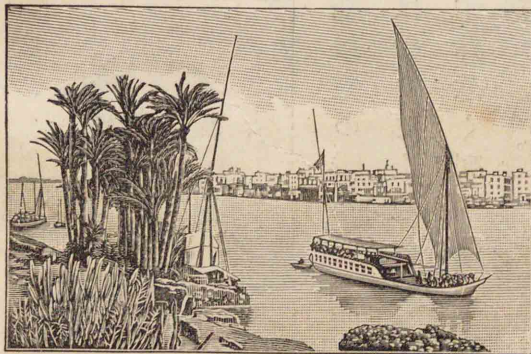
Abyssinia

エジプト ナイル河第二瀑流以下の地を

占め、面積廣しと雖、大部は乾燥不毛の沙漠にして、生産上の價值あるはナイルの河谷及び三角洲に屬する狹長の地域、約三萬方

料を有するに過ぎず。

ナイル河は世界第二の長流にして、その上流白ナイルはビクトリヤ湖より發し、アビシニヤより來れる碧ナイルを合せ、中流は處々に瀑流をなすと



市ロイカと河ルイナ

エジプト・エジプト  
Egypt  
Egyptian

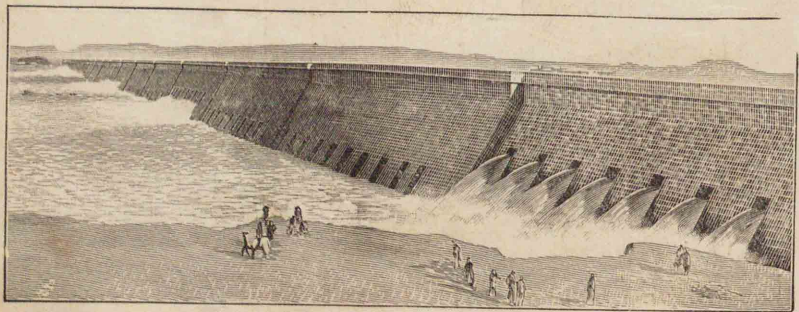
面積  
約百三萬方料  
(約六萬七千方里)  
人口  
約一千二百七十五萬

ナイル河の増水期は毎年六月下旬より九月下旬までにしてカイロに於ける増水は凡七米なり

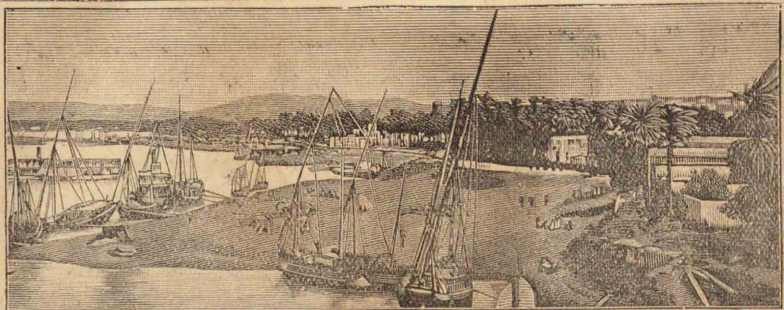
ナイル河下流の河谷は今も世界中最も人口の稠密なる地方の一(一方料四百人)なり

雖、下流と上流とは舟楫の便を有し、廣大なる三角洲を抱きて海に注ぐ、流域の大部は極めて乾燥なれども、アビシニヤ地方は夏秋の候多量の降雨あるが故に、下流は毎年定時の増水をなし、沃土を運搬堆積して、その河谷を豊饒ならしむ、是を以てこの地方は、農耕夙に開け、數千年の太古に於て、早くも文明の域に進み、歐洲文化の淵源をなせり。現に残存せる當時の遺物中には壯大目を驚かすべきもの多し。

ナイル河の沿岸地方は、地味豊沃なるが上に、運河を設け、堰堤を築く等、普く灌漑の法を講じて乏雨の缺點を補ひ、農耕に意を用ひたれば、綿穀物砂糖煙草等の農産著しく増加し、國民の殆ど全部はこの河谷に群住せり。鐵道も次第に發達し、殊に南北に通ずるものは、本



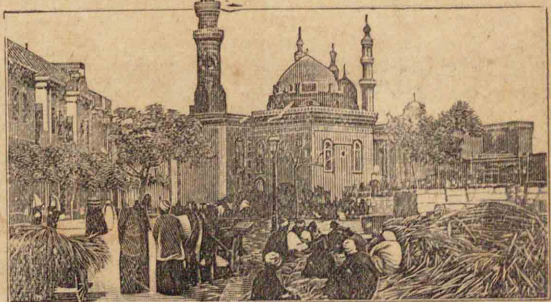
堤堰のソアヌア



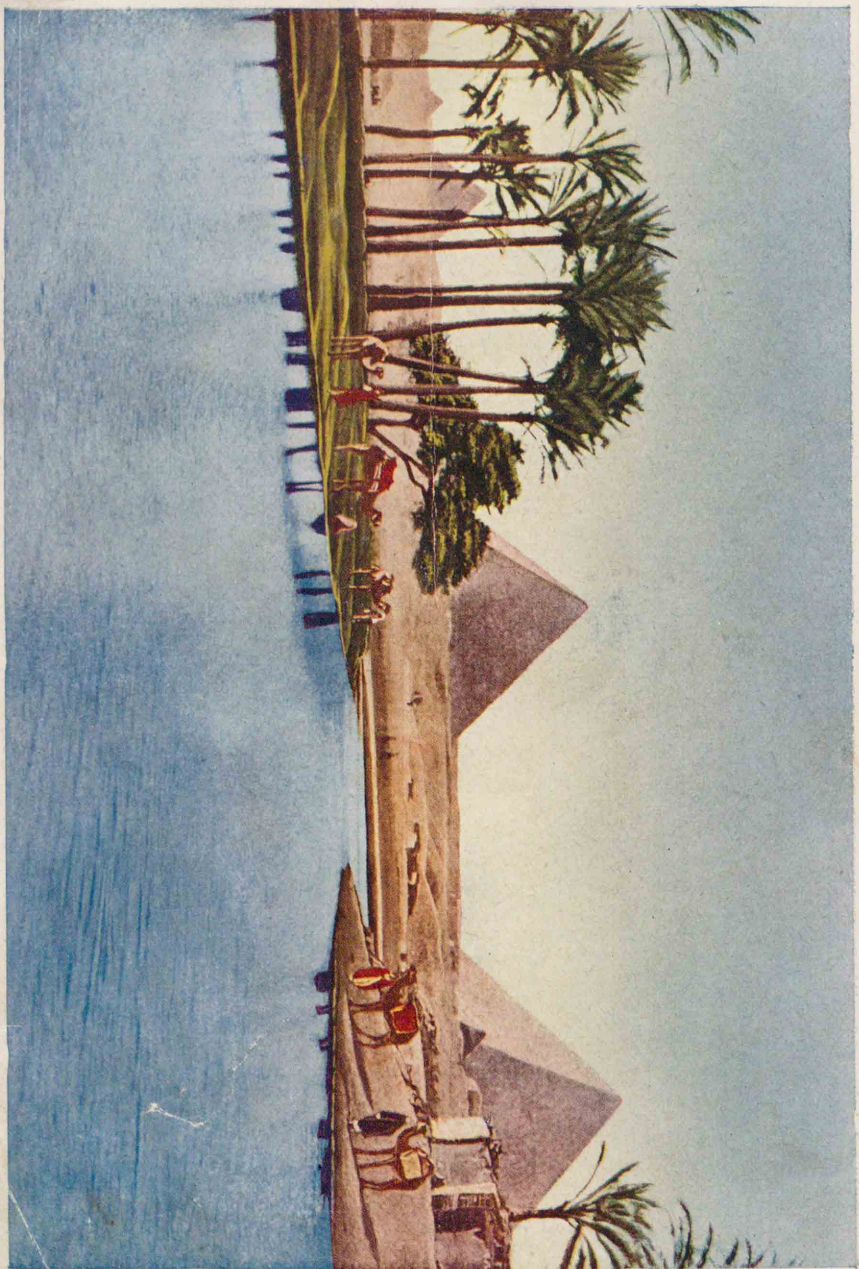
洲縦貫線の一部をなし、ナイルの水運と相俟ちて、その便頗多し。

ア 住民の多數は亞刺比亞族なれどもエジプト族の子孫も混住せり。この地は近時まで名義上土耳の其の屬地たりしが、世界大河戰の結果英國の保護地と

岸なり、近年獨立を承認せられたり。  
首府カイロはナイルの三角洲を距る少許の處にあり、本洲第一の都會にして、附近には古代文明の跡を偲ぶべき遺物多く、對岸のギゼは

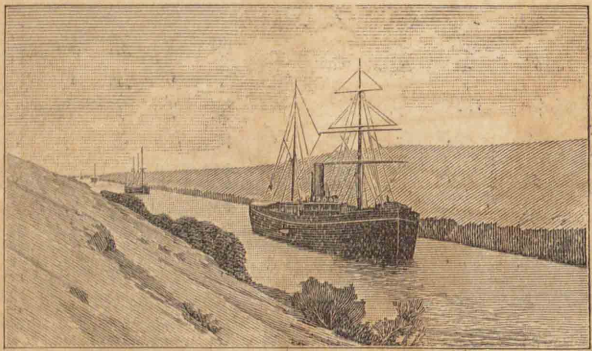


糖 製 の 人 士



ポートサイドに我が領事館あり

スエズ運河はバラ  
ー・テムサー大ピ  
ター・小ピターの  
四湖を連接す。



ピラミッド・スフィンクス等を以て名高く、上流のアスアンには大規模の堰堤ありて、ナイルの河水を調節す。地中海岸のアレキサンドリヤはアレキサンドル大王の創建せし處にして、古來著名の商港なり。

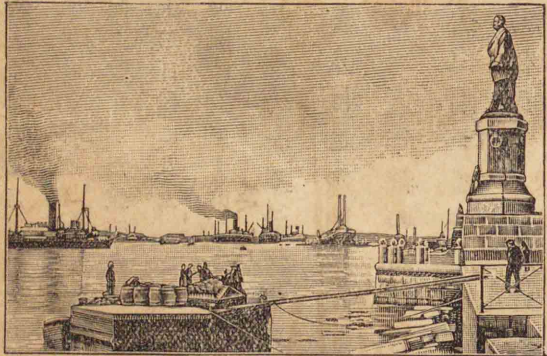
Pyramid

Sphinx

Alexander the Great

Assuan

Alexandria (47)



Port Said

(ブッセレは像銅) ドイサトーボと河運ズエス

北端に位し、燃料積込の要地にして我が歐洲航路の船も此處に寄泊す、この運河の南端にスエズあり。

Suez

スエズ運河は、佛人レセップの計畫により、地峡中に羅列せる大小の四湖を利用し開鑿したるも

Lesseps

埃及蘇丹は面積約二百六十二萬方呎人口約三百萬あり

面積 約百一十一萬方呎(約七萬三千方里) 人口 約八百萬

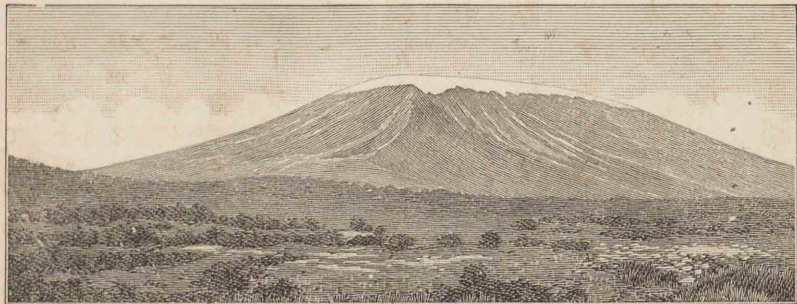
のにして、起工後二億の財と十年の歲月とを費し明治二年始めて竣工せり、長さ約百六十呎(約四十里)水面の幅八十乃至百三十五米深さ十一米に及び、通常之を通過するには約十六時間を要す、また航路の短縮は横濱倫敦間にて喜望岬迂廻よりも約三千六百哩、二十二日程に及ぶ。されば一年間の運河通過の船舶は約四千隻に及び、我が國は英國に次ぎて第二位にあり。

エジプトの南に連る地方を**英領**エジプトスダンといひ、往時はエジプトの一部なりしが、英人はこの地の内亂を鎮定して實權を握れり。近年綿の栽培行はれ、首府**ハルツーム**は、**Khartoum** 碧白兩ナイル河の會合點に位し、その中心市場なり。

**アビニシヤ** 山巒重疊して、土地一般に高峻なり。北部にツアナ湖ありて、碧ナイルの水源をなす。基督教徒たる**アビシニヤ**族より成れる専制王國にして、象牙、金等を産し、又珈琲



園珈琲のヤニシピア



望遠のロジャマリキ

の栽培を試む、首府を**アヂスアベバ**といひ、佛領の**ヂブチ**と鐵道を通ず。  
Addis-Abeba  
Djibouti

### 第二章 東部阿弗利加

**ソマリ半島** 紅海沿岸の一部を**エリトレヤ**といひ、伊太利の領土にして、**マサワ**の舟泊地あり。アデン灣に臨める地方は、**英佛伊**の三國に分屬し、佛領の**ヂブチ**、英領の**ベルベラ**は、共にこの地方の門戸をなす。  
Somaliland  
Eritrea  
Massawa  
Djibouti  
Berbera

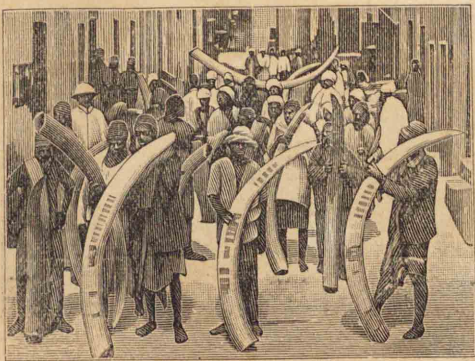
**東阿弗利加** 印度洋岸の大部を東阿弗利加といひ、**英葡**の二國に分屬す。沿岸には狭き平地あれども、内地の大部は土地高く、本洲最高の**キリマヌジャロ**を始め、**ケニヤルウエンゾリ**

Kilima Ndjaro  
Kenia  
Ruwendori

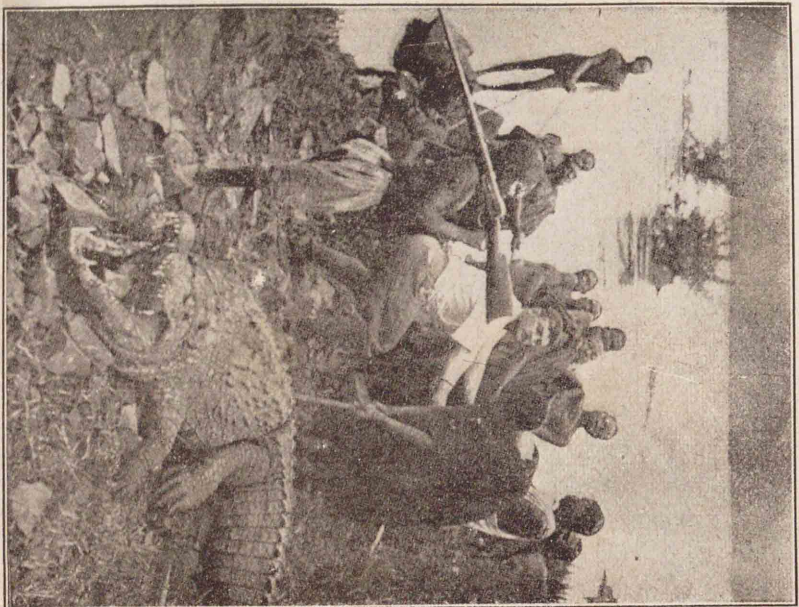
等、數多の峻峰並び聳え、又その間にはビクトリア・タンガンイカ・ヌヤサ等の大湖多く連りて、湖水帯を造れり。海岸は、氣候酷熱にして、マンダローブの森林多く、概不健康地なれば、開拓は尙



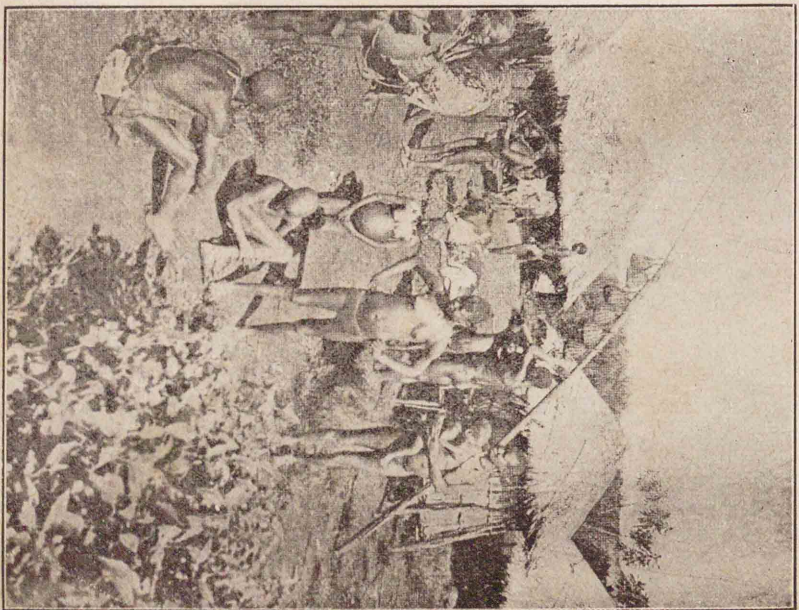
岸海のブーロゲンマ



初期に屬し、象牙・護謨等を産するに過ぎざ象れども、高原地方には綿・珈琲等の栽培頗進牙み、鑛山も亦有望なり。  
運 北部のケニヤは英國の領土にして、モン  
搬 搬バサはその一門戸をなし、鐵道は此處より  
ビクトリア湖畔に達して、湖上の汽船と連絡す。この西北に當る地方をウガンダと

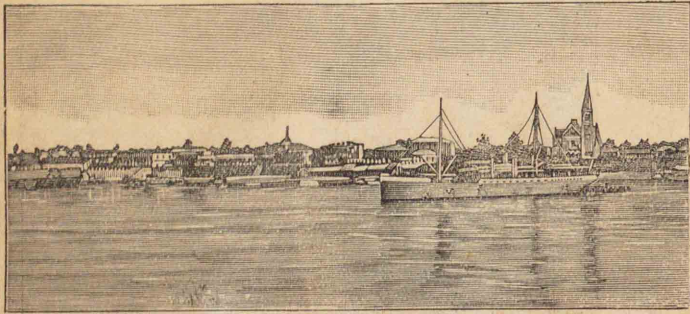


景光の流上河ルイナ  
(魚 鱈 獲 捕)



人士の方地タンガウ

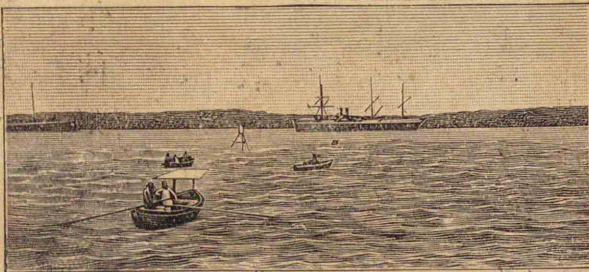
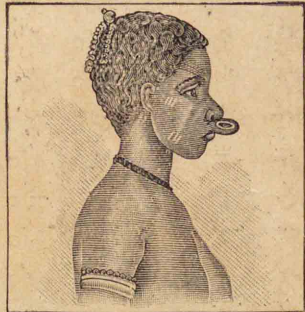
東阿弗利  
 加土人の少女に  
 は圖の如く上唇  
 へ孔を穿ち木栓  
 を挿みて次第に  
 孔を擴げその大  
 なるを誇りとす  
 るものあり恰も  
 鷹の嘴の如く醜  
 容見るに堪へず



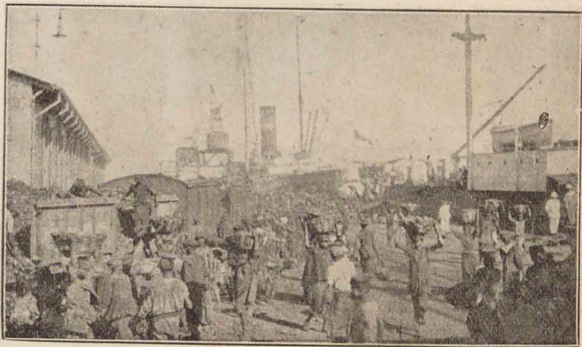
いひ英國の領土なり。  
 ジバル島は英國の保護地に  
 ザン

岸海のムラサエルダ

子あり、丁  
 子の産に著はる。  
 中部のタンガンイカは、  
 もと獨逸の領土なりしが、  
 大戦の結果殆ど全部英國の  
 統治地となり、一部は白耳  
 義の治下に屬す。  
 方  
 方の門戸をなし、鐵道は此處よりタンガンイ  
 カ湖畔に達す。



續一の人士加利弗阿東と湖サヤヌ



み込積炭石のスケルマソレロ

葡領東阿弗利加のモザンビークは、一小島上にある良港にして、チンデはザンベジ河舟行の要地を占め、ベイラ及びロレンソマールケスは、共に鐵道の起點をなす。

### 第三章 南部阿弗利加

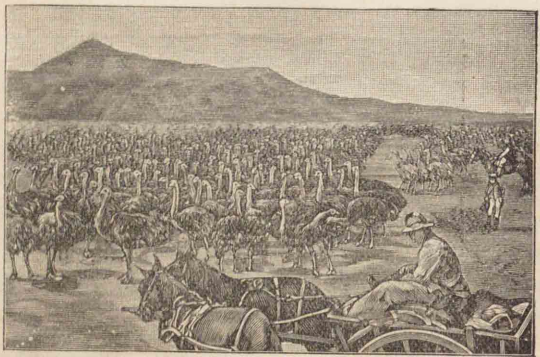
本洲の南部を占め、悉く英國の領土又はその委任統治地にして、之を政治上南阿弗利加聯邦及びバーストランド・スワジランド・ナタール・ロイデシヤ・ヌヤサランド・ベチアナランド・バーストランド・スワジランド・Rhodesia Nyasaland

南西阿弗利加に分つ。

南阿弗利加聯邦 大陸の南部を占め、ケープ・ナタル・オレンジ・トランスバールの四州より成る。海岸に近くドラケン山脈連りて濕

面積 約百二十三萬方里(約八萬方里) 人口 約六百九十萬

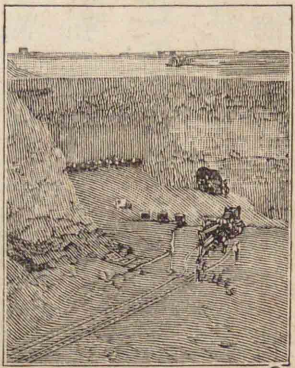
オレンジ州とトランスバール州とはもと和蘭人の建てたる獨立國なりき



場養飼鳥駝



風を遮り、内地は降雨乏しきを以て、草原又は沙漠をなせる處多しと雖、東南部は、土地豐沃にして氣候亦溫和なれば、農業、牧畜盛に行はれ、小麥、葡萄、羊毛等の産多く、又駝鳥羽毛の特産あり。内部は鑛産甚だ豊富にして、殊に金、金剛石は、共にその産額世界第一なり。斯く産業の發展に伴ひ、鐵道も次第に發達し、縦貫鐵道は、已に域内を貫通して、遠く内部に達せり。

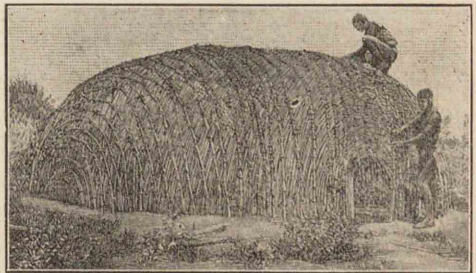


掘採の石剛金

住民の多數は、バントゥ・ホッテントット・ブッシュメン等の蠻人なれども、首

ケープタウンに我が領事館あり  
ケープタウンは日本郵船及び大阪商船の南米航路寄航地なり

ダーバンも我が南米航路の寄航地なり

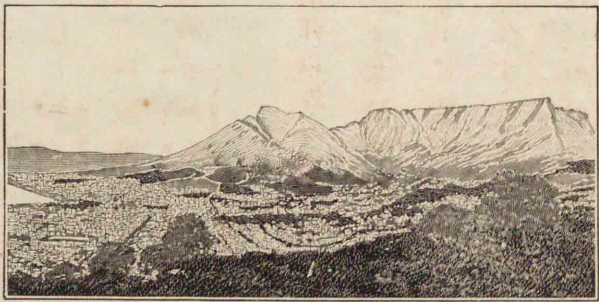


設 建 屋 住 の 人 土

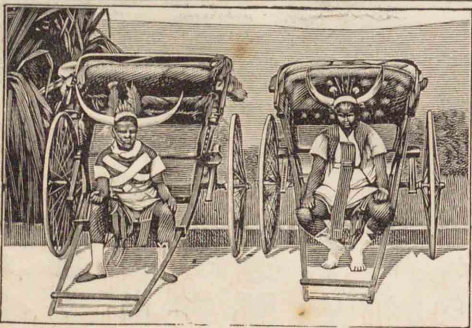
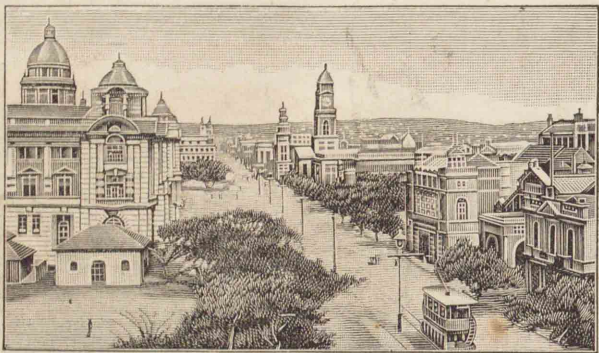
脳をなせるは、英人及び和蘭移民の子孫たるボリア人にして公用語には英語と蘭語とを併用す。この地は自治植民地にして、英國王を代表する總督の下に、議會と内閣とありて、政治を行へり。

ケープタウンは名高き喜望岬の北にありて、Cape of Good Hope

テーブル山その背後に聳ゆ、縦貫鐵道の起點に當り、南阿の大門戸にして、聯邦議會の所在地なり。サイモン灣は艦隊の根據地にして、東部のポルトエリザベス、イーストロンドンも共に一門戸をなす。ダーバンは、主要の海



山 ル プ ー テ と シ ム ン 湾

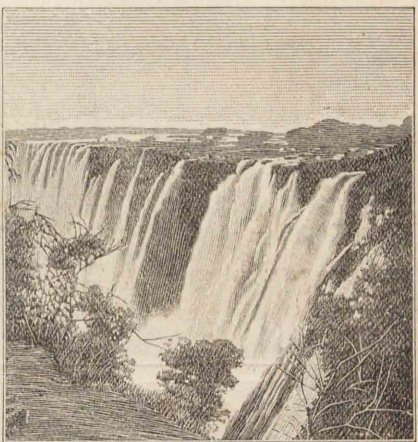


夫 車 力 人 と 街 市 の ン バ ー ダ

港にして、石炭の輸出多く、この附近にては、人力車を主要の交通機關となす。内部のブルムフォンタインは要都にして、キンバリーは金剛石の産を以て著はる。プレトリアは聯邦行政廳の所在地にして、鐵道四通の要地占め、ヨハネスブルグは金産地の中心をなす。

聯邦以外の地 バストランド及びスワジランドは、共に聯邦の地域中に介在する直轄植民地なり。ベチアナランドは保護地にして、その大部分はカラハリ沙漠をなす。ローデシヤはセ





シルローヅの經營せし地方にして、南  
 Seal Rhodes  
 北の二地方に分れ、北ローデシヤは前  
 者と共に南阿會社の管理に屬し、南ロ  
 ードシヤは自治をなせり。近年處々  
 に金田發見せられ、農牧も亦漸く進め  
 布。ザンベジ河流域を貫流し、その河  
 道中にビクトリヤ瀑布あり、深谷に直

Victoria Falls

下して、水煙全溪を鎖し、壯觀いふべからず。ローデシヤの東北に  
 當れる、狹長の地をヌヤサランドといひ英國の保護地なり。  
 聯邦の西に連る地域を、南西阿弗利加といひ、もと獨逸の領土な  
 りしが、大戰の結果、聯邦政府の委任統治地となれり。土地廣けれ  
 ども概不毛の沙漠に屬す。この地域内にあるウルフ<sup>Walfish B.</sup>シ灣は、以前  
 より英國に屬して、良港の名あり。

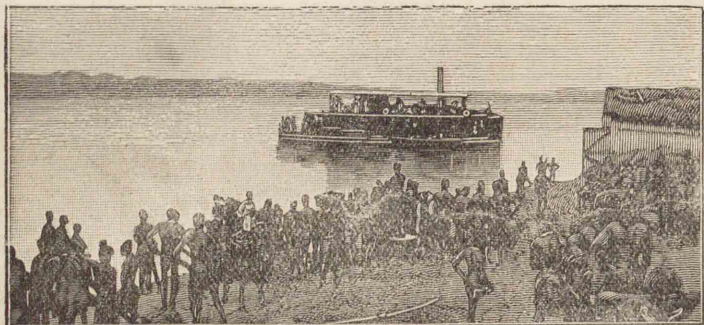
### 第四章 西部阿弗利加

附 スタンサハラ

大西洋岸の大部を占め、海岸一帯の外は概  
 臺地なり。域内を下ギネヤ、上ギネヤ及び西  
 北地方に大別す。

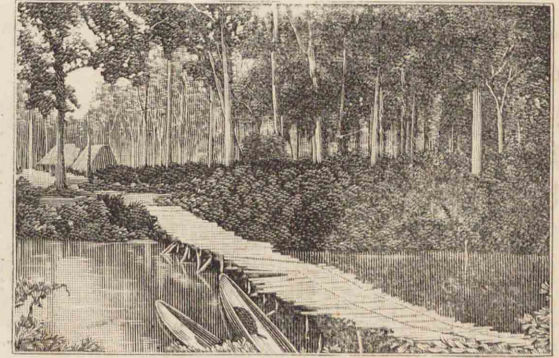
下ギネヤ ギネヤ灣の東岸地方を下ギネヤ  
 ゴといひ、佛、白葡、西等の諸國に分屬し、コンゴ河  
 その中部を貫流す。住民はバンツ人多く、森  
 林中には一種の矮人種住めり。何れも、文化  
 の程度低く、絶えず鬭争を事とせしが、近年農  
 牧に従ふものあるに至れり。

コンゴ河の流域は、スタンリーの探檢に力を盡したる處にして、  
 その大部は白耳義に屬し、又大戰の結果、東阿弗利加の一部を委任



矮人種の一族なる  
 アツカは身長一  
 米・三に過ぎず  
 白領コンゴは面積  
 約二百二十萬方  
 里(約十五萬方里)、  
 人口約千五百萬あ  
 り

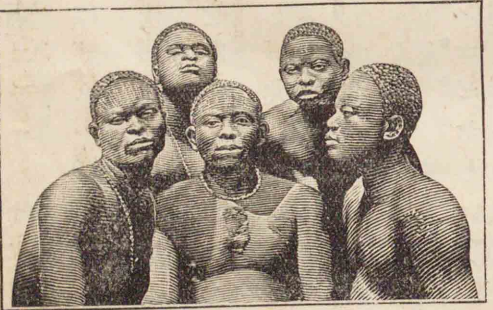
スタンリープールより上流のスタンリービルまで舟行自由にして發動機船の定期航通あれどもスタンリービルより上流は舟航に適せざれば鐵道によりてタンガシイカ湖畔に出で湖上汽船によりてウジジに達し以て大陸横斷の交通路をなす



林 森 の 方 地 ゾ ン コ

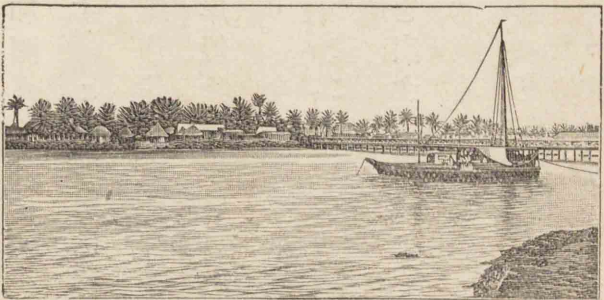
統治地として加へたり。氣温高く、雨量多く、森林繁茂して開拓未だ進まず、護謨象牙椰子油落花生等を主産物とし、又東南のカタンガ地方は、交通の發達と共に拓殖も漸く進み、且銅の埋藏豊富を以て聞ゆ。 Congo 河は内地交通の要路にして、Stanley Pool より上流四千軒餘の間は、舟行自由なれども、下流には急流瀑布相連るが故に、Leopoldville Matadi まで舟行自由にして、ボマは河航の要地をなし、Banana 港をその副港とす。白領コンゴの南には葡領アンゴラ、北には佛領コンゴ(赤道阿弗利加及びカメルンありて、その間に葡萄牙、西班牙等に屬する小地

域を交ふ。カメルンは獨逸の領土なりしが、大戦の結果、大部は佛蘭西の治下に屬し、一部は英國の統治地となれり。上ギネヤ、ギネヤ灣の北岸一帯を上ギネヤといひ、リベリヤの共和國たる外は、總て英、佛、葡等の諸國に分屬す。この地方は舊時の輸出物に因みて、奴隸海岸、黄金海岸、象牙海岸、穀物海岸等の名稱あり。今は椰子油、護謨等の産に富み、又金、象牙等を出す。氣候暑く、概不健康地に屬し、土地の開發未だ進まず、住民はネグロ族多し。



居住のそと族ログネ

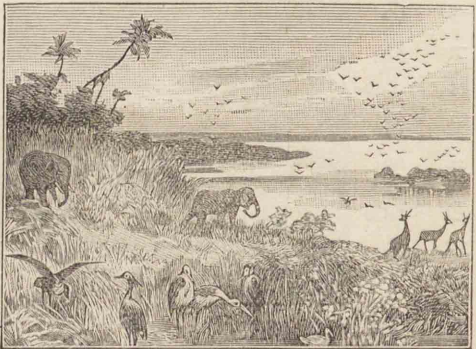
面積  
約十一萬方  
約六千六百  
方里  
人口  
約二百萬



は、英・佛・葡・西等の領土あり。セネガル河の流域を占むるセネガルは、佛國の領土にして、河口にサンルイあり、ダカルと共にこの地方の門戸をなす。この南方には、英領ガンビヤ・葡領ギネヤ・佛領ギネ

南ニヅリヤは英國に屬し、その海岸のラゴス・South Nigeria Lagos  
スはギネヤ灣岸第一の商港にして、鐵道を内  
部に通じ、黄金海岸のアクラは、隊商通路の要  
點をなす。トゴランドは近時まで獨逸に屬  
せしが、大戰の結果英佛に分治せらる。  
リベリヤは、北米合衆國より解放したる奴  
隸によりて成れる立憲共和國にして、首府を  
モンロピヤといひ、椰子油の産あり。この西  
北に連るシエラレオネは英國に屬す。  
西北地方 上ギネヤの北方に當る海岸地に  
Sierra Leone  
St. Louis  
Dakar  
Senegal  
Cambia

スダンの東部は降  
雨少くサバンナと  
稱する草原をなし  
西部は雨量多くし  
て密林あり、柘植未  
だ進まず椰子の産  
あり



チヤデー湖の岸光景

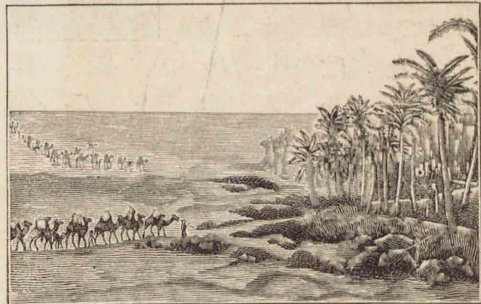
は、チャデー湖邊のクカと共に、主要の内地市場にして、隊商の多く集る處なり。  
スダンの北方一帯はサハラにし  
て、世界最大の沙漠をなし、大部は佛  
國の勢力範圍に屬す。荒涼不毛の高原



チンブクツの遠望

サハラ沙漠は東西  
約四千七百軒(千  
二百里、南北約千  
五百七十軒(四百  
里)あり

沙漠中にも時に降雨ありて河をなすと雖平時は水涸れてワチをなし又晝夜温度の變化著しく且強猛なる旋風の起ることあり



をなし、山岳丘陵起伏して、その間に涸河を作り、又處々に泉地ありて棗椰子等繁茂す。隊商は泉地より泉地を辿りて此處を横斷す。近年その一部には、鑿井によりて人工泉地を造り、農耕を行ふ處あり。

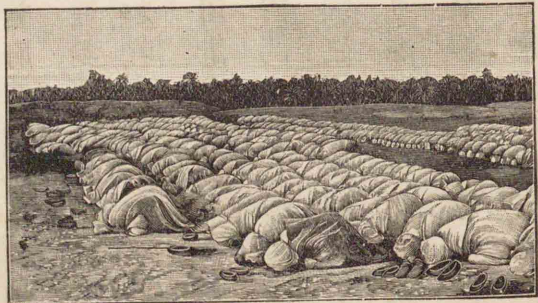
第五章 バリ地方

地中海岸のエジプト以西をバリ地方といひ、モロッコ・アルゼリヤ・チュニス・トリポリ等を含み、その東部にはガベス・シンドラの二小灣あり。海岸に近くアトラス山脈連互し、その

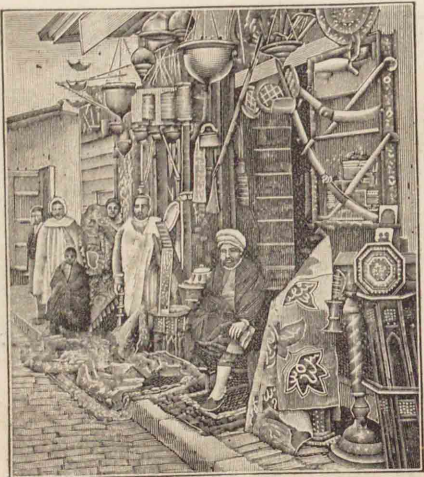
トリポリは面積約百十萬方軒(約七萬方里)人口約百萬あり

チュニスは約十六萬方軒(約一萬千方里)人口約百九十萬あり

北斜面は肥沃なれども、内部は不毛の沙漠に連る。住民は多く亞刺比亞族にして回教を信じ、山中には原住のベルベル族住めり。トリポリ 伊太利の領土にして、大部は沙漠をなし、近海には海綿の産多し。首府トリポリは、隊商通路の要地に當り、内地の産物たる象牙・金・駝鳥羽毛等の取引行はる。



回教徒の送拜

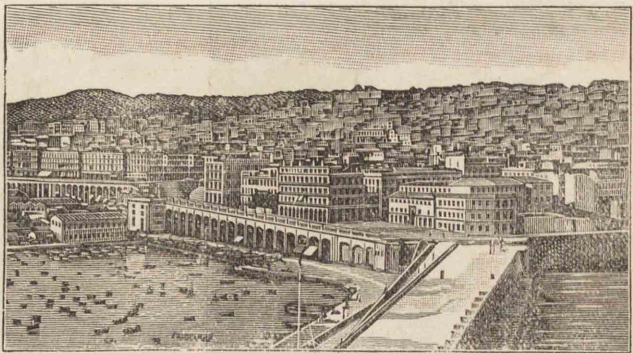


チュニス 佛國の保護地にして、アルファ草・海綿等の産あり。首府をチュニスといひ、附近に昔時繁盛を極めたるカルタゴの址あり。

アルゼリヤは面積約八十八萬方呎(約五萬七千方里)人口約五百萬あり

モロッコは面積約五十八萬方呎(約三萬八千方里)人口約三百萬あり

タンジエルは形勝の地點にあるを以てその所屬問題に關し英・佛・西三國の間に久しく紛争を續けしが最近にモロッコ王の主權を認め同時に事實上の行政はこの三國にて行はるゝこととなれり

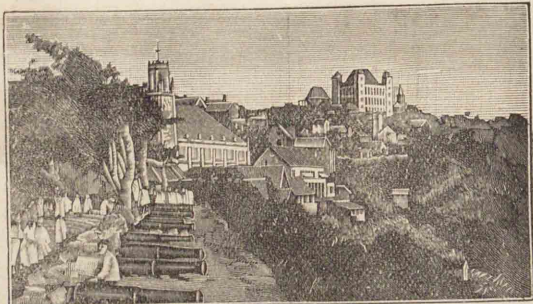


の紛擾を重ねしが近年佛國の勢力範圍に入り、海岸の一部は西班牙の保護に屬す。産物はモロッコ革を主とし、又穀物・羊毛等の産あり。タンジエルはこの國第一の貿易地にして、諸國の外交官は此

は軍事上の要地なり。  
アルゼリヤ 佛國の領土中、重要なものの一なり。葡萄の産頗る多く、又アルファ草コルク・オリーブ・鐵鑛等を出し、羊・山羊等の牧畜も處々に行はる。首府アルジェーは佛國のマルセーユと對し、彼我の航通頻繁にして、貿易頗る盛なり。オランは、この地方の特産たるアルファ草の輸出港なり。

モロッコ 地中海の西門を扼し、形勝の地點を占む。久しく歐洲諸國間に、利權爭奪

マダガスカルは面積約五十八萬方呎(約三萬八千方里)人口約三百萬あり



處に駐在す。ラバットは首府にして、フェズは回教の靈地なり。北岸の一部は西班牙の領有地にして、セウタの要港あり。

### 第六章 近海諸島

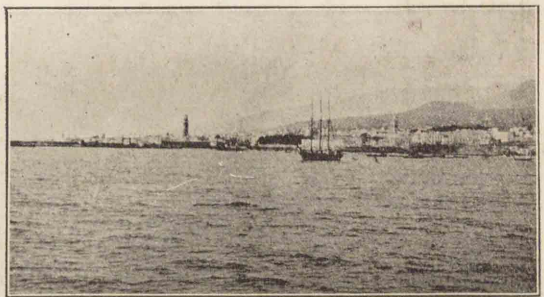
印度洋中のマダガスカル島は、世界第四の大島にして、佛蘭西の領土なり。この島の生物は、旅人木・狐猿等を始め珍奇なるもの多く、大陸と著しくその趣を異にし、住民も、西部に

はバンツ人多けれども、東部には馬來種のホバ族住めり。産物の主要なるは金・護謨にして、首府をタナナリボといふ。この島の東



族バホ

歐洲大戦當時我が歐洲航路の船は阿弗利加を迂回してネリフエを寄港地としたことあり



マデイラ諸島は葡萄牙に屬す。  
Madiera

方にあるレユニオン島は佛國に屬し、北方のモーリシヤス島及びセイシェル諸島は英國に屬す、モーリシヤス島は、風景頗る秀麗にして砂糖の産多し。  
Reunion  
Mauritius  
Seychelles  
大西洋中のセントヘレナ島は、ナポレオン一世の配所として名高く、西北のアセンション島と共に英國に屬す。ベルデ岬諸島は葡萄牙の領土にして、海底電線の要地なり。カナリヤ諸島は西班牙に屬し、テネリフエの要港あり。  
St. Helena  
Ascension  
Cape Verde Is.  
Canary  
Tenerife

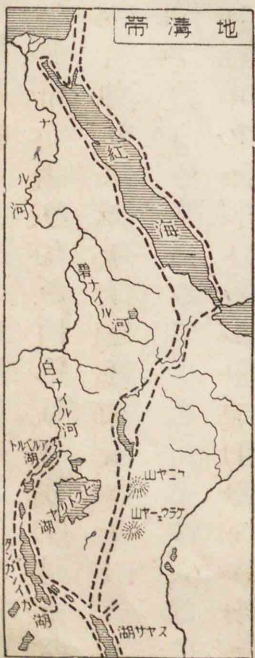
總説

地勢・海岸

本洲は地勢上、亞細亞洲の亞刺比亞半島をも包含せる、臺

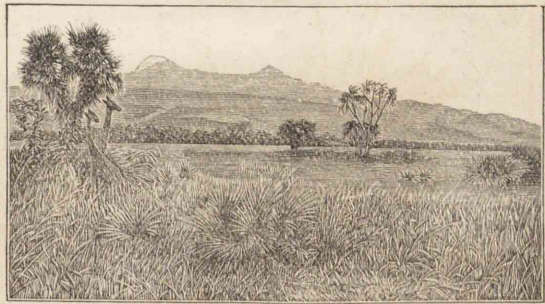
山脈	アトラス山脈 ドラケン山脈
火山	キリマヌジャロ山 ケニヤ山 ルウエンゾリ山
臺地	アビシニヤ臺地
平地	コンゴ窪地 スダン平原
沙漠	サハラ カラハリ
河川	ナイル河 ニジェル河 コンゴ河 オレンジ河 ザンベジ河
湖沼	ビクトリヤ湖 タンガンイカ湖 ヌヤサ湖 チャーデ湖
海灣	ギネヤ灣 ガベス灣 シドラ灣
半島	ソマリ半島
海峡	ジブラルタル海峡 バブエルマンデブ海峡 モザンビク海峡
島嶼	マダガスカル島

地性の一大地塊をなし、平均高度は頗る大なれども、垂直的肢節は極めて小にして、山脈は僅に、大陸の縁邊をなすに過ぎず。東部海岸に沿ひ、大地溝帶ありて大小の湖列を作り、紅海に入りて、亞刺比亞半島を分ち、更に二又となりて、スエズ地峽及び、ジールダン溪谷を成す。この地溝帶に沿ひて、幾多の火山を噴起し、別にギ



Handwritten notes in Japanese: (1) 垂直的肢節の幅は約1000kmに及ぶ。高緯度帯の不便。湖、紅海、スエズ。

① 熱帯 ② 赤道 ③ 南緯 ④ 北緯  
 赤道線 南緯線 北緯線  
 赤道線 南緯線 北緯線  
 赤道線 南緯線 北緯線



サバナ地方の光景

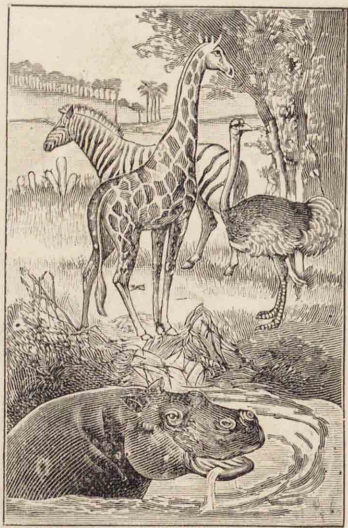
ネア灣岸にはカメルン火山帯あり。河川は巨大なるもの少からざれども、地勢の關係上、概ね急湍瀑流を伴ひ、舟楫を遮る憾あり。海岸は、屈曲・島嶼極めて少きが上に、大部は海岸に向つて急斜し、或は僅に带状の平野を有するのみにて、文化の開發には、極めて不適當なる状態にあり。

氣候・生物

本洲の大部は熱帯に屬し、氣候炎熱にして熱帯大陸の稱あり。雨量はコンゴ地方及びギネア灣岸に多く、赤道を挾むが故に、年二回の雨期ありて、鬱密たる叢林をなせども、他は一般に降雨乏しく、サバナ・ステップ等をなし、兩回歸線附近には、周年殆ど降雨を見ざること多く、大なる沙漠を作れり。地中海岸及び南部海岸は、雨量多からざれども、温

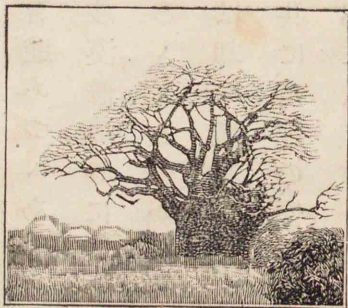
圖録 水中にあるは河馬陸上にあるはジラフ・斑馬及び駝鳥なり

暖にして産業盛に、本洲中最も發達したる地方なり。

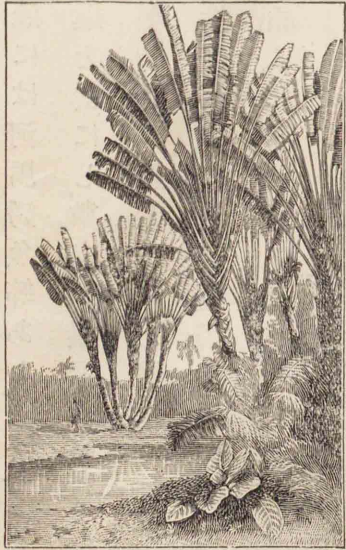


阿弗利加の動物一斑

森林帯には椰子樹・護謨樹等の有用樹あり、サ



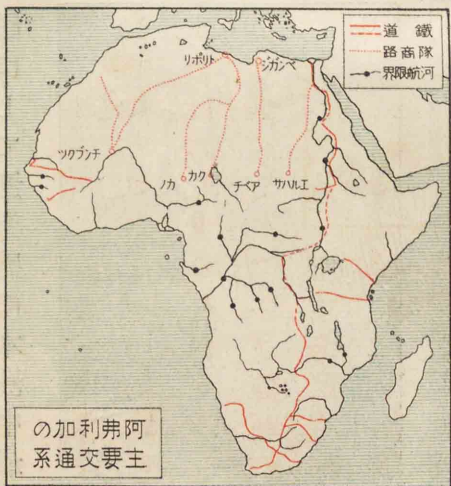
バオバブ樹



バナナにはバオバブ樹點在し、沙漠中の泉地には、棗椰子繁茂せり。動物には巨大なるもの、珍奇なるもの多く、沙漠・ステップ地方には、獅子・駱駝・駝鳥等あり、草地には、犀・麒麟・縞馬等あり、森林地方には象・類人猿等あり、水

邊には河馬・鱷魚等あり。マダガスカル島の生物は著しく大陸と趣を異にし、數多の擬猴類及び旅人木等の生育を見る。

**産業・交通** 産業は未だ發達せず、北部の農産と南部の農・牧・鑛産等を除けば、僅に護謨・椰子油・象牙等の天産物を數ふるのみ。然れども、白人の撓まざる努力は、或は堰堤を築きて人工灌漑を施し、或は鑿井を設けて人工沃地を作り、又土人を訓練して勞働に従事せしむる等、著々開拓の歩を進めつゝあり。交通は密林・沙漠・急流等によりて、發達を妨げらるゝこと少からずと雖、河川の上流は却て流緩かにして、數多の湖水と共に、舟運の便を助くるが故に、急湍部には鐵道を敷設し



阿弗利加洲の主要交通系

て、孤立せる内陸水路と海洋との連絡を計る。カイロよりケープタウンに至る縦貫交通路と、ボマよりダルエスサラムに至る横貫交通路とは、最も主要の線路にして、近年佛國はサハラ横斷鐵道の敷設を計畫し、世の耳目を牽きつゝあり。海上交通は歐洲諸港との間に盛にして、スエズ運河の開通は北部港市の隆盛を來せり。その他海底電線は歐米に通じ、南北縦貫の陸上電線は已に成り、無線電信局も亦處々に設けらる。

歐羅巴人種

ハム派 ヘルメル族 エジプト族

マリ族

セム派 アラビヤ族 アビシニヤ族

阿弗利加人種

ネグロ族 准ネグロ族 小ネグロ族

(アッカ、ブッシェメン、ホッテントット)

馬來人種

ホバ族

住民國狀

本洲の人口は、約一億三千萬に達し、ナイル河谷及び南北の沿海地方を除けば、密度極めて小なり。住民は、二大系統に分れ、北部には歐羅巴種の民族住居し、中部以南に住めるは阿弗利加種の黒人にして、マダガスカル島には馬來種の民族あり、その他沿海地方には歐洲よりの移民も少からず。



本洲には獨立の實を有する國家殆くなく、僅にエジプトが、英國の羈絆を脱して立憲政治を行ふありと雖、その基礎必しも堅實ならず、アビシニヤ、リベリヤに至りては全くその實なし。要するに本洲は、歐洲列強の植民地にして、中にも英佛の領土は殊に廣く、伊、白、葡西の領土その間に介在す。獨逸も二三の地を領せしが、大戰の結果擧げて國際聯盟の管理に屬したり。

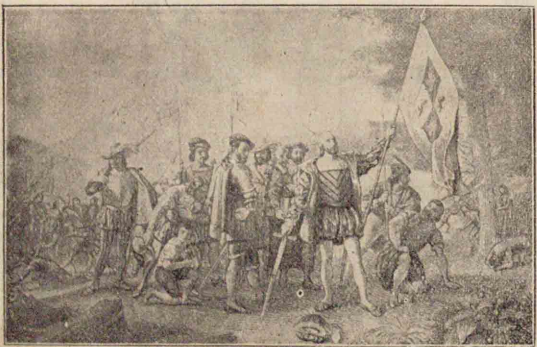
**日本との關係** 我が國は、近時までその關係甚だ疎にして、僅にスエズ通航船の寄港地を有すると、エジプトより綿、煙草等を輸入するとに過ぎざりしが、世界大戰中、本洲迂回の歐洲航路及び南米航路の開合せらるゝに及び、南部地方との關係も漸く密ならんとす。されど南阿は、極端なる有色人種排斥の土地なれば、邦人の經濟的發展には、多大の困難を免れざるべし。

第五編 北亞米利加洲  
North America

概説

大陸發見 久しく地中海岸を離るゝ能はざりし西歐人は、近古の初より、世界的思想の擴大により、大膽なる航海を試みるもの續出するに至れり。東に向へる者が、阿弗利加迂回の航路を發見したるに乘じ、更に西行の捷路を發見せんとせしコロンブスの希望は、端なくも一四九二年、この新陸地に到達したり。

爾來歐洲人の渡航するもの踵を接し、一



景光の着到地陸新スブソロコ

時は全く植民大陸となりしが、その後獨立國相次ぎて起り、終に今日の發達を見るに至れり。

■北亞米利加洲は新大陸の北部

を占め、世界第

三の大洲にし

て、狹長なるパナマ地峽によりて、僅に南亞米

利加洲と連る。

■西部は、ロッキー山脈を主軸として、廣大な

るコルデレラ高地をなし、東部にも一帯の高

地系連りて、兩者の間に大平原を狭む。ミシ

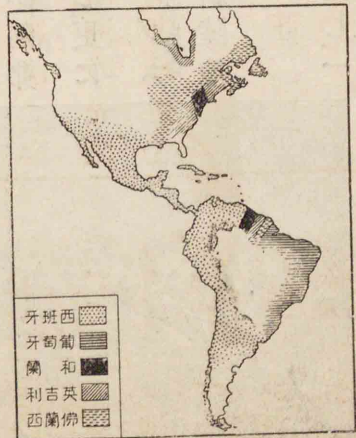
シッピ河は、この平野を濕して、世界第一の長流

をなす。

面積  
約二千四百七十萬方  
里(約百六十萬方  
里)  
人口  
約一億三千萬



(冬季の東部加奈陀(犬糧))



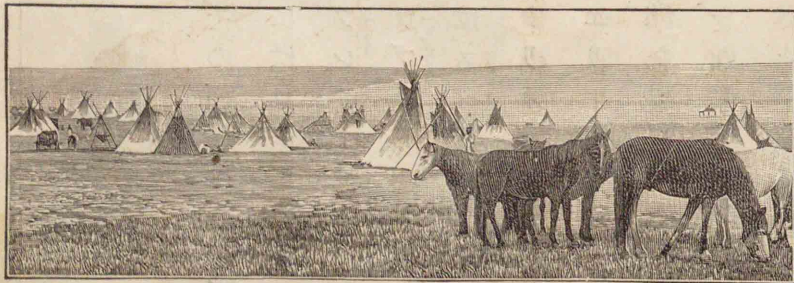
西班牙  
牙蘭  
蘭和  
利吉  
西蘭佛

新大陸最初の植民

南部の氣候は熱帶性にして、北部には地球上の極寒地に屬する處あれども、大部は温帶に位し、地味も亦肥沃なれば、各種の産業著しく發達して、世界の大農園・大牧場となり、その規模の壯大なること驚くべく、之に伴ひて、工業・商業等も亦極めて盛大なり。

■この地は往時亞米利加土人の住地なりしが、歐洲人の渡航以來、迅速なる發達を遂げて、全く面目を一新し、今は産業、富力共に、歐洲の先進國を凌駕するものあるに至れり。本書は便宜上、本洲を左の諸地方に分つ。

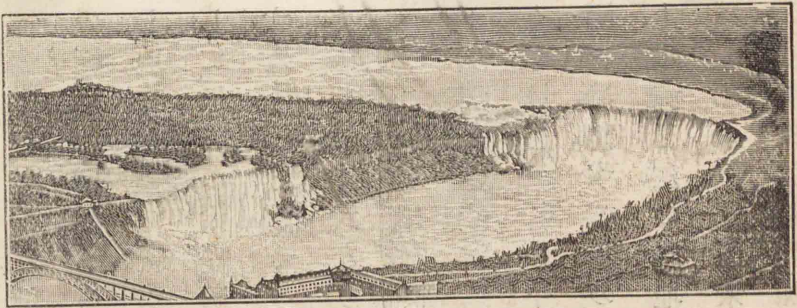
- 加奈陀
- 亞米利加合衆國
- 墨西哥
- 中央亞米利加
- 西印度



亞米利加土人(イザン部の落)

面積 九百三十三萬  
 方里(約六十  
 萬五千方里)  
 人口 約七百七十  
 萬  
 隣邦 亞米利加合衆  
 國

ナイヤガラ瀑布は  
 ゴート島によりて  
 二つに分れ共に高  
 さ五十米程なり



### 各説

#### 第一章 加奈陀

**地形** 洲北の大部を占め、その面積は我が國の約十四倍に當れり、西部にはロッキーカスケード等の山脈並び連りて、フレザー河その間を流る。東部は緩漫なるラブラドル臺地をなし、セントローレンス河は、スペリオル・ミシガン・ヒューロン・エリー・オンタリオ等の湖水を連ねてその南部を流る。エリー湖とオンタリオ湖との間は、著しく水準を異にするが故に、ナイヤガラ瀑布の壯觀をなす。中部は地質時代に廣く水蝕を受けたる平原にして、

北歐と共に世界の  
 二大湖水地方と稱  
 せらる

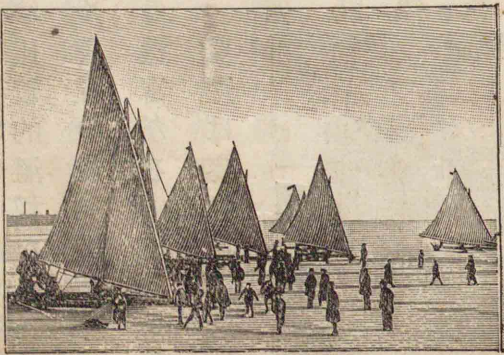
北極海群島中のバ  
 フィンランドは東  
 部西比利亞と共に  
 世界の最寒地とし  
 て知らる

地圖中に記入しあ  
 る磁石が正北を示  
 し居らざるは地球  
 の極と磁石の極と  
 一致せざるが爲なり

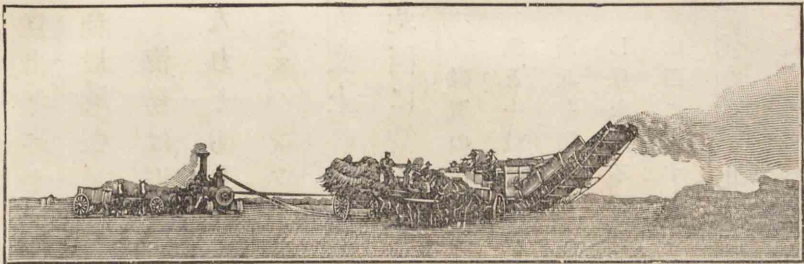
レートベア・グレートスレーブ・アサバスカ等を始め、大小の湖水多く散在し、マッケンジー河・ネルソン河等によりて海に通ず。海岸は屈曲に富み、東岸のセントローレンス灣は、最重要の灣入なれども、夏季には霧多く、冬季には凍結の缺點あり。西岸は島嶼多く、バンクーバー島最著はれ、北岸は年内の過半凍結するを以て、人文上の價值少く、ブーシヤ半島は磁石の北極に當る。

**磁氣の極** 地球上に於ける磁石の極は、地軸の極と一致せざるが故に、磁石の針は必しも正しき南北を指すことなく、處によりて多少方向を異にし、且永久不變のものにあらず、現今我が東京にては西に偏すること凡四度半なり。

**氣候・産業** 北部は寒氣嚴烈にして、廣き凍原をなし、殆ど人類の生活に適せざれども、東南

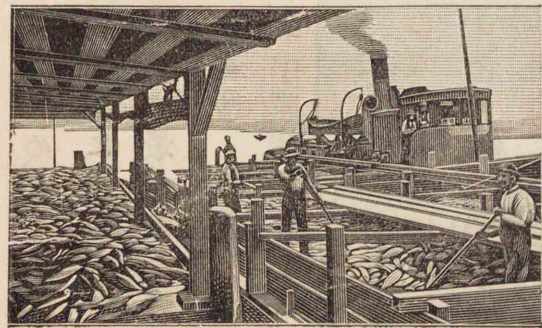


(景光の艦帆)凍結の河スレーロトンセ



加 奈 陀 の 農 業

部及び太平洋岸の地方は、比較的溫和なり。從て南部は農牧林業を始め、各種の産業盛なれども、人口稀少なれば、資源の豊富なるに比し、開發の之に伴はざる憾あり。農産は麥類馬鈴薯等を主とし、牛・羊等の放牧も亦盛にして、麥粉・乾酪・牛酪等の製出甚だ多し。森林は廣き地積を被ひて、良材の産に富み、又バルプを出す。鑛産は石炭を第一とし、金・銀・鐵・ニッケル・銅等の産も亦多く、殊にニッケルは世界全産の過半を出す。水

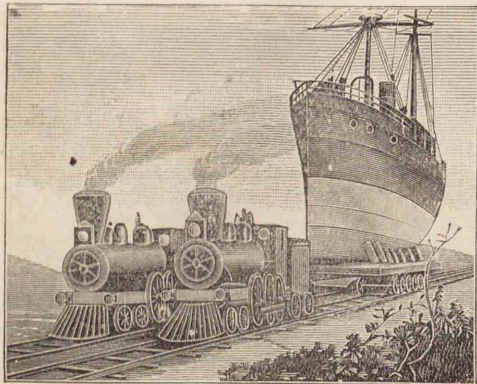


漁 獲 し た る 鮭

加奈陀太平洋鐵道は我が國より北米を経て歐洲に至る最捷路にして、横濱より倫敦まで約二十三日にて達す。

ソールセンマリ運河の通航船舶噸數はスエズ運河を超越といふ。

最初は佛人の手により先づ東部より開けたリ。



搬 船 鐵 道 (セプトンレーンとスエズ運河と)

産は極めて豊富にして、フレザー河の鮭と、東部の鯨・鱈等とは漁利最多く、工業も東部に於ては、逐年發達に向ひつゝあり。貿易は米・英兩國間に最も盛にして、我が國よりも茶・羽二重等の輸入多く、印度茶は、我が産茶と競争の位置に立てり。

交通

鐵道は、東南部に發達し、加奈陀太平洋鐵道、Grand Trunk

ク鐵道は、大陸を横斷して世界の幹線となす。河湖運河等の水運も亦發達し、殊にスペリオル・ヒューロンの兩湖を連ぬる、ソールセンマリ運河は最も著名なり。

住民

土地廣けれども、荒涼無人の地多く、人口の密度は我が内地の殆ど二百分の一にして、開拓の餘地尙多し。住民の多數は英國出の白人にして、一般に英語を

近年排日の風あり  
て我が移民を喜ば  
ず

加奈陀は九州と外  
に數地方より成る



屋水の族 - モキスエ

使用すれども、東南部には佛國出の人民多  
く、依然舊慣を存して佛語行はる。内部に  
は少數のインディアン・エスキモー等住みて  
原始的の生活をなし、西部には我が國人の  
在住せるものも少からず。

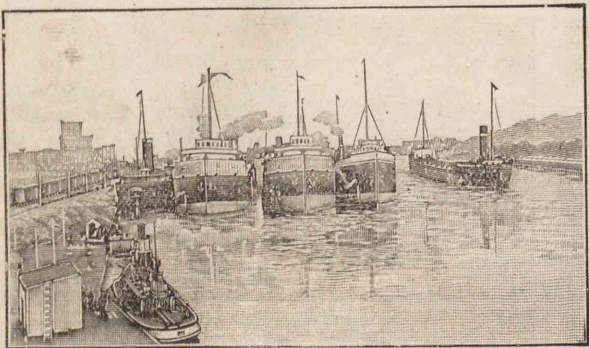
**政治** この地は英國の重要なる領土にし  
て、自治制を布き、上下兩院より成れる立法  
部を設け、英國王を代表する總督ありて政  
務を統ぶ。

**都邑**

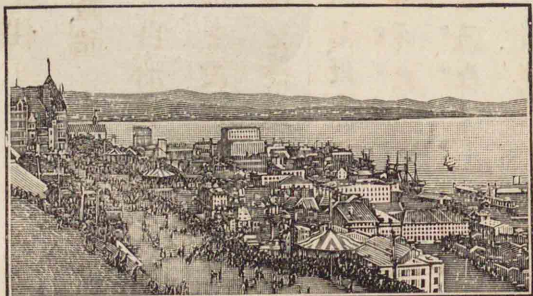
セントローレンス河は、重要な交通路をなし、その附近には  
發達せる都邑多し。ケベックは古く開けたる都會にして、住民は佛  
人の子孫多く、木材の集散盛なり。モントリオールは、大船溯行の  
極限に位し、鐵道も亦多く此處に集り、商工業甚だ盛にして、加奈陀

オタワに我が總領  
事館あり

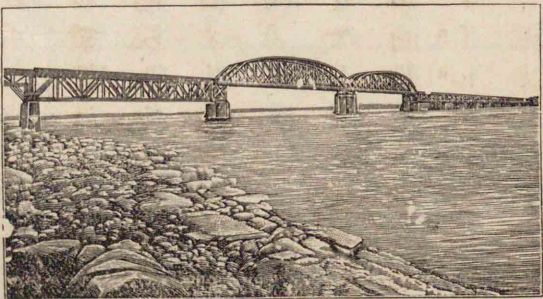
第一の都會をなし、オタ  
ワ河畔のオタワは、總督  
の駐在地にして、木材の



頭埠の - サ - アト - ポ



岸河のクッベケ

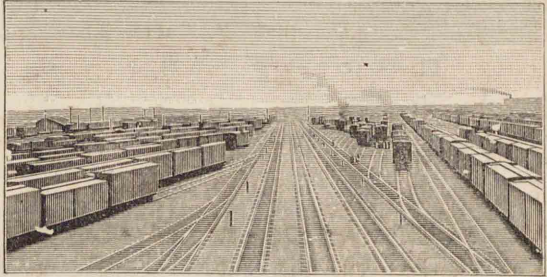
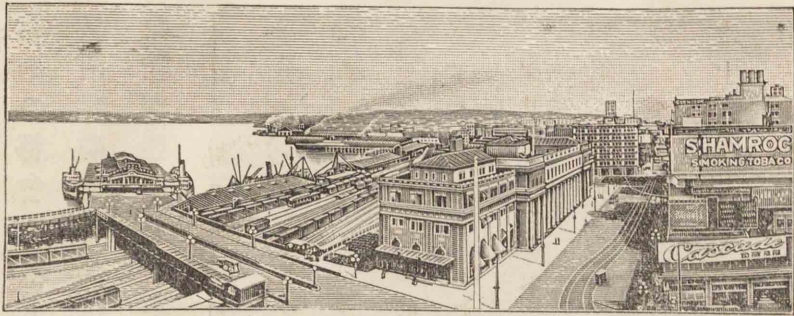


(橋ヤリトクビ) ルーオリトンモ

取引盛に行はる。トロントは湖上航通の  
中心をなし、商工業繁盛にして、ポートアー  
サーは穀物の積出多し。是等の地方は、冬  
季凍結の不便あれども、東海岸のハリファク

ノワスコチャ半島の西側なるファンヂー灣は世界中にて潮汐干満の差最も甚しく二十一米を越ゆといふ

バンクーバーは横濱を距ること凡四千三百哩に位し我が領事館あり



道鐵のグベニウと望展の坡香晚

スは不凍港にして、歐洲に最近きを以て、冬季は殊に重要な門戸となり、且海軍の根據地をなす。

中部のウニペグは交通の要地にして、廣大なる沃野の中心に立ち、農産畜産の大集散地なり。

バンクーバー(12)は、西海岸の中心に立ち、農産畜産の大集散地なり。

バンクーバー(12)は、西海岸の中心に立ち、農産畜産の大集散地なり。

端に位し、東洋に對する重要な門戸にして、對岸のビクトリアと共に、我が商船常に往復す。

プリンスルパートは、グラントランク鐵道の終點に當り、ドーソンは、産金を以て名高きクロ

Prince Rupert Dawson City Klondike

ンダイク地方の中心市なり。

ニューファンドランド Newfoundland

ラドルの海岸地と共に、政治上一自治植民地をなす。島の南方に沿ひて一帯の淺瀬あり、之をニューファンドランドバンクといひ、鱈・鯨・海豹等の漁利甚だ多し。東岸のセントジョンズは不凍港にして、水産物の取引甚だ盛なり。この島の附近には、佛國に屬する一二の島嶼あり。

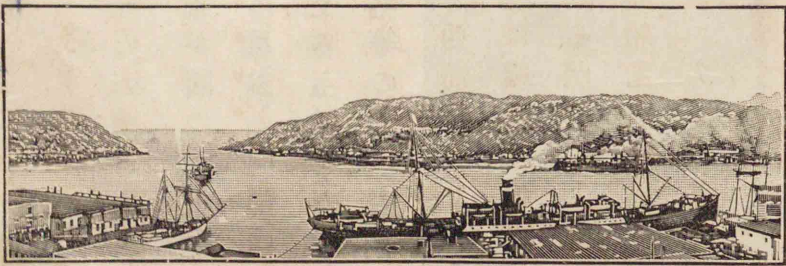
グリーンランド Greenland

は我が本州の約十倍に達す。大部は氷雪に覆はれたる高臺にして、その海岸には氷河這下し、氷山となりて浮流するもの多し。寒氣酷烈なれども、西南の一部には、エスキモー族の住居す

サンピエール島・ミクロン島等は佛國に屬す

グリーンランドの面積は約二百四萬三千八百方軒あり

グリーンランドのエスキモーは氷屋に住せざるのみならず學校をも建設するに至れり



頭埠のスン・ジトソンセ

るものありて、丁抹國の管理を受く。

### 第二章 亞米利加合衆國

The United State of America

面積

約七百七十萬  
方軒(約五十  
萬方里)

人口

約一億六百萬

隣邦

加奈陀、墨西哥

コロラド河の峡谷は八十餘軒の間兩岸絶壁をなし壁の高き千米に及ぶ所あり

地形 大陸の中部を占むる大國にして、面積は我が國の約十四倍に當り、東部と西部とは、太陽出沒の時差四時間に及ぶ。西部はコルヂレラ山系の最廣き部分を占め、ロッキー山脈その主軸をなして、カスケード・シエラネバダ等の山脈之と竝走し、其等の間に廣き高地を挾む。即ち北部はコロンビヤ臺地をなして、Columbiaコロンビヤ河此處を潤し、南部はコロラド臺地にして、コロラド河大峡谷を穿ちて、此處を流れ、

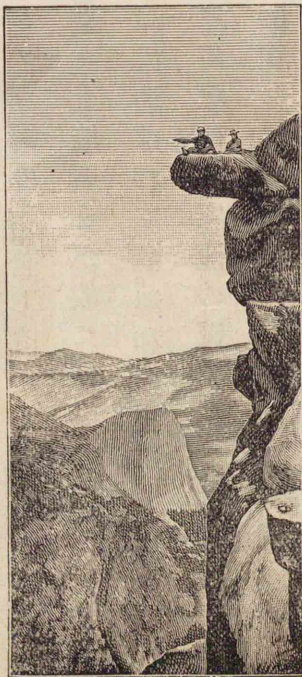


谷峽の河ドラロコ

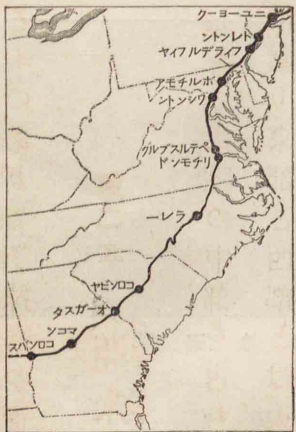
ロッキー山脈に沿ひて大火山脈走り處々に火山の噴出あり

エローストーン公園は間歇沸泉を以て名あり

中部はグレートベースンと稱する不毛の砂原にして、その中部にグレートソルト湖あり。この他、海邊には一帯のカリフォルニヤ平原を挟みて、海岸山脈連れり。是等の山地には、山姿水態の勝地多く、エローストーン公園、ヨセミテ谷等は殊に著名なり。東部のアパラチヤ山脈は、竝走せる數多の山地より成り、その



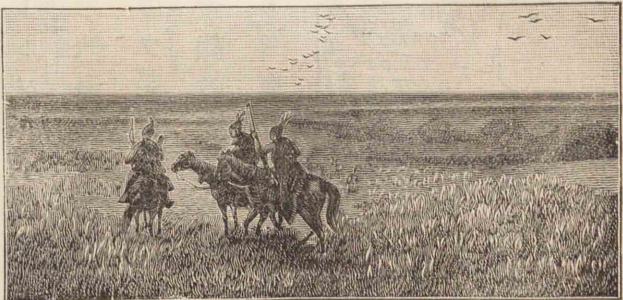
岩奇の谷テミセヨ



東斜面には短流多く、殆ど列をなして瀑布を懸け、所謂瀑線を作りて水力の用に適し、又其等の河口には良港を形成するもの多し。

中部は廣漠たる一大平原にして、ミ

東岸のハッテラス  
岬以北は沈降海岸  
にして良港多きも  
以南は砂嘴連りて  
沼澤性をなす



草 野 地 方 の 光 景

シシッピ河はミズーリ・オハイオ・アーカンサス・  
Missouri Ohio Arkansas  
レッド等の大支流を容れ、グランデ河と共に此  
Rio Grande del Norte  
Red  
處を灌溉す。この北部はブレイリーと稱し、  
Prairie  
野一帯の草野なりしが、今は開拓せられたり。  
東部の海岸には、デラウエーヤ湾・チェサピーク  
Delaware Chesapeake  
湾等の小屈曲多く、フロリダ半島その南端を  
なし、墨西哥灣岸には、ミシシッピ河の三角洲長  
く突出すれども、西岸は単調にして、サンフラ  
ンシスコ灣の稍著しきあるのみ。  
San Francisco

なり、太平洋岸は日本海流に洗はれて、概々温和多湿なれども、南部は  
夏季乾燥なり。大西洋岸の北部は、寒流の影響を受けて割合に寒  
く、南部より墨西哥灣岸に互りては、熱帯性を帯びて降雨多し。内

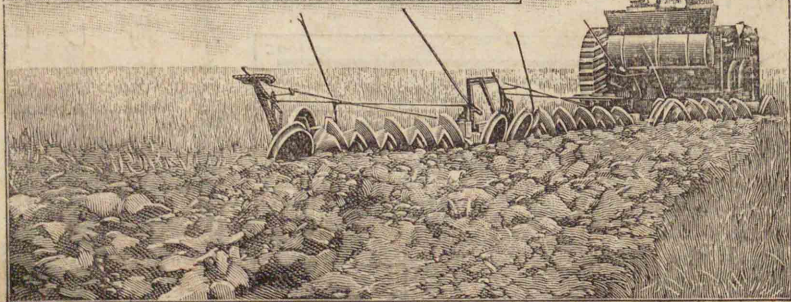
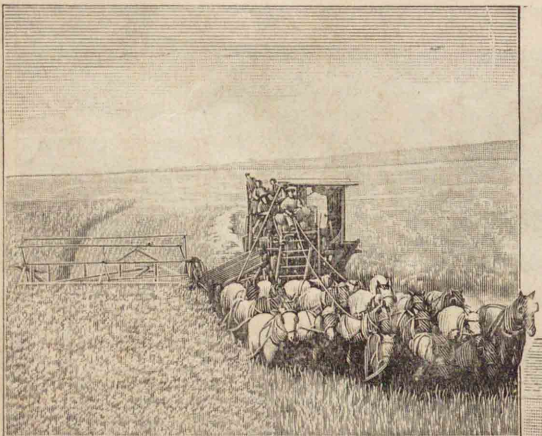
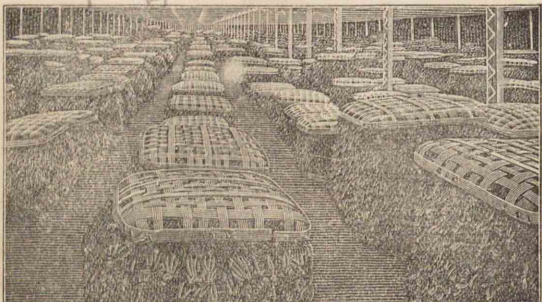
〔氣候〕

土地廣きが故に、氣候は處によりて異

陸地方は大陸性にして、殊に北部は冬寒  
強く、西部の山間には、乏雨の爲に沙漠と  
なれる處あり。

〔産業〕

土地廣く地味肥沃なるが上に、白

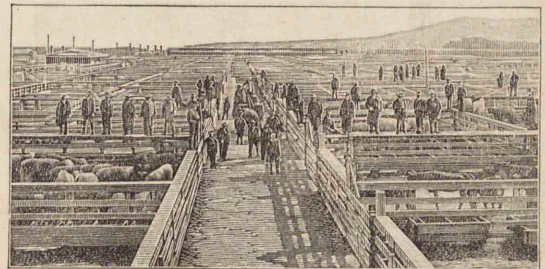
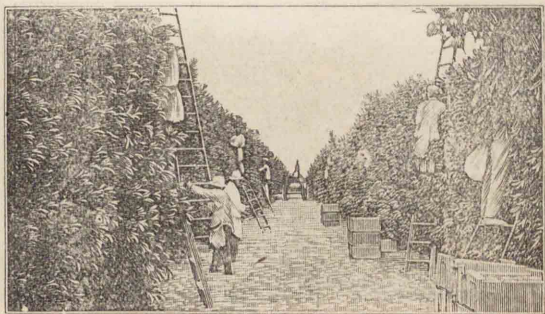


大農法による耕作の光景 (馬と耕機)

山 平  
農 二、三、四、五、六、七、八、九、十、十一、十二、十三、十四、十五、十六、十七、十八、十九、二十、二十一、二十二、二十三、二十四、二十五、二十六、二十七、二十八、二十九、三十、三十一、三十二、三十三、三十四、三十五、三十六、三十七、三十八、三十九、四十、四十一、四十二、四十三、四十四、四十五、四十六、四十七、四十八、四十九、五十、五十一、五十二、五十三、五十四、五十五、五十六、五十七、五十八、五十九、六十、六十一、六十二、六十三、六十四、六十五、六十六、六十七、六十八、六十九、七十、七十一、七十二、七十三、七十四、七十五、七十六、七十七、七十八、七十九、八十、八十一、八十二、八十三、八十四、八十五、八十六、八十七、八十八、八十九、九十、九十一、九十二、九十三、九十四、九十五、九十六、九十七、九十八、九十九、一百、一百一、一百二、一百三、一百四、一百五、一百六、一百七、一百八、一百九、二百、二百一、二百二、二百三、二百四、二百五、二百六、二百七、二百八、二百九、三百、三百一、三百二、三百三、三百四、三百五、三百六、三百七、三百八、三百九、四百、四百一、四百二、四百三、四百四、四百五、四百六、四百七、四百八、四百九、五百、五百一、五百二、五百三、五百四、五百五、五百六、五百七、五百八、五百九、六百、六百一、六百二、六百三、六百四、六百五、六百六、六百七、六百八、六百九、七百、七百一、七百二、七百三、七百四、七百五、七百六、七百七、七百八、七百九、八百、八百一、八百二、八百三、八百四、八百五、八百六、八百七、八百八、八百九、九百、九百一、九百二、九百三、九百四、九百五、九百六、九百七、九百八、九百九、一千、一千一、一千二、一千三、一千四、一千五、一千六、一千七、一千八、一千九、二千、二千一、二千二、二千三、二千四、二千五、二千六、二千七、二千八、二千九、三千、三千一、三千二、三千三、三千四、三千五、三千六、三千七、三千八、三千九、四千、四千一、四千二、四千三、四千四、四千五、四千六、四千七、四千八、四千九、五千、五千一、五千二、五千三、五千四、五千五、五千六、五千七、五千八、五千九、六千、六千一、六千二、六千三、六千四、六千五、六千六、六千七、六千八、六千九、七千、七千一、七千二、七千三、七千四、七千五、七千六、七千七、七千八、七千九、八千、八千一、八千二、八千三、八千四、八千五、八千六、八千七、八千八、八千九、九千、九千一、九千二、九千三、九千四、九千五、九千六、九千七、九千八、九千九、一万、一万一、一万二、一万三、一万四、一万五、一万六、一万七、一万八、一万九、二万、二万一、二万二、二万三、二万四、二万五、二万六、二万七、二万八、二万九、三万、三万一、三万二、三万三、三万四、三万五、三万六、三万七、三万八、三万九、四万、四万一、四万二、四万三、四万四、四万五、四万六、四万七、四万八、四万九、五万、五万一、五万二、五万三、五万四、五万五、五万六、五万七、五万八、五万九、六万、六万一、六万二、六万三、六万四、六万五、六万六、六万七、六万八、六万九、七万、七万一、七万二、七万三、七万四、七万五、七万六、七万七、七万八、七万九、八万、八万一、八万二、八万三、八万四、八万五、八万六、八万七、八万八、八万九、九万、九万一、九万二、九万三、九万四、九万五、九万六、九万七、九万八、九万九、十万、十一万、十二万、十三万、十四万、十五万、十六万、十七万、十八万、十九万、二十万、二十一万、二十二万、二十三万、二十四万、二十五万、二十六万、二十七万、二十八万、二十九万、三十万、三十一万、三十二万、三十三万、三十四万、三十五万、三十六万、三十七万、三十八万、三十九万、四十万、四十一万、四十二万、四十三万、四十四万、四十五万、四十六万、四十七万、四十八万、四十九万、五十万、五十一万、五十二万、五十三万、五十四万、五十五万、五十六万、五十七万、五十八万、五十九万、六十万、六十一万、六十二万、六十三万、六十四万、六十五万、六十六万、六十七万、六十八万、六十九万、七十万、七十一万、七十二万、七十三万、七十四万、七十五万、七十六万、七十七万、七十八万、七十九万、八十万、八十一万、八十二万、八十三万、八十四万、八十五万、八十六万、八十七万、八十八万、八十九万、九十万、九十一万、九十二万、九十三万、九十四万、九十五万、九十六万、九十七万、九十八万、九十九万、一百万



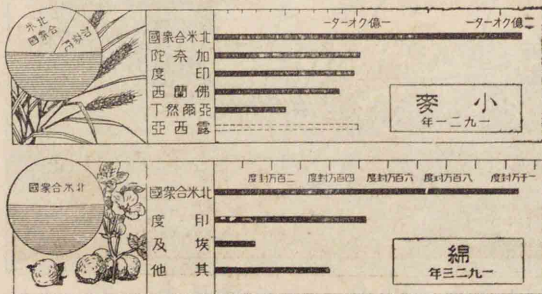
西部地方の開拓は主として日本移民の力による



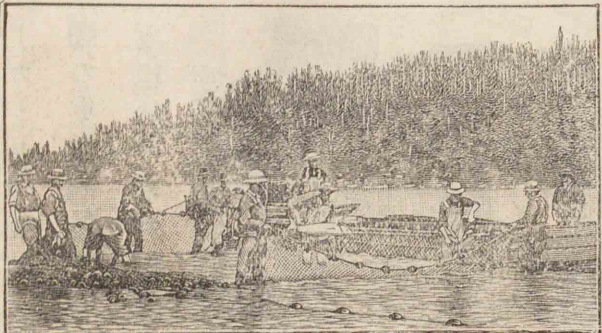
果實の採收と屠畜場

人の移住以來、頻りに開拓に力を盡したるを以て、各種の産業勃然として起り、前古比類なき發達を遂ぐるに至れり。農業は大農法による

りて收穫甚だ多く、殊に小麥・玉蜀黍・綿・煙草等の産額は、何れも世界の第一位を占め、米・甘蔗等の耕作も亦次第に興り、西部地方には果實の産出多し。牧畜は、ミシシッピ河の上流地・ロッキーの東

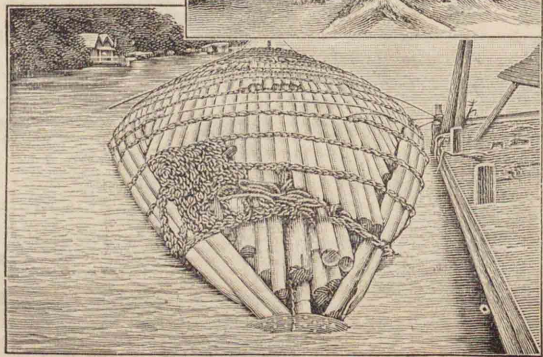
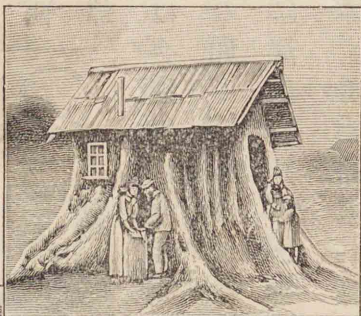


カリフォルニア地方の巨木には千年を超え幹の直径十三米に餘るものあり今はその伐採を禁止せり  
西部の漁業は多く我が國人の手によりて行はる



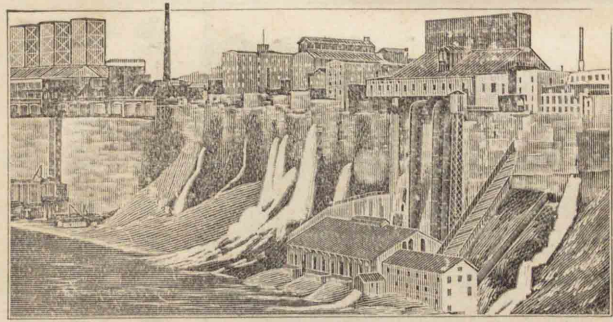
コロンビア川の鮭魚

北面に盛にして、牛(第二世界)馬(第二世界)豚(第一世界)羊(第三世界)等を飼養し、肉製品・牛酪・煉乳等の産甚だ多し。



巨木の切株を應に用する住屋と木材の袋

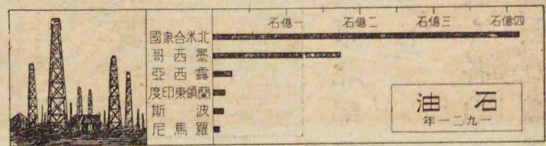
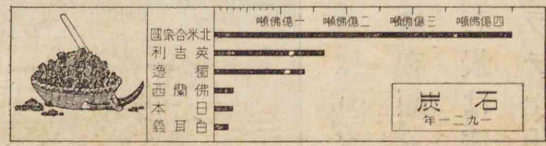
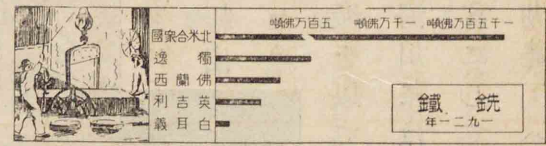
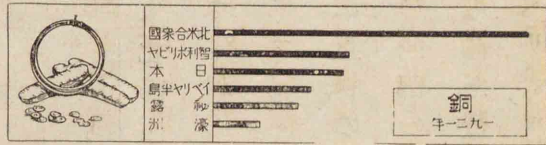
林業は、東北部・西部に盛にして、木材の輸出多く、カリフォルニア地方は殊に巨材の産を以て著はれ、又東北部の沿海及び西部の河川には漁利頗多し。鑛産も甚だ豊富にして、石炭は廣く各地に産し、スペリオル湖邊・アパラチャ山脈の鐵、ア



(近附河ラガヤイナ) 所 電 發 力 水

カンサス河の流域・エリ  
湖の東南部・カリフォルニヤ地  
方に於ける石油等は、何れも

その産額、世界の諸國に冠絶し、又西部北部等には金銀・銅・鉛・水銀・亜鉛等の産に富み、世界無比の水利を利用して、且鐵・石炭に資本も亦富裕なれば、其等の結果は相俟ち

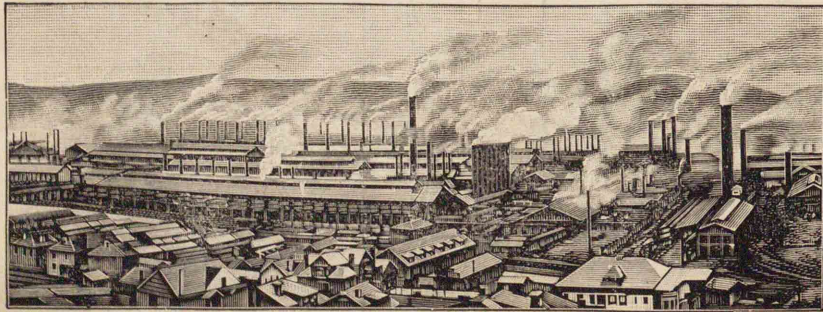


大戰中は主要の供給國となりて貿易額は世界第一位を占めたり

人口の割合に商業家の多きことは世界第一なり

て、各種工業の勃興を來し、その盛大なること、歐洲の先進國を凌駕するに至れり、特に製鐵・造船・機械製造等の鐵工業・綿絹毛等の織物及び製油・製粉・製肉等は、殆ど無比の發達をなし、その規模實に壯大を極む。

産物の豊富に伴ひ、商業も極めて盛大なり、されど國內の需要多大なるが爲に、貿易額は英國に及ばざれども、輸出超過の大なることは、他に比を見ざる所なり。主要の輸出品は綿穀物・鐵類・肉類・銅・石油等にして、珈琲・革類・砂糖・化學製品・生絲等を主要の輸入品とす。取引は英國・加奈陀等との間に最盛なれども、我が國も貿易上の大華客にして、生絲・絹布・茶製



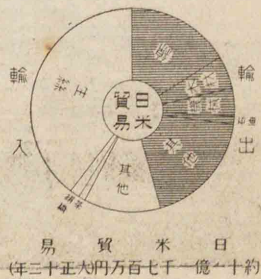
所 鋼 製 一 ギ 一 力

帽眞田・陶磁器等を賣ること多く、又綿・石油機  
械等を買へり。

**交通**

鐵道の發達著しく、その延長は二十六  
萬五千哩を超えて、世界  
全線の約三割を占め、數  
條の大鐵道は東西に横  
斷し、構造完備し、速度も亦大なり。

河湖の水運も亦便にして、ミシシッピ河の水  
路は一萬三千餘哩に達し、五湖及び、運河の便  
と相俟ちて、交通に資すること多し。商船の  
噸數は世界の第二位に居り、殊に大戰以來盛  
に海外航路を開始するに至れり。我が日本  
郵船東洋汽船大阪商船等もこの國に航路を

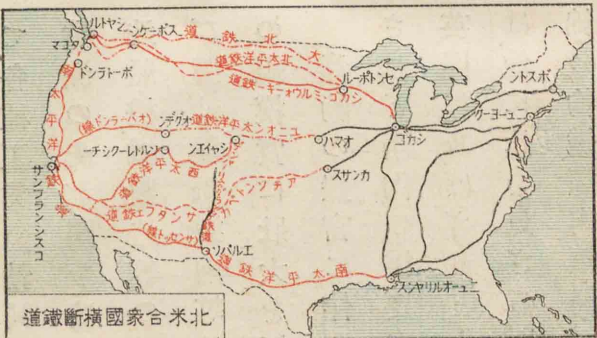


日本の最急行列車  
は一時間に凡三十  
哩を走るに過ぎざ  
れども英國は五十  
哩米國は六十哩を  
走れり

**米國航路**  
郵船 香港：マニ  
ラ：基隆：上海  
：長崎：神戸：  
四日市：清水：  
横濱：ビクトリ  
ヤ：シヤトル：  
タコマ

東汽 香港：基隆  
：上海：大連：  
長崎：神戸：清  
水：横濱：ホノ  
ル

大商 香港：マニ  
ラ：基隆：上海  
：大連：神戸：四  
日市：清水：横  
濱：ビクトリヤ  
：シヤトル：タ  
コマ：バンクー  
バー



有し、且近年パナマ運河の開通により、東岸航路をも開始せり。  
海底電線も東岸には數條の歐洲線と、一條の南米線とを有し、西  
岸には亞細亞に達するものありて、その支線は我が小笠原線と接  
續す。無線電信も能く整備して、我が國とも直接通信を交換し、航  
空機も亦著しく發達せり。

**住民** 國土廣きを以て、人口密度は尙小なれども、増加率は甚だ大  
なり。原住民たるインディアン族は、次第にその數を減じ、最も多數を  
占むるは、英人及びその子孫にして、獨伊佛等の移民も亦多く、東南



人土ンアヂンイ

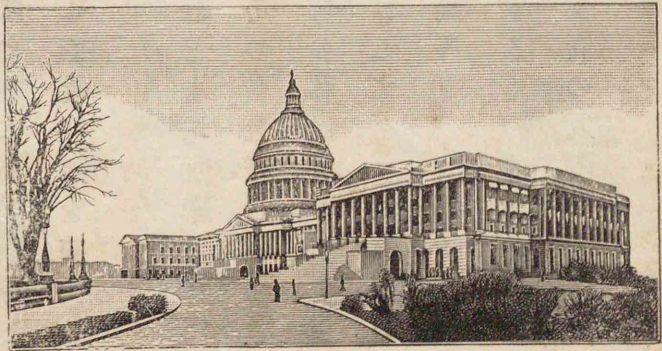
部には嘗て奴隸たりしネグロ族の子孫の  
殘れるもの約一千萬あり。西部には、支那  
人・日本人等の在住するもの亦少からざれ  
ども、最近に至り労働者の入國は全く禁止  
せられたり。

米國に住めるイン  
ディアン族の數は二  
十六萬に過ぎず今  
は特別區を設けて  
保護を加ふ

國民は正義人道を口にし、自由平等を主義とする風ありて、貴族の階級なく、實利金權を尊びて、富の増加に勉むるが故に、富豪甚だ多し。初等教育は列強に比して稍遜色ありと雖、高等教育は大いに進歩し、大學の數甚だ多く、又女子教育の盛なること、他に比を見ざる所にして、女子を尊敬することも亦著し。國語は英語にして、宗教は新教の諸派最、勢力あり。

**政治** この地は往時英國の植民地たりしが、一七八二年に獨立し、爾來購求により又は割讓を受けて、國土著しく膨脹したり。政治は聯邦共和制を採り、一區四十八州と、外にアラスカ、布哇の二地方とより成る。大統領

ワシントン市の所在地域をコロンビヤ區と稱し、他の州に屬せず面積約百五十方軒あり



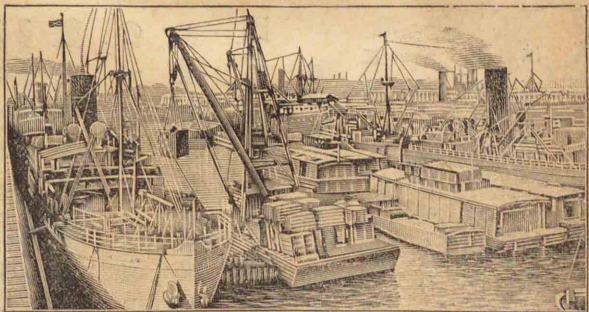
國 會 議 事 堂

領は行政を統べ、立法は州を代表する上院と、人民を代表する下院とに屬す。各州は自治權を有して、知事、州會等のあること、恰、中央政府の如く、地方は大統領の任命せる總督の治下に屬す。近年フィリピン、グアム、ポートルコ、サモアの一部分を領し、又パナマ運河を開鑿して、その地域一帯を永久租借地となし、更に近年西印度諸島中の一部を丁抹より購入する等、次第に勢力を海外に伸張せり。陸軍の常備は大ならざりしも、大戦以來著しく擴張し、海軍は英國と並び、世界の第二位にあり。

**日米關係** 幕末以來彼我の關係密接にして、我が開國の指導者となり、日露戰役に當りては、調停の勞を取りて好意を示し、大戦後には四國協約を結びて相互の平和を確保せんことを期したり。兩國は太平洋を隔て、相對するが爲に、貿易關係は最も密接にして、我が貿易額の三分の一はこの國との取引に屬し、我が商船は太平洋岸のみならず、遠く大西洋面に至るものあり。西部海岸地方には十三萬の我が移民ありて、富源の開発に勉めたりしが、近年著しく入國の制限を受け、

紐育に我が總領事館あり  
紐育市の人口は世界第一なれども接續都市を加へたる人口は倫敦に及ばず  
家屋の構造高く中には六十階以上に及ぶものあり

ボストンは獨立戦争の勃發地なり



ニューヨークの埠頭

更に最近に至り、全然我が移民渡航の禁止を見たるは遺憾とすべし。

**都邑** この國の文化は、先づ東部に開け、次第に西部に及びたれば、東部地方は商工業盛大にして、都市の數も亦多し。

**東部地方** ハドソン河口の紐育は、倫敦と伯

Hudson

New York City

仲せる大都會にして、市内には大廈・高閣・天を摩し、河岸には無數の棧橋・櫛比して、商船の出入繁く、世界の大市場をなし、又諸

般の工業甚だ盛大なり。西北の

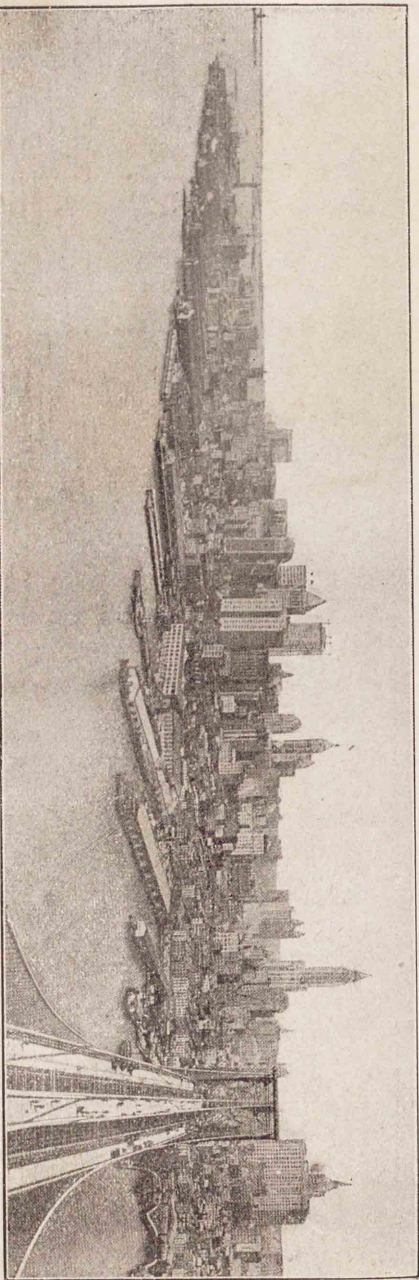
パタゴニアは絹織業盛に行はれ、東北の

ボストンは東岸第二の商港にして又學

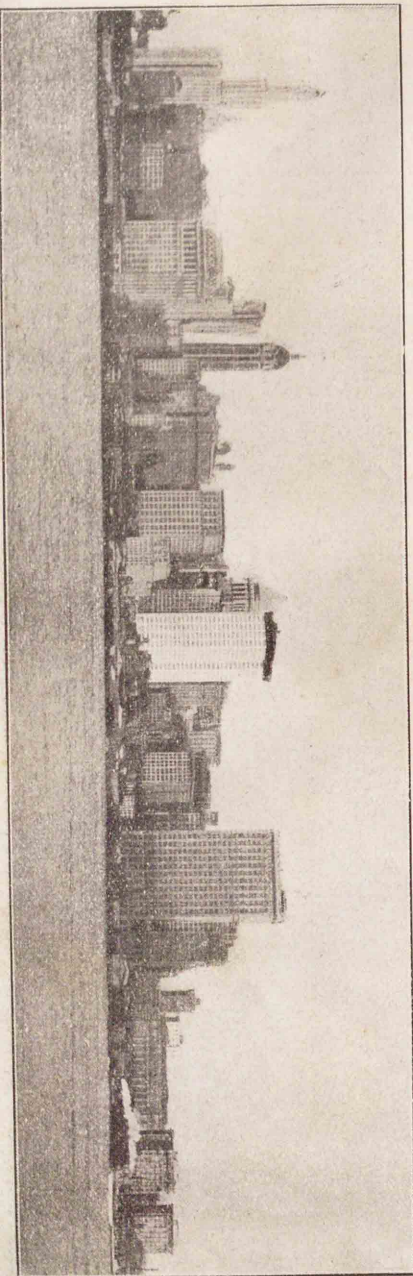
Paterson  
Boston (75)



紐育の自由の像



東岸よ望りたまむる紐育市



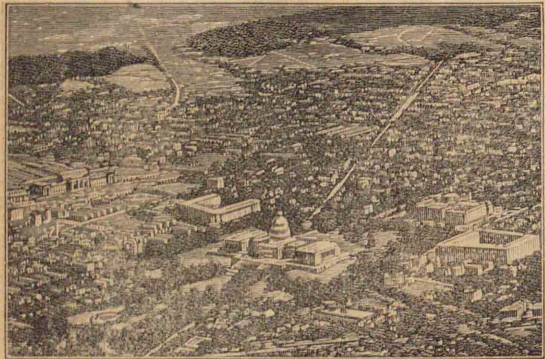
西岸よ望りたまむる紐育市

ニューヘーブンに  
エール大學あり

ボルチモアにジョ  
ンホプキンス大學  
あり

藝の中心をなす、この附近のポーツマ  
スは、日露の講和條約締結地として名  
高き軍港なり。

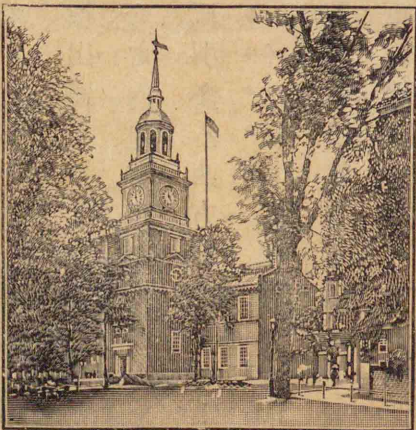
デラウェア河畔の  
Delaware



フィラデルフィアは  
Philadelphia (189)

この國の獨立  
を宣言したる  
處にして、石油  
取引の盛大を以て著はれ、西南のボルチモ  
アは、農産物の輸出甚だ多し。  
華盛頓は本國政廳の所在地にして、國會  
議事堂・大統領官舎(館)等の壯大なる建物  
多く、我が大使館も此處にあり。  
ドは煙草の製造盛なり。

上空より見たる華盛頓

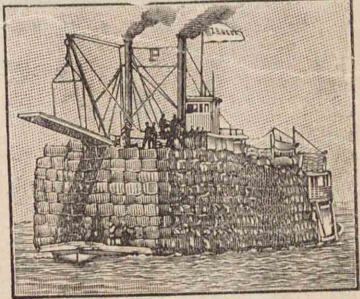
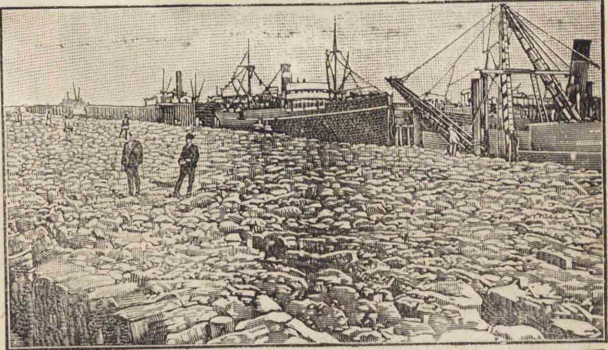


獨立閣

ボルチモ  
ア Baltimore (73)

リチモン  
グ Richmond

ニューオルリヤン  
スに我が領事館あ  
り

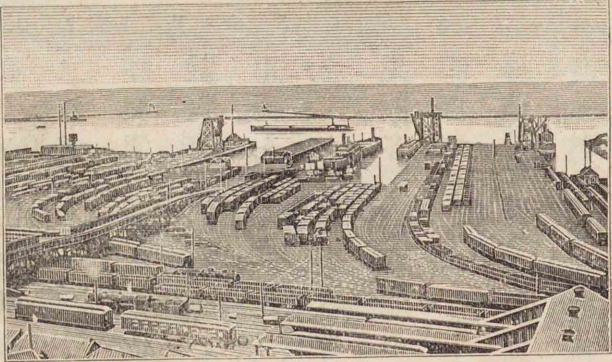
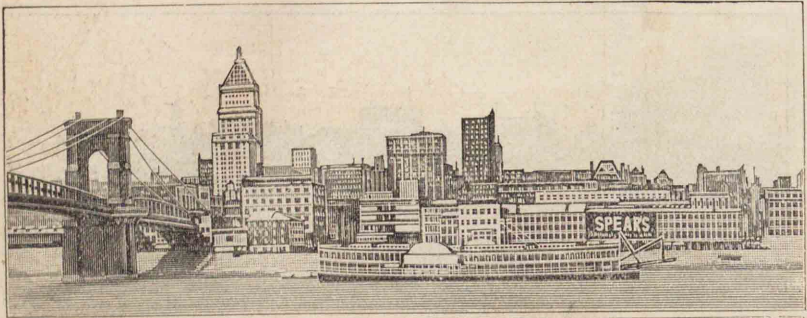


ルゲ於にントスベルガ  
船送輸と積集の綿

中部地方 ミシシッピ河

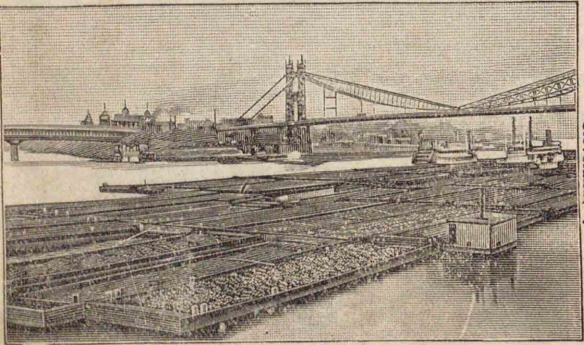
流域の大部を占め、農業の發達著しく、牧畜も亦盛なり。ミシシッピ河口に近きニューオルリヤン (New Orleans) は、世界最大の棉花市場にして、ガルベス (Galveston) はテキサス州の門戸をなし、綿米等の積出盛なり。セントルイス (St. Louis) は、重要な河港にして、内地交通の大中心をなし、穀物肉類等の取引多く、西方のデンバー (Denver) は、オハイオ河畔のルイスビル (Louisville) は煙草の大市場にして、シナチ (Cincinnati) は工業行はれ、豚の製肉殊に盛なり。

鑛業の中心をなす。オハイオ河畔のルイスビル (Louisville) は煙草の大市場にして、シナチ (Cincinnati) は工業行はれ、豚の製肉殊に盛なり。大湖地方 湖上運河等の水運發達し、東部地方に次ぎて交通便利



頭埠のドンラブーリクと岸河のチナシンシ

は鐵・石炭・石油等の取引盛に行はれ、ピッツバーグ (Pittsburg) は製鐵業盛にして、有名

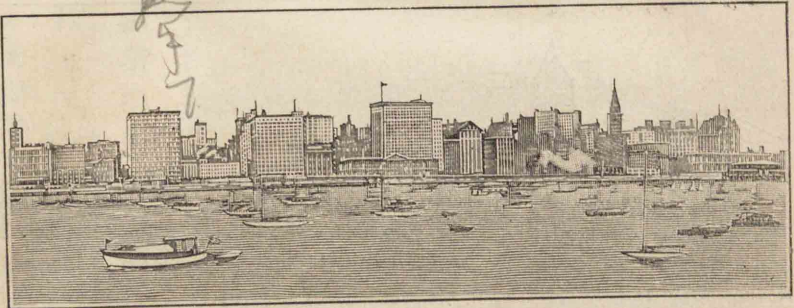


船炭石ぶ運へグーバツッピ

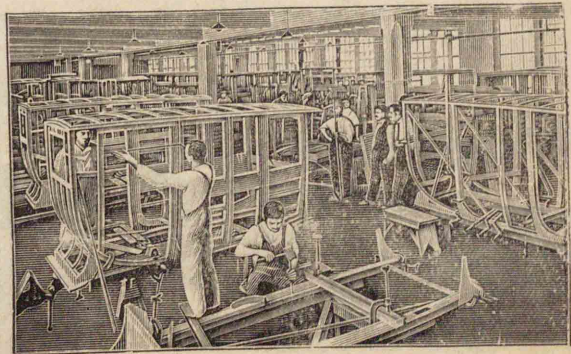
なれば、商工業著しく發達せり。バッファロー (Buffalo) は穀物の大市場にして、麥粉の産多く、クリーブランド (Cleveland) は

シカゴに我が領事館あり

シカトル及びポートランドに我が領事館あり



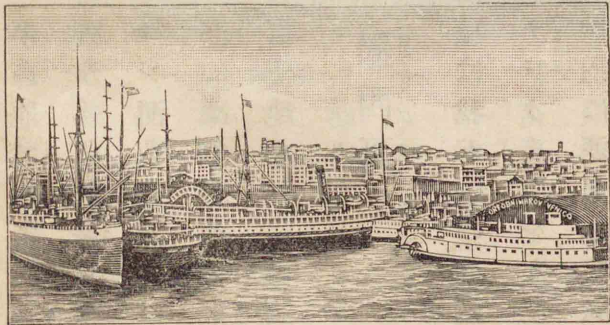
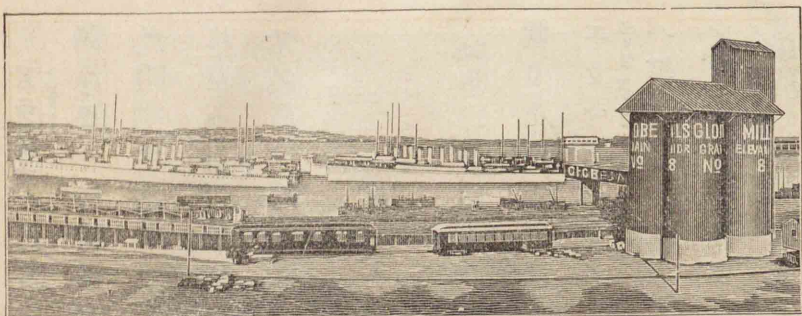
なるカーネギー鐵工場あり。  
 Carnegie  
 Detroit(93)  
 は自動車の製作に名高く、シカゴは當國第一の大都會にして、水陸交通の要衝に位し、穀物・家畜・木材等の大市場をなす、ミルウォーキーも穀物・木材等の集散多し。西北のミネアポリスは製粉業盛にしてセントポールは交通の要地なり。  
 St. Paul(93) Minneapolis(93)  
 西部地方 東亞及び南洋方面との關係深く、我が邦人の在留最も多き地方なり。  
 Seattle(93)



場工車動自のトイロトデ

桑港に我が總領事館あり

ロスアンゼルスに我が領事館あり



頭埠の(下)ルトヤシ及び(上)スル、ジンアスロ

タコマ Tacoma は、共に重要な海陸の連絡地にして、我が航路も此處に通じ、の集散甚だ盛なり。  
 Portland(93) Seattle(93)  
 桑港は、西岸の大門戸をなし、太平洋に對する交通の要衝を占めて、我が航路の一端に當り、貿易繁盛を極め、東北のサクラメントはカリフォルニア平原の中心市なり。  
 Los Angeles(93) Sacramento  
 は近時長足の發達をなしたる港市にして、附近に豊富なる油田を控へ又果物の集散盛なり。



アラスカは米國が  
嘗て露國より購入  
したる地なり

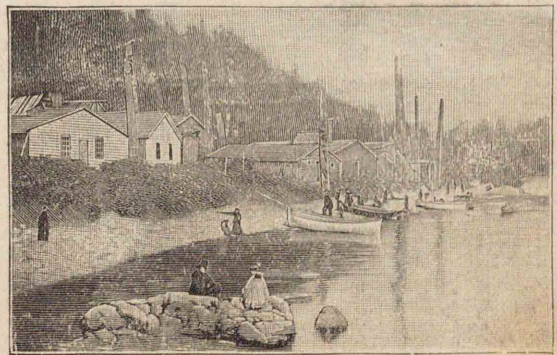
アラスカ 山多き半島地にして、アレウト  
諸島長く西方に羅列す。氣候寒く、土地未  
だ開けずと雖、ユーコン河の上流地は鑛山  
に富み、河川及び近海には魚族多く、ブリビ  
ロフ島は、臘肭獸の群棲地なり。

### 第三章 墨西哥

Mexico

地形 墨西哥の面積は、我が國の約三倍に  
當り、その大部はアナワク高原をなす。シ  
エラマドレの山脈域内に連互して、脈中に

ボボカテペトル・オリザ  
バ等の崇大なる火山噴出せり。沿岸はカリフォルニア半島・ユカタ  
ン半島等の著しく突出する外概、單調なり。  
氣候暑く、海岸地方には疫病の流行地あれども、高地は概、温



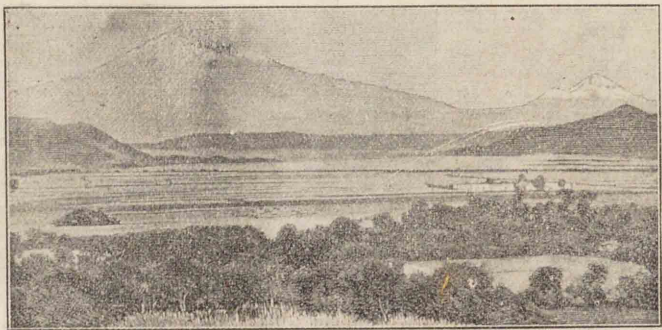
岸海のカスラア

面積 二百十萬方  
里 (約十三萬方  
里)  
人口 約千五百萬  
隣邦 北米合衆國・  
グアテマラ・  
英領ホンデ  
ラス

龍舌蘭の髓より汲  
取りたる液にて造  
れる酒をアルクと  
稱し土人日常の飲  
料として缺くべか  
らざるものなり

金・銀・銅等は之を  
貨幣に鑄造して輸  
出すること多し

白人とインディアン  
人との混雜をメス  
チゾと稱し最も多  
數を占む



和なり。産業は、農業及び採鑛を主として、  
甘蔗・綿・煙草・珈琲等を出し、又仙人掌の寄生  
蟲より洋紅を製し、龍舌蘭を植ゑて纖維を  
採り、或はその液より酒を醸す。鑛物は大  
富源にして、銀を  
第一とし、金・銅等  
も亦多く、近年石  
油の産出も大い  
に増加し、鑛産物  
は輸出品の大部  
を占む。



龍舌蘭

住民政治 住民の大部は雜種に屬し、西班  
牙出の白人は約五分の一に過ぎざれど

北亞米利加洲 墨西哥

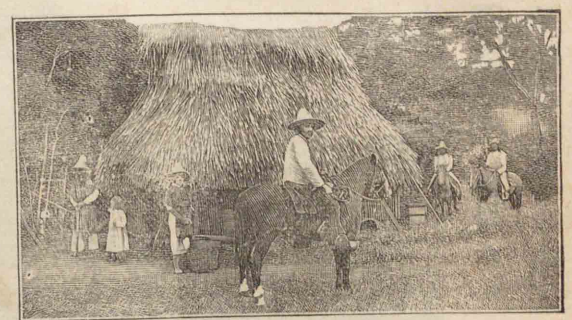
Handwritten notes in Japanese, including '2000000', '1000000', and '1000000' with arrows pointing to the landscape illustration. Other notes include 'オーム、コナドリ、蜂、' and '仙人掌'.

五〇〇  
松橋

天産豐富なる爲隣邦の干渉を受けて國內の紛亂絶ゆることなし

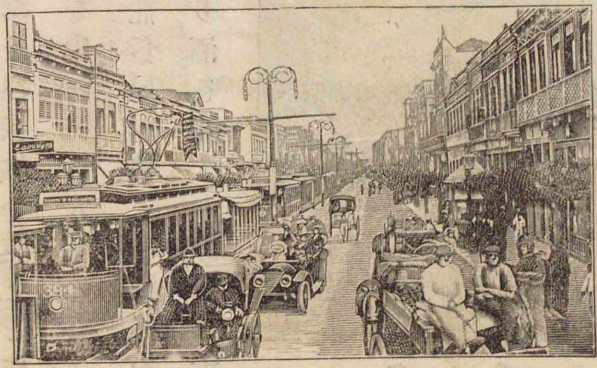
この國は我が移民を歓迎せり

墨西哥に我が總領事館あり



墨西哥人の家屋と風俗

係は甚だ古く嘗て徳川家康の航通せしめたるノビ。ス。パン。ヤ。はこの地なり。  
【都邑】 首府墨西哥は内地の高臺上に位し、氣候溫和にして我が公使館あり。東岸の



墨西哥の街市

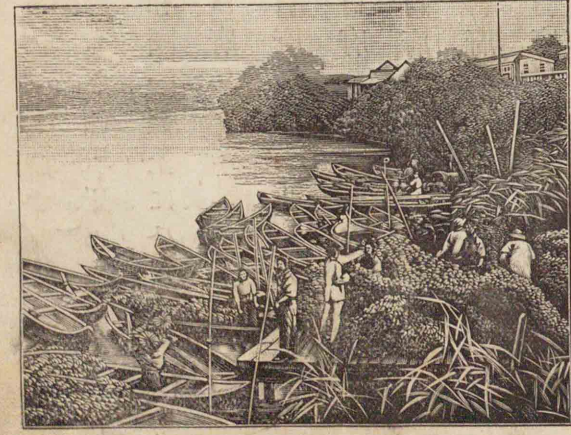
も、最も勢力あり。言語は西班牙語を用ひ、宗教その他の習俗も、西班牙の遺風を傳ふ。  
この地は、北米の諸國中にて最も早く開け、歐洲人の發見以前、已に王國ありしが、西班牙の爲に征服せられてその領土となり、後に獨立して共和制を採り。我が國との關

ベ。ラ。ク。ル。ス。は、國內第一の海港なれども、疫病屢流行し、ア。カ。プ。ル。コ。及びサリナクルスは、共に西岸の要港なり。  
Veracruz Salina-Cruz Acapulco

第四章 中央亞米利加 西印度諸島  
Central America West Indies

マホガニーは材質堅牢にして殊に水に強し木色は赤黒色にして器具を造りて趣あり

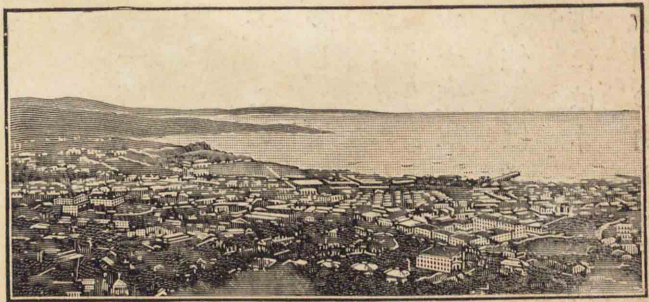
一帯の高地系殆ど南北に連り、その支脈は東南に斷續して、西印度諸島に及ぶ。この地方は活火山に富み、且地震多し。氣候一般に暑く、森林多くしてマホガニー材護謨等を出し、又甘蔗、バナナ、煙草、珈琲等の耕作行はる。住民は雜種及び土人多しと雖、西印度にはネグロ族少からず、されど西班牙出の白人勢力を有し、言語は西班牙



バナナの搬運

中央亞米利加の數國は大戦後政治上の合同を企てしも未だ強固ならず

- 1 面積約十二萬四千方秭人口約百八十萬
- 2 面積約一萬八千五百方秭人口約百萬
- 3 面積約十二萬方秭人口約五十萬
- 4 面積約十五萬四千方秭人口約五十萬
- 5 面積約四萬六千方秭人口約三十三萬
- 6 面積約八萬六千方秭人口約四十萬
- 7 面積約二萬一千六千方秭人口約四萬



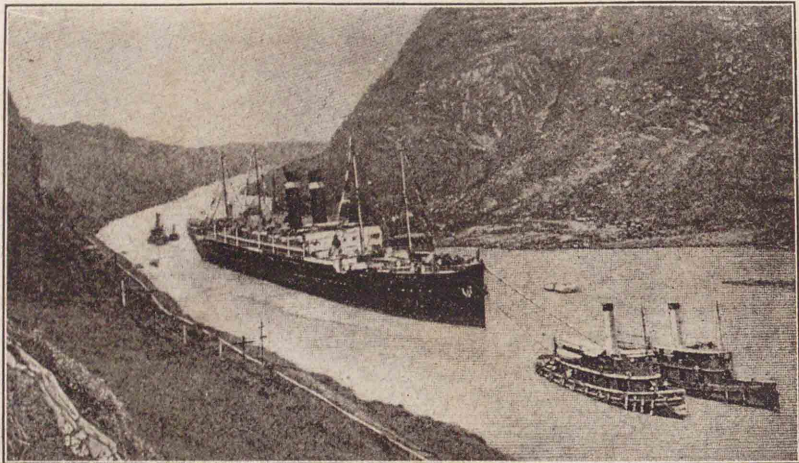
觀 大 の 港 マ ナ バ

語 廣 く 行 は る。

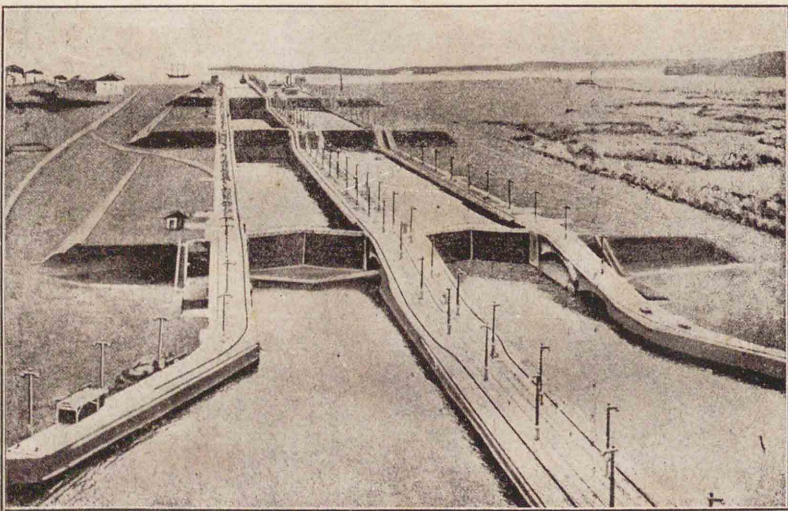
中央亞米利加はもと西班牙の領土なりしが今は左の六共和國一領土に分る。

グアテマラ	グアテマラ
サルバドル	サンサルバドル
ホンデュラス	テグシガルバ
ニカラグア	マナグア
コスタリカ	サンホセ
パナマ	パナマ
英領ホンデュラス	

河の開鑿を企てたることありしが、近年パナマ運河の開通ありて、世界の交通・經濟・軍事等の上に大變革を及ぼしたり。



景 光 の 河 運 マ ナ バ



(開水のツガ) 上 同

館あり  
バナマに我が領事

ハナマ運河  
長サ  
運河  
カニ  
内本

(レセプ)

Chagres

Colon

ハナマ運河は、チャグレス河の河谷に沿ひ、バナマ・コロンの地約七十六軒を開鑿せるものにして、通常七時間を以て之を通過することを得。この運河は最初佛人レセプ監督の下に工事に着手せしも、地理上の困難多く、豫定の進行を見ずして中止するに至りしが、米國は一九〇三年バナマの獨立を援助して運河開鑿の權を握り、莫大の費用と勞力とを投じて一九一四年終に完成を見たり。米國は、運河の左右各五哩の地帯を永久に租借して堅固なる要塞を築き、又防禦上の必要より運河地帯の海岸と、

バナマ灣内の諸島とを譲り受け、運河の兩端にはクリストバル・バルボアの二市を建設したり。  
Christobal Balboa

西印度は南北亞米利加の間に互れる列島

にして、之をバハマ諸島・大アンチル諸島・小アンチル諸島に大別す。  
Bahama Greater Antilles Lesser Antilles

バハマ諸島は、英國の領土にして、數多の珊瑚礁より成る。氣候溫和にして、果物の産に



收採綿海の島諸マハバ

サンサルバドル島  
は、一にワトリノ  
島ともいふ

キューバは面積約十  
一萬方軒(約七千  
方里)人口約二百  
四十萬

ハバナに我が領事  
館あり

ハイチは面積約二  
萬六千方軒(約千  
七千方里)人口約  
百三十萬

セントドミンゴは  
面積約四萬六千方  
軒(約三千方里)人  
口約六十萬

ハイチの首府をポ  
ートオープリンス  
といひセントドミ  
ンゴの首府をサン  
トドミンゴといふ



上海より見たるハバナ港

富み、近海よりは盛に海綿を採收す。群島中  
のサンサルバドル島は、コロンプスの最初に  
発見したる處なり。

大アンチル諸島のキューバは、ポルトリコ島と

共にもと西班牙の領土なりしが、北米合衆國  
の援助によりて獨立し、共和國となれり。山

地多くして木材の産に富み、低地は甘蔗・煙草  
等の耕作盛にして、砂糖の産出莫大なり。首

府ハバナは、西印度第一の都會にして、卷煙草  
の製造盛に行はる。ハイチ島には黒人の建

設せるハイチ・セントドミンゴの二共和國あ  
り、共に砂糖・珈琲等を産す。ジャマイカ島は、英

國の領土にして、砂糖を産し、ポルトリコ島は、

マルチニク島の  
ペレー山は明治三  
十五年大破裂をな  
し沿岸の市街を破  
壊したりき

キュラソー島産の  
柑橘は和蘭にてキ  
ュラソー酒醸造の  
原料に供せらる



トリニダード島の地産の探掘

米國に屬し、珈琲・煙草等の産あり、この地方は、パナマ運河の開通と  
共に、交通上主要の地點となり、ウインドワード海峡に臨めるサンチ  
ヤゴ及びキングストン等は、將來有望の地點となれり。小アンチ  
ル諸島は、英・佛・米・蘭の諸國に分屬し、セントトーマス島(米領)バルバド

ス島(英領)マルチニク島(佛領)トリニダード島(英領)

等を主なるものとす。セントトーマス島

は良港あるを以て著はれ、トリニダード島  
は地産の産多く、又石油を出し、西方のキ

ュラソー島(蘭領)には柑橘の名産あり。

ベルムダ諸島 西印度の北方に當り、遠く  
大西洋中にある珊瑚群島にして、英國の  
領土なり。氣候良好にして、花卉・果實等  
を出す。

總 説

〔地勢海岸〕 土地の形狀略、三角形をなし、東西の兩邊には高地系相連る。西部のコルデラ山系は雄大なる褶曲山脈群より成り、その

中に數個の高臺盆地を抱く。この山系に沿ひて、大火山脈を通じ、幾多の火山を起してアレウト諸島に及ぶ、この外側には屢、大地震の起ることあり。東部の高地

は、著しく陵夷せられたる古き山脈にして、東北に延びてラブラドル高臺となる。この兩高地間は、廣漠たる大平原にして、南北の分水界は極めて低平なり。平野の北部は、地質時代に著しく氷蝕を受け



嘗て河水に被たれる地方

山脈  
 西部 ロッキー山脈 カスケード山脈 シエラ  
 ネバダ山脈 シエラマドレ山脈  
 東部 ア巴拉チャ山脈  
 平野  
 中央大平野

河川

大西洋面 セントローレンス河 ミシシッピ河  
 グランデ河  
 太平洋面 コロラド河 コロンビヤ河 ユーロ  
 ン河

湖沼

スベリオル湖 ミシガン湖 ヒューロン湖 エ  
 リー湖 オンタリオ湖 グレートペーヤ湖 グ  
 レイトスレーブ湖 アサバスカ湖 ウィニペグ  
 湖 大鹹湖

海灣

ハドソン灣 セントローレンス灣 墨西哥灣  
 カリブ海 カリフォルニヤ灣 ペーリング海

半島

ラブラドル半島 ノワスコチャ半島 フロリダ  
 半島 ユカタン半島 カリフォルニヤ半島

屬島

グリーンランド バフィンランド ニューフォ  
 ンドランド 西印度諸島 アレット諸島

海峡

デビス海峡 ペーリング海峡

たること、北部歐羅巴に比すべきものにして、氷蝕に成れる湖水多く散在せり。

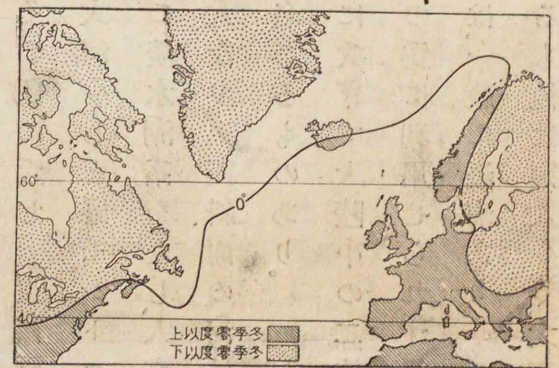
河川は四斜面に流れ、南北兩斜面には長大なるものあり。南斜面の河は、交通灌漑の利大なるれども、北流するものはその便に乏し。東西兩斜面には、地勢の關係上大河少しと雖、セントローレンス河は世界最大の淡水湖系をなし、人文上に及ぼす利益は甚だ大なり。西斜面の河は多く山間を流れ、勝景に名あるものあり。

海岸線の發達は、歐洲に次ぎて大陸中の二位にあれども、北岸は沍寒の爲に利用せられず、墨西哥灣に臨める方面には、一般に淺海あり。西岸の北部は峽灣錯雜するも、他は出入少く、大西

凍土帯

洋岸の中部以北は、沈降海岸にして良港に富み、大貿易港多く此處にあり。

〔氣候産物〕 土地の大部は温帯に屬すれども、氣候は處によりて大差あり。墨西哥灣岸は氣温高くして降雨多く、熱帶性植物繁茂すれども、北極海に面する地方は沍寒にして、土地の大部はツンドラをなし、西比利亞の東北部と共に、世界の寒極と稱せらるゝ處なり。大西洋岸の南部は温暖なるも、北上すればラブラドル寒流の南下により、同緯度の歐洲と比して著しく寒く、又濃霧を以て有名なり。太平洋岸は日本海流に洗はれ、温暖多雨なれども、南部は却て雨量少く、又コルデレラ山中は著しく大陸性にして、沙漠を成す處あり。中部平野も概し大陸性を帯び、



較比温氣のと部北東米北と部西洲歐

〔圖説〕 上部はタピア・野牛、中部はビュマと響尾蛇にして下部の右方はブレイリー犬左方は海狸なり響尾蛇は毒蛇の一種にして尾端に數多の鱗環を連貫し之が爲に一種の響を發す



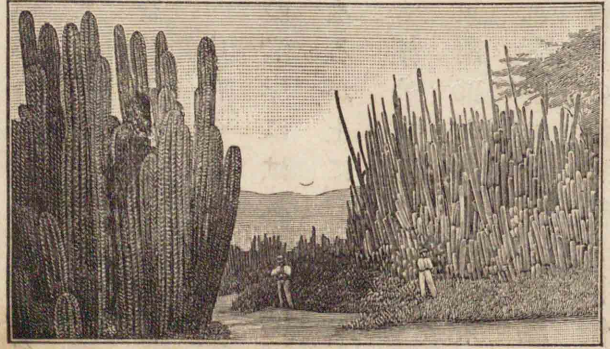
斑一物動の加利米亞北

米利加獅子)ブレイリー犬野牛海狸響尾蛇の如きあり、中米に至ればタピア蜂雀の如き珍奇なるものあり。玉蜀黍煙草馬鈴薯等はこの地の原産にして、熱帯には有用植物繁茂し、寡雨の地には仙人掌ありて、特色ある景觀を呈せり。

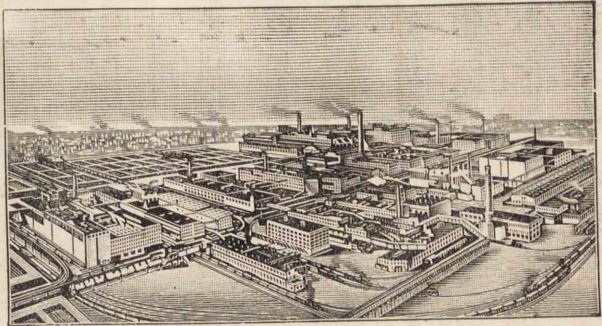
〔産業交通〕

本洲は土地廣く、天然の資源亦豊

殊に南北の障壁を欠くを以て、氣温の激變すること屢なり。この地は生物の分布上、舊大陸と著しく趣を異にし、ビュマ(亞



林の掌人仙



米國の製肉工場

なれども、人口極めて稀疎なりしかば、黒人を輸入して労働に當らしめしが、次第に機械を應用して大生産組織を採るに至りて、各種の産業著しく發達せり。中部の平野は、農牧を以て歐洲を養ひ、東西の沿岸には林産極めて多く、鑛産・水産も豊富なるが上に、資力亦充實せるを以て、商業・工業も極めて隆昌なり。

交通網は、加奈陀の東南部より北米合衆國の東半部に互る地方に最も發達せり。河湖及び運河の水運は、世界無比の鐵道網と相俟ちて、内陸と海岸とを連結せしめ、大陸横斷の鐵道も加奈陀に二線、北米合衆國に七線、墨西哥及び中米に四線あり。海運は歐洲との間に最も繁く、パナマ運河の開通は、本洲東岸と東亞濠洲との連結を容

易ならしめ、海運界に大變動を及ぼしたり。海底電線は、歐洲との間に十六線、亞細亞・濠洲に直通するもの各一線あり、無線電信の發達亦著しく、通信網は殆ど完備に近からんとす。

住民國狀

亞米利加人種  
 インヂアン族 中部以南に多し  
 エスキモー族 北部に住す  
 メスチゾ族 (混種)  
 阿弗利加人種 東南部に多し  
 ネグロ族 (混種)  
 ミュラット族  
 歐羅巴人種  
 英國人・西班牙人・佛國人等の子孫を主とし諸國よりの移住多し

本洲の住民は、固有の亞米利加土人と移住民とにして、その數約一億三千萬あり。土人は概々無智頑迷なれば、新來の移住民に壓迫せられ、人口次第に減ずるを以て、北米合衆國の如きは、國法を以て保護の手段を講ずると雖、大勢は如何ともなし能はざるが如し。移民は概々近世に至りて渡來せる歐洲人にして、現住民の約三分の二を占め、その大部は英人なれば英語は最も廣く行はれ、北方の一部には佛蘭西語行はれ、墨西哥以南の地方には西班牙語行はる。この他、東南部には嘗て奴隸として輸入したる黒人の殘れるありて、是等の雜種も亦少からず。



本洲の一度世に紹介せらるゝや、渡航者踵を接し、最初はラテン族優勢なりしも、稍後れて英人移住し、その植民地は次第に發展して着々領土を擴張したり。十八世紀の末に至り、北米合衆國先づ獨立し、その後ラテン族の植民地も續々獨立し、現在他國の領土として残れるは、加奈陀の外殆ど見るべきものなきに至れり。

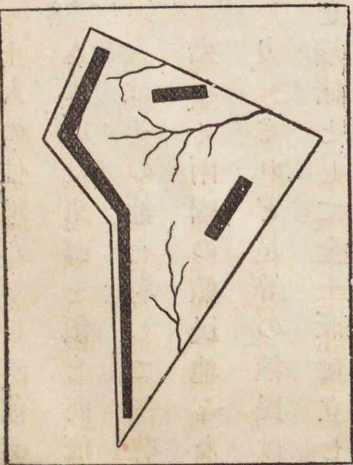
**日本との關係** 我が國とは太平洋を隔て、相對し、邦人の在留甚だ多く、殊に近時交通機關の進歩は、境土益々近接すると異らざる結果となり、パナマ運河の完成は、我が商品の輸送に多大の便を來し、諸般の關係甚だ密なり。されど近時、我が移民の渡航禁止を見るに至りしは、遺憾に堪へざる所なり。

第六編 南亞米利加洲  
South America

概説

面積 約千八百五十萬方里(約百二十萬方里)  
人口 約五千三百萬

■ 新大陸の南部を占め、パナマ地峽によりて、僅に北亞米利加洲と連る外、四面殆ど海に圍まる。  
■ 土地三角形をなし、東西に高地ありて大平野を挟み、大河の此處を流るゝ等、地形の形態總て北米と相似たり。されど洲の大半は熱帯に屬し、高温多濕にして、未だ開拓の行はれざる部分多し。  
■ 本洲の世に知られしは、我が足利時代の末葉にして、もと亞米利加



南米の略圖



南米のアデニ族

土人の住地なりしが、葡萄牙人はその東部を領し、西班牙人はその他を有して、一時は殆ど全く兩國の植民地となり。されど是等の植民は、母國の施政を快しとせず、智利の獨立を端緒として、全土概々獨立し、今は十個の共和國となり、只東北の一部と島嶼とに歐洲の領土を殘すのみ。本書は便宜上、本洲を大別して、左の諸地方となす。

- 西北部諸國 哥倫比亞 エクアドル 祕露
- 南部諸國 智利 亞爾然丁 ウルグアイ
- 伯刺西爾 巴拉グアイ
- 北部諸國 ベネズエラ ギヤナ地方

各説

第一章 西北部諸國

西北部にある**哥倫比亞**・**エクアドル**・**祕露**・**ボリビヤ**の四國にして、**アンデス山**はその西部に連り、雄大なる火山多く、東部は**オリノコ河**・**アマゾン河**の流域に屬し、廣き平原をなす。

氣候は地勢によりて著しく異なり、低地は炎熱にして、稍上れば溫和となり、更に上れば寒冷となり、一地方に寒・溫・熱三帶の氣候を呈して、三帶の産物を同時に見るの異觀あり。

この地方はもと西班牙に屬せしを以て、住民はインヂアン族の外、西班牙人の子孫及び雜種等ありて、專ら西班牙語を用ひ、政治は悉く共和制なり。

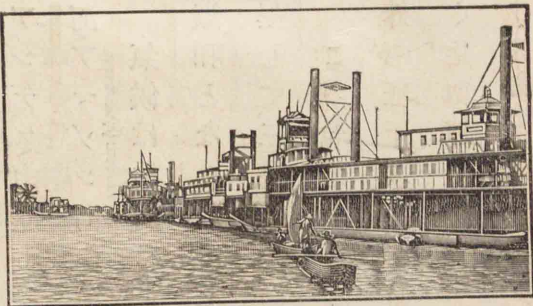
**哥倫比亞** 西部の**マグダレナ**河流域は、水利多しと雖、開拓未だ舉

Handwritten notes in Japanese at the top of the page, including 'アマゾン河の地帯' and 'アンデス山'.

面積 約百二十萬方  
 千方里  
 人口 約五百五十萬  
 隣邦 巴拿馬・ペネ  
 ズエラ・伯刺  
 西爾・祕露・エ  
 クアドル

面積 約四十五萬方  
 千方里  
 人口 約五百五十萬  
 隣邦 祕露・哥倫比  
 亞

パナマ帽はパナマ  
 商人の手にて多く  
 販賣せらるゝを以  
 てこの名あり



運水の河ナレダグマ

らず。産物は珈琲・バナナ・金等を主とし、又東  
 部には牧畜行はる。

首府ボゴタは高臺上に位し、鐵道をマグダ  
 レナ河畔に通ず、河口のバランキリヤは商業の  
 中心にして、ザバニリヤはその副港をなす。

エクアドル 赤

道直下に位し、チ

ンボラゾ・コトバ

Cinchorazo

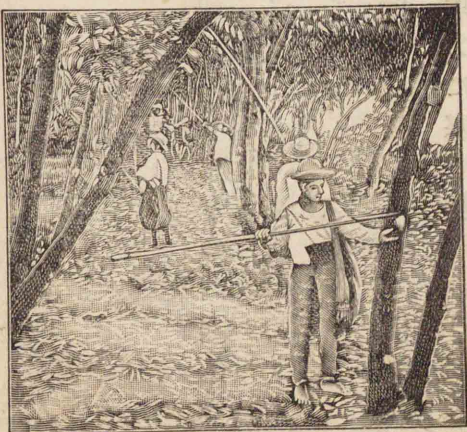
Cotopaxi

クシ等の大火山

多し。カカオは主要の産物にして、又  
 珈琲・護謨等を出し、パナマ帽はこの國  
 の特産なり。

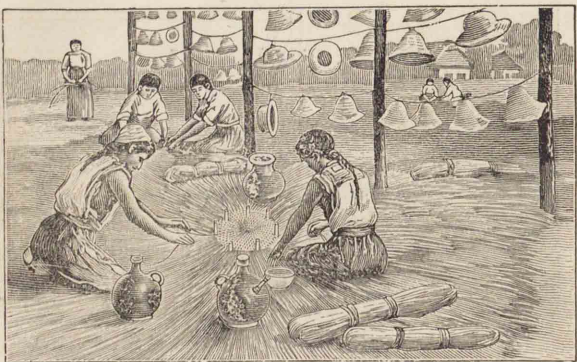
首府キトーは約一萬尺の高地にあ

Quito



收採のオカカ

面積 約百八十萬方  
 千方里  
 人口 約四百六十萬  
 隣邦 哥倫比亞・エ  
 クアドル・伯  
 刺西爾・ポリ  
 ビヤ・智利



作製の帽子マナバ

りて、空氣清く氣候常に快和なり、グアヤキル  
 は主要の港市とす。西方の海上にガラバ  
 ゴス諸島あり。

Guayaquil

Galapagos

祕露 面積は我が國の二倍半に餘れど  
 も、人口は十分の一に足らず。沿海地方は  
 高熱寡雨なれども、山上融雪の餘澤を受け  
 て河邊には綿・甘蔗・珈琲等を産し、海岸の島  
 嶼には、グアノの産あり。山地には羊駝・駱馬  
 等を牧養し、又銅・銀・金等の鑛産頗多し。山

Guano

Alpacas

Mulas

東地方は、アマゾン河の上流なるウカヤリ河等の流域に屬し、森林

Peru

繁茂して護謨の産に富み、又古加規邦等の産あり。

この國は先年智利と戦ひて敗れ、地を割き國債を増し、土地鐵道  
 鑛山等に關し、多くの利權を外國債權者に譲り、内政甚だ振はざり

オロヤとリマとの間にて四千五百米以上の山間を通ず

リマに我が領事館あり

秘露には往時インヂアン族の建てたるインカ國ありしが十六世紀に西班牙人ビザロによりて征服せられたり

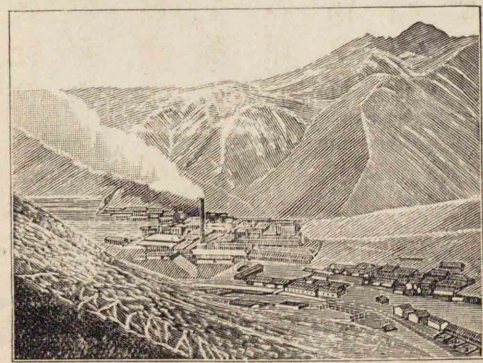


しが、近年漸く恢復の緒に就けり。鐵道は沿海地方の短線の外、遠く内地に通ずるものあり、その線路は世界最高のものに數へらる。

カリヤオはこの國第一の商港にして、我が南米航路に當り、鐵道は此處より首府リマを經て、鑛業上の中心地たるオロヤに通ず、リマには我が公使館あり。

モレンドは南部の一門戸にして、その内部に本國第二の都會たるアレキバあり。西

北のクスコは舊イン



山 鑛 の ヤ ロ オ

面積

約百八十萬方

人口

約二百三十萬

隣邦  
亞爾然丁・パ  
ラグアイ・伯刺  
西爾・秘露・智  
利



搬 運 物 貨 の 馬 駱

カ國の故都にして、イクトスはアマゾン河航行の要地をなし、東部の産物を大西洋岸に送ること多し。

ボリビヤ

西部は山地にして、銀・銅・錫等の鑛産に富み、高原地方には古加規那珈琲等を産し、又羊駝・駱馬・羊等の牧養行はれ、北部の森林には護謨の産多

く、河岸の低地は穀物の産も少からず。山地多きを以て、運搬には主として駱馬を使用し、殊に西部は、土地高く、空氣稀薄なれば、外人は山醉病に罹るものあり。

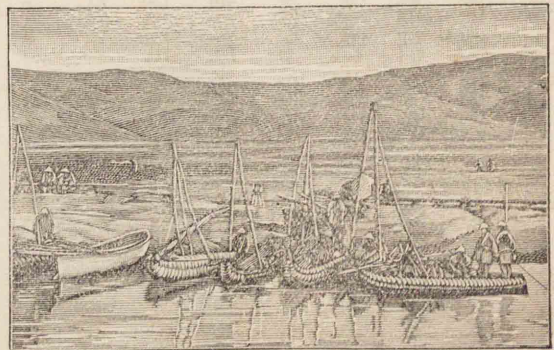
この國は先年秘露と共に、智利と戦ひて敗れ、海岸の地方を割譲したれば、今は全く海港なく、外國交通は秘露のモレンド及び智利のアントフ・ガスタ・アリカ等を經由せ

り。スクレはこの國の首府なれども、現時は政府をラパスに置く。ラパスは國內の最大都會にして、産業上交通上の中心をな

し、鐵道はチチカカ湖の連絡線と相俟ちて、祕露に通じ、又一方は近傍のオルロより智利に通ず。ポトシは銀山を以て名高く、その位置海面上四千米の高所にありて、世界の最高都に數へらる。



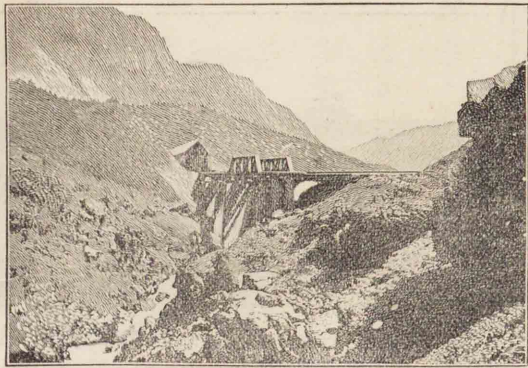
む望を山火ニマリイリよ外市スバラ



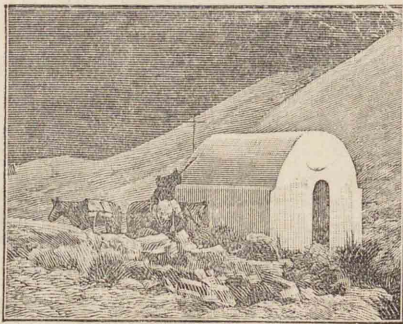
舟蘆の湖カカチチ

第二章 南部諸國

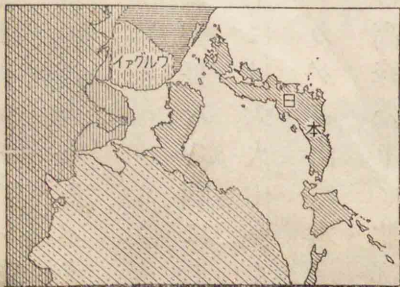
この地方は、地球上全く日本の背面に位し、氣候上の關係相似たりと雖、北部より南部に至るに従ひて寒冷となり、且寒暑晝夜の時期は全く相反せり。



の流域に屬する廣き平地あり。



屋小中山と道鐵斷横スデシア



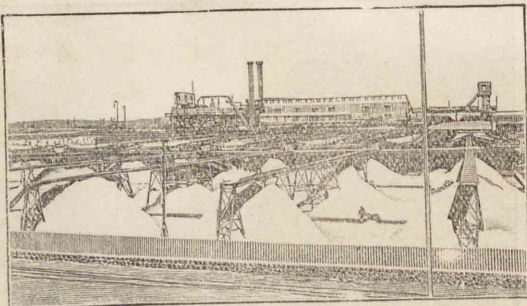
本日るたし視透りよ部南

南部に位する智利、亞爾然丁ウルグアイ、パラグアイの四國にして、西部はアンデス山脈の爲に土地高しと雖、東部にはラプラタ河

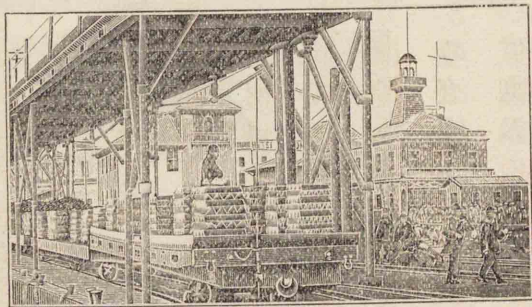
面積 約七十七萬方  
 里(約五萬方  
 里)  
 人口 約三百五十萬  
 隣邦 亞爾然丁・ボ  
 リビヤ・祕露

是等の諸國は、嘗て西班牙に屬せしかば、住民はインチアン族の外、西班牙人の子孫及び雜種多く、南部には軀幹の長大なるパタゴニヤ族住めり。政治は總て共和制なり。

智利 アンドス山脈の西斜面を占め、極めて狹長なる國にして、境上には大火山多く、アコンカグア山は本洲第一の高峰なり。北部は高熱乾燥にして、アタカマ沙漠をなせども、中部は溫和にして麥類果實等の農産を出し、南部は多雨にして林産に富み、漁利も亦少からず。鑛



積堆の石硝利智



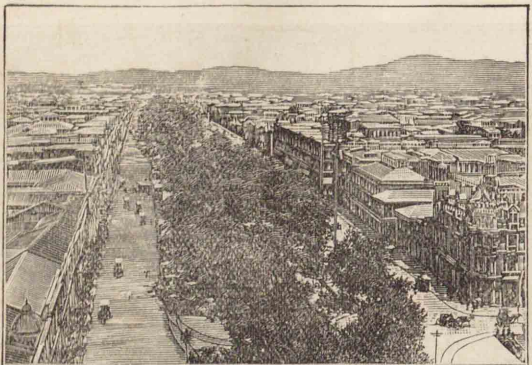
景光の田積物鐵

境上には大火山多く、アコンカグア山は本洲第一の高峰なり。北部は高熱乾燥にして、アタカマ沙漠をなせども、中部は溫和にして麥類果實等の農産を出し、南部は多雨にして林産に富み、漁利も亦少からず。鑛

硝石は主として肥料に供すれども藥品又は火薬の原料ともなす

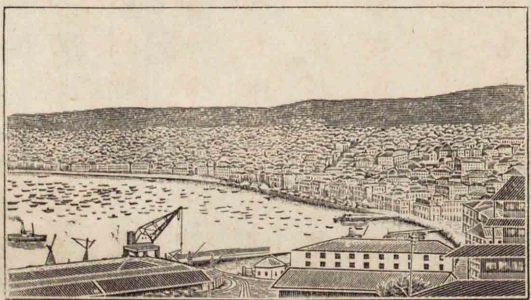
産は最、主要の産物にして、硝石・銅銀等の産甚だ多し。

この國は先年祕露ボリビヤと戦ひて、境域を北方に擴めたり。面積の割合に住民少く、



街市のゴヤチンサ

政府は頻りに移民の誘致に力むるを以て、近年歐人の移住するもの多し。鐵道の敷設は、國人の大いに力を用ふる所にして、アンドス横斷鐵道の外、處處に短線ありと雖、南北の連絡を缺くを以て、便を航路に借ること多し。



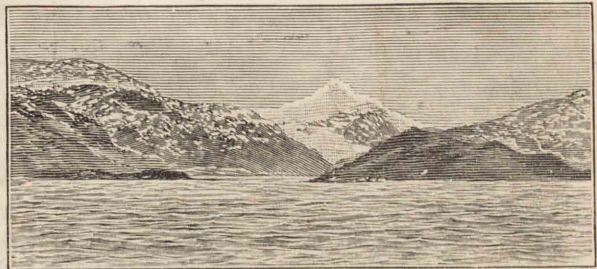
岸海のソイラバルバ

バルパライソは、首府サンチャゴの門戸

鐵道の延長は我が國の半よりも長し

バルパライソより  
ブエノスアイレス  
まで汽車にて約三  
十二時間を要す

**南米西岸航路**  
香港：基隆：門司  
：神戸：横濱：ホ  
ノルル：桑港：ロ  
スアンジェルス：  
サリナクルス：パ  
ナマ：カリヤオ：  
アリカ：イキケ：  
バルパライソ

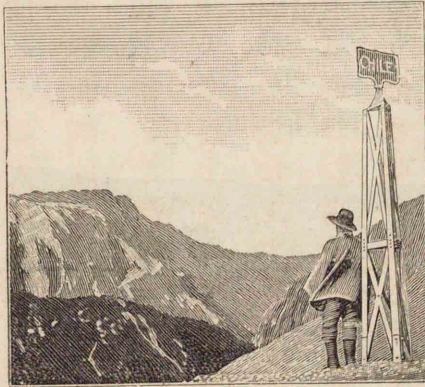


マゼラン海峡  
その中に  
Tierra del Fuogo  
Punta Arenas  
その中に  
Punta Arenas  
その中に  
Punta Arenas  
その中に  
Punta Arenas

マゼラン海峡は、大陸との間にマゼラン海峡を挟み、その中に、Punta Arenasの港市あり。コロネ

リカはアントファガスタと共にポリビヤ  
Antofagasta  
の門戸をなせり。

亞爾然丁 南米第二の大國にして、面積



境國の丁然爾亞・利智

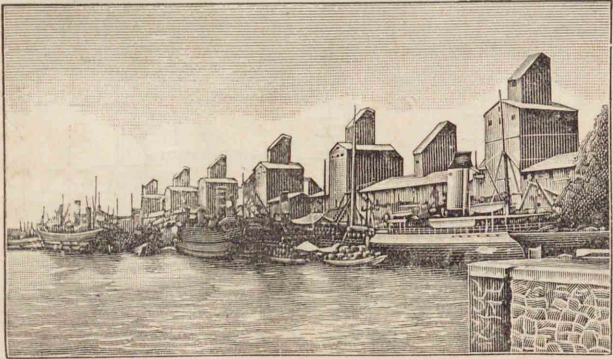
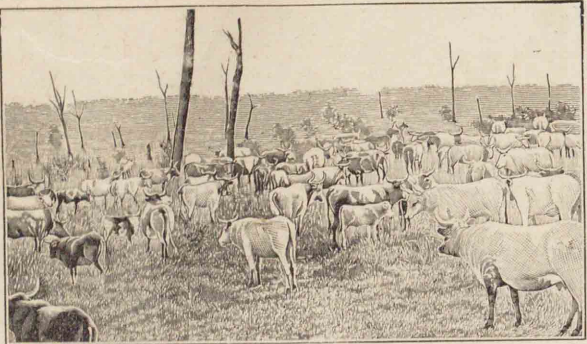
をなし、この國第一の商港なり、海陸連絡の要地  
を占めて、我が南米西岸航路の終點に當り、鐵道  
は此處よりアンデス山脈を過りて、亞爾然丁に  
通ず、サンチャゴには我が公使館を置く。南端  
のフエゴ島は、大陸との間にマゼラン海峡を挟み、  
その中に、Punta Arenasの港市あり。コロネ  
ルは附近より石炭を  
映 海 ン ラ ゼ マ  
出 出 し、北 方 の イキケは  
この國の特産たる硝  
石の輸出港にして、ア

**面積**  
約二百九十三  
萬方呎(約十  
九萬方里)

**人口**  
約八百七十萬

**隣邦**  
ウルグアイ・伯  
刺西爾・バラ  
グアイ・ポリビ  
ヤ・智利

羊毛の産は世界の  
第二位



庫積蓄類穀と場牧の丁然爾亞

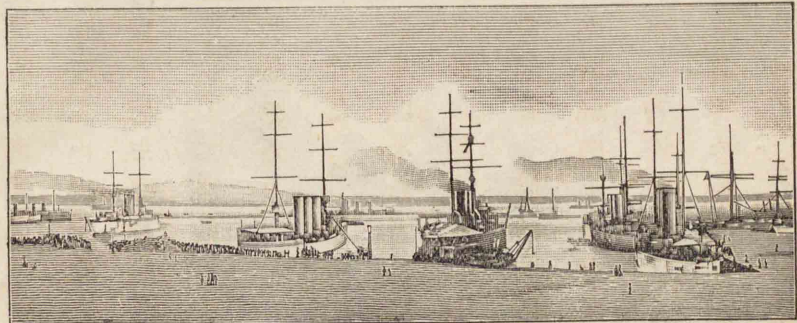
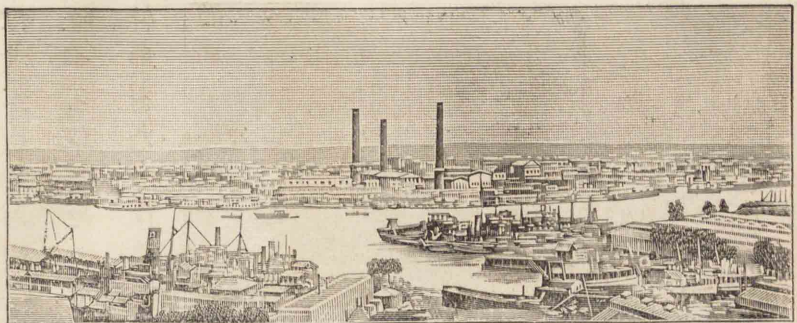
は我が版圖の四倍に餘れり。國內平野廣く、その大部はパンパと呼べる草野にして、産業大いに發達すれども、北部はチャコといへる林地をなし、南部にはパタゴニア荒地あり。Patagonia

産業は農牧を主とし、羊・馬・牛等の牧養甚だ盛大にして、羊毛・冷蔵肉等の畜産は、小麥・玉蜀黍・亞麻仁等の農産と共に、この國の大富源をなす。

近年歐洲諸國より移住するもの多く、就中伊太利人は最も多數を占む。人文の進歩

鐵道の延長は我が國の約二倍半に及ぶ

ブエノスアイレスに我が領事館あり



と交通の發達とは共に南米第一にして、汎米鐵道の一部を成すものはボリビヤに入り、横斷鐵道は智利と通じ、又パヒヤ・ブランカより太平洋岸に出づるものも、近く竣工を見んとす。貿易は近年長足の進歩をなせり、我が國との取引は、尙初期に屬すと雖、次第に發達せんとす。

首府ブエノスアイレス (Buenos Ayres (100))

南米東岸航路  
神戸：四日市：横濱：長崎：香港：西貢：新嘉坡：古倫母：ダーベン：ケープタウン：リオデジャネイロ：サントス：ブエノスアイレス

面積 約十五萬方秊 (約一萬二千方里)  
人口 約百二十萬

面積 約二十五萬方秊 (約一萬六千方里)  
人口 約八十萬

ス。はラプラタ河の口に臨み、南米第一の大都會にして、畜産農産等の大市場をなし、我が南米東岸航路の終點にして、又我が公使館あり。ロサリオは河港にして、農産物の集散頗る盛なり。

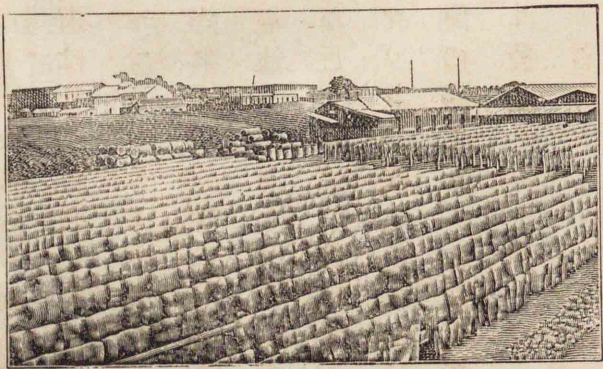
ウルグアイ 本洲中の

最小國なれども、廣き平野ありて、盛に牛羊を飼養し、罐詰肉・肉越・幾斯・鹹肉・羊毛等を産す。首府モンテビデオはラプラタ河口に臨み、其等の輸出甚だ盛なり。

パラグアイ 大部は高原をなせども、パラニャ河



ラブラグイ茶(マテ)の採收

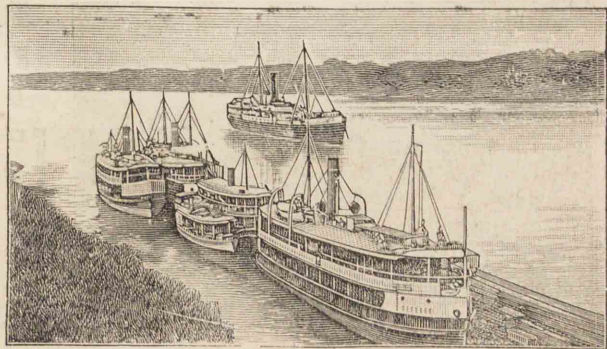


獸皮の乾燥(ウグルイ)



面積 約八百三十三萬方軒(約五十四萬方里)  
 人口 約三千六十五萬  
 隣邦 ウルグアイ、  
 亞爾然丁、パ  
 ラグアイ、ボ  
 リビヤ、秘露、  
 哥倫比亞、ベ  
 ネズエラ、ギ  
 ヤナ

アマゾン河の支流  
 にはトカンチン  
 ス・タバジョ・ス・マ  
 デイラ・リオネグ  
 ロ等の諸川あり



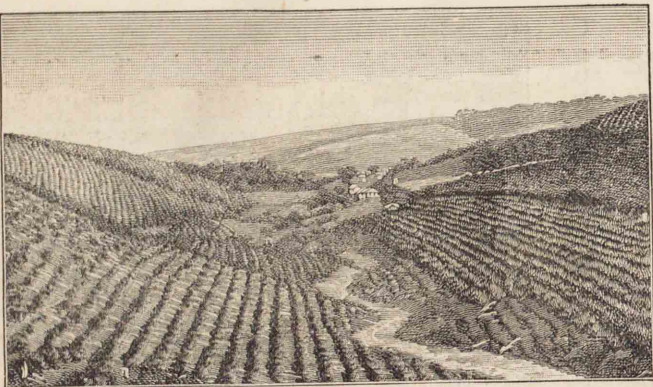
アマゾン河

バラグアイ河等國內を貫流して、沿岸に平野を開きバラグアイ茶の特産あり。首府アスンシオンは河航の要地をなす。  
 Asuncion

### 第三章 伯刺西爾

Brazil

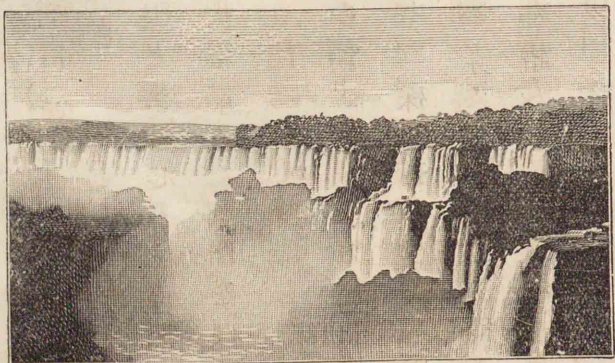
本洲の殆ど半を占むる大國にして、面積は我が版圖の約十二倍半あり。東南には伯刺西爾高地あれども、他は概平野にして、その大部はセルバをなし、密蔭深く鎖して晝尙暗きを感じず。アマゾン河は數多の大支流と共に、この叢林中を流れ、洋々として長湖の觀を呈す。東部のサンフランシスコ河は、下流に瀑流ありて舟行を妨げ、西部のバラニャ河は、その支流に名高きイグアス瀑布あり。  
 San Francisco  
 Iguassu



赤道國內を横ぎり、アマゾン河流域は高温多濕にして、大部は尙未開に屬すと雖、南部は溫和にして、珈琲の栽培盛に行はれ、その産額は世界



珈琲園とその採集



イグアス瀑布

全産の約七割を占めて、本國の最大富源をなす。東部地方は、綿、甘蔗、煙草



(上) 乾燥の液 謨謨  
(下) 採集の液 謨謨

等の農産次第に増加し、山地よりは金、金剛石等を出す。中部の森林は木材、染料等を産し、且謨謨の産出無限と稱せらるゝも、資本・勞力の不足により、その大部は未だ利用を見るに至らず。

この國は嘗て葡萄牙の領土なりしが、獨立して皇帝を戴き、明治二十二年、帝政を廢して共和制を採れり。一時内亂の爲に疲弊したりしが、近年外債を整理し、殊に大戰以來、著しく國運の進展を見るに至れり。住民は葡萄牙人の子孫最多く、その他土人、雜種等も少からず。言語は葡萄牙語行はる。

リオデジャネーロに我が領事館あり

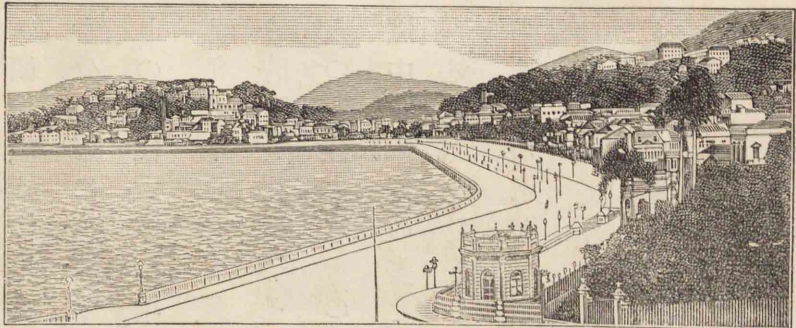
面積廣く、沃地多しと雖、人口稀少にして、その密度は我が國の四分の一に達せず、從て政府は移民を優待するか故に、歐洲諸國よりの移住大いに増加し、中にも獨逸移民は最も成功したり。我が國も既に數回の移民を送り、又我が會社は、廣大なる植民地を開くべき許可を得る等、その關係頗る密にして、現に邦人の在任するもの三萬五千に及び、南米の諸國中、日本人の多きこと第一なり。交通は巨大なるアマゾン河の水路ありと雖、その利用未だ完からず、鐵道も稍發達せるは、産業の盛なる地方に限れり。されど、海運は頗る便にして、我が國とも航路を通ず。首府リオデジャネーロは、同名の灣に臨み、天然の良港にして、四邊に農産多きが故に、商況



日本移民の作業

サンパウロに我が  
總領事館リベロン  
ブレトにその分館  
あり

パウルーに我が領  
事館あり



岸海のローネヤジデオリ

頗る盛なり。附近のペトロポリスPetropolisは氣候良好なれば、自、外交上の中心をなし、我が大使館も此處にあり。サンパウロSan Pauloは珈琲栽培の中心をなし、我が國民の之に従事するもの多く、サントスSantosはその副港にして、珈琲の輸出夥しく、我が航路も此處に通ず。内地のリベロンブレトIlheito Pretoは西南のパウルーBauriと共に、我が移民居住の中心地なり。東部のバビヤBahiaは煙草の製造行はれ、且、ペルナンブコPernambucoと共に、綿砂糖、糖酒等の輸出多し、パラParaは護謨の輸出盛にして、マナオスManaosはアマゾン河航の要地なり。

第四章 北部諸國

ベネズエラ及びギヤナの地にして、南境には高地連れども、北部には廣きオリノコ河の平野あり。氣候は土地の高低によりて甚だ異なるれども、低地は炎熱殆ど堪へ難し。

ベネズエラ 國の大部は、リャノ草原にして、牛

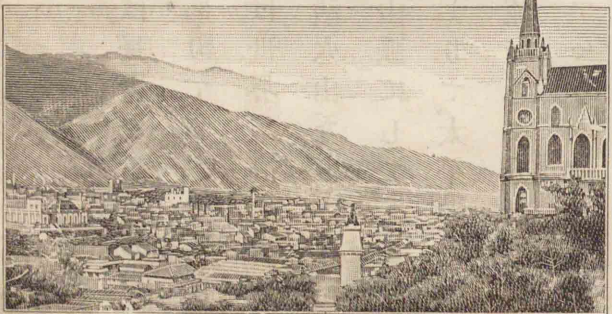
羊等の牧養行はれ、耕地は珈琲、カカオ、甘蔗等を産し、山地は護謨、木材及び金等を出す。

住民は西班牙人の子孫多く、政治は共和制なり。首府カラカスCaracasは海に近き高臺上に位し迂曲せる鐵道によりてラグアイラLa Guairaと通ず。

ギヤナ この地は英、蘭佛の三國に分屬し、氣候不良にして一般に開拓の實未だ擧らず。海岸の低地には甘蔗、カカオ等を栽培し、山地には金の産あり。

面積	約百〇八萬方
里	約七萬方
人口	約二百七十萬
隣邦	哥倫比亞、伯刺西爾、ギヤナ

ギヤナは面積四十六萬二千方里、人口約四十萬あり



望遠のスカラカ

### 總 説

#### 地勢・海岸

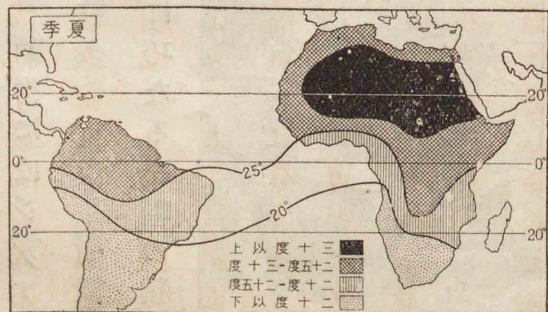
地形構造は北米と似たり。西部には長大なるコルチレラ山系連互し、之に沿へる火山帯ありて、百二十有餘の活火山を起す。アコンカグア山は世界最高の火山にして、コトバクシ山は世界最高の活火山なり。東部の伯刺西爾・ギヤナの兩高地は、古き山脈にして一塊の臺地を成す。水系は是等の山地によりて、太平洋斜面とオリノコ・アマゾン・ラプラタの三流域とに分たる。されど三流域は著しき分水界なく、アマゾン河とオリノコ河とは、支流相連るの奇觀を呈し、アマゾン河とラプラタ河とも、亦人工的に連結せらる。海岸の屈曲單調にして、水平肢節に乏しきこと大陸

山脈	アンデス山脈	伯刺西爾高地	ギヤナ高地
平野	アマゾン平野	オリノコ平野	ラプラタ平野
河	アマゾン河	オリノコ河	ラプラタ河
湖	サンフランシスコ河	チチカカ	
海岸	ペネズエラ灣	ファンフェルナンデス諸島	フエゴ島
		ガラバゴス諸島	フォークランド諸島
		マゼラン海峡	

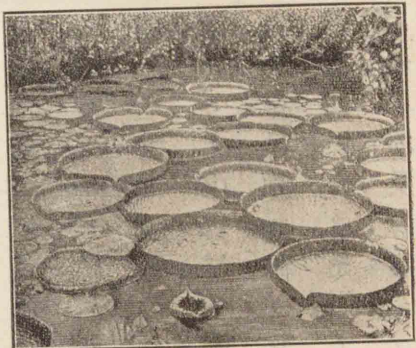
中第一なれども、西南海岸には無數の峽灣・島嶼錯雜し、東部の海岸には良港少からず。

#### 氣候・生物

土地の大部は熱帯にありて、氣溫高く、風土の關係阿弗利加に似たる點多けれども、南部は頗る溫和なり。北部は墨西哥灣流及び北東貿易風の影響を受けて雨量多く、オリノコ河流域は、リャノの草野を作り、アマゾン河流域は、セルバの密林をなせども、アンデス山西の地方は雨量乏しく、山中には沙漠をなす處あり。中部は伯刺西爾海流を掠め來る南東貿易風の影響により、海岸は頗る豊雨なれども、伯刺西爾高地の内部は乾燥なり。最南部は西風多きを以て、山東地方は却て山西よりも降雨乏しく、パンパの草地及びバタゴニヤの荒地をなす。



阿弗利加の氣候比較



高温多湿の爲、植物の發育盛にして、その種類も亦多く、「植物大陸」の稱あり。殊にセ  
 ルバには護謨、椰子、規那等の有用植物多く、  
 鬼又艶麗なる大鬼蓮あり、纏繞植物の多きも  
 この地帯の特色とす。動物にはジャグアル、  
 ピュマ等の猛獸を始め、數多の貧齒類、樹懶、食  
 蟻獸等あり、尾の使用に巧なる一種の猿類

上部の鳥はコンドルその右側は樹懶にして下部は駱馬及び羊駝なり

あり、又羊駝、駱馬の如き特異の家畜あり。鳥類には勇猛なるコンドルあり、優麗なる蜂鳥あり、爬虫類には鰐魚、大蛇等ありて、生物の分布上に異彩を放てり。

産業・交通 農耕、牧畜、採礦は主要の



南亞米利加の動物一斑

産業にして、珈琲、護謨、カカオ等は世界の主要産地をなし、穀物、肉類等も亦盛に輸出せられ、鑛産も甚だ豊富にして、硝石、銅、銀、グァノ等の産多しと雖、工業は未だ著しく盛大に至らず。要するに本洲は尙原料品の供給地、工産品の輸入地たる位置を脱せざる状態にあり。本洲は單純なる地塊をなして、顯著なる内海を有せざること阿弗利加に似たり、加ふるに西部には雄大なる山嶺の連るありて、海陸の連絡は十分ならず。水運の便最、多きはラプラタ河にして、鐵道網の發達も亦この河口附近に最、著しとす。アンデス横斷鐵道は僅に一線のみなれども、バヒヤブランカを起點とする線路も近來著しく延長して、第二の横斷線たらんとし、ブエノスアイレスに起る汎米鐵道の計畫は、米國が汎米主義の遂行に重要なものとして、世界の視聽を集む。海上航路は歐洲及び北米大陸との間に最、盛にして、我が汽船會社もこの地へ航路を有す。

大阪商船  
會社の汽船によ  
りて伯刺西爾へ  
渡航中の日本人  
を寫せるものな  
り

**住民國狀** 本洲の人口は約五千三百萬にし  
て、我が總數の約三分の二に過ぎず、土人  
の中、分布の最、廣きはインヂアン族にして、  
南方の一部にはバタゴニヤ族、フエゴ族等の  
住める處あり、是等は亞米利加人種に屬し、  
その他奴隸たりしネグロ族及び雜種も亦  
多けれども、現に勢力あるは、歐洲より移住  
したる白人なり。白人中、西班牙人、葡萄牙  
人等は早くよりこの地を領し、現在諸國の  
新主人となれり。



日本南米移民

本洲には十個の共和國あれども、何れも建國新しく、且一時は内  
亂外戰相踵ぎたるを以て、その瘡痕尙存し、財政狀態の良好ならざ  
るものあり。その中亞爾然丁は最、強大にして、伯刺西爾、智利等之

我が移民排斥の聲  
到る處に響く際、獨  
り南米のみは大い  
に歓迎せり

に次ぎ、所謂南米のABC三大國をなす。  
**日本との關係** 本洲には未開の沃野廣く、天然の密林到る處にあるを以  
て、歐人は盛に移住投資を行ひ來りしが、近年我が國人の移住も著  
しく増加し、交通の便も亦次第に加はるを以て、彼我の關係は益、密  
接し、將來我が國民の發展地たらんとす。

### 第七編 大洋洲 Oceania 概説

面積 約八百九十四萬方里(約五十八萬方里)  
人口 約六百五十萬

大洋洲は、濠太刺利大陸と、太平洋中に散在せる數多の島嶼とより成り、通常之をオーストララシヤ・メラネシヤ・ミクロネシヤ・ポリネシヤに大別すれども、本書は便宜上左の三部に分つ。

オーストララシヤ 濠洲大陸・タスマニヤ及びニュージールランドを含む。  
Tasmania New Zealand

太平洋諸島 メラネシヤ・ポリネシヤ及び日本統治諸島を除きたるミクロネシヤ、

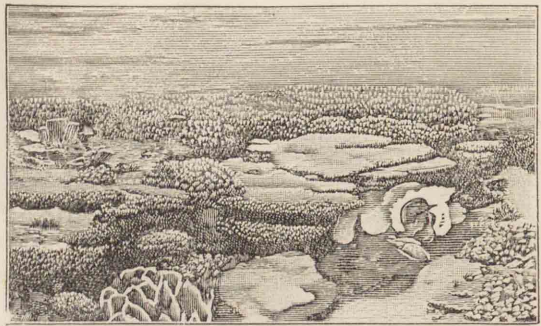
日本統治諸島 ミクロネシヤの中、我が統治に屬する諸島。

#### 第一章 オーストララシヤ

##### 一 濠太刺利聯邦

濠太刺利聯邦は濠太刺利大陸とタスマニヤ島とより成る。濠

面積 濠太刺利 約七百五十五萬方里(約四十九萬方里)  
人口 約五百二十萬  
タスマニヤ 面積 約六萬一千方里(約四千方里)  
人口 約二十一萬



珊瑚礁の一部

太刺利は世界最小の大陸にして、面積約七百五十五萬方里即支那の約七割に過ぎず。

地形 單純なる高原性の陸塊にして、その内地は一大盆地をなし、山脈は東南部に連互する濠太刺利アルプの稍著しきのみ。河流は

一 マーレー河の外、著大なるものなく、内地には處々に鹹湖あり。

Murray 海岸は單調にして、北方にヨーク・アルネム

の兩半島出でて、カーペンタリヤ灣を抱ける

Great Australian Bight

と、南方に濠太刺利大灣を見る外、著しき屈曲なし。東北の海上には、珊瑚礁斷續して約二千方に互れる大堡礁をなし、東南にはタスマニヤ島ありて、大陸との間にバス海峽を挟む。

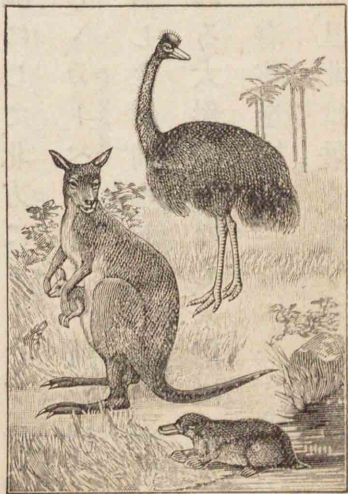
氣候は、我が國と四季相反し、且北は暑く、南するに従ひて温

【圖解】 下圖の上はエミューとカ  
ンガルにして  
下は鴨嘴獸なり  
鴨嘴獸は河邊に  
棲み鴨の如き嘴  
ありて齒を有せ  
ず哺乳類中の下  
等なるものにし  
て卵生なりエミ  
ューは駝鳥に似  
たる鳥にして飛  
翔すること能は  
ざれども走るこ  
と速なり羽毛は  
黒色にして美な  
り



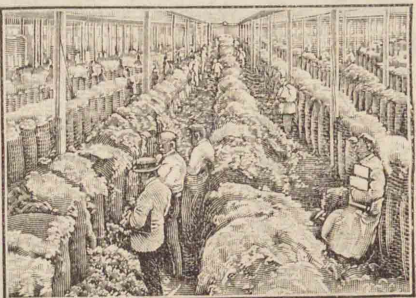
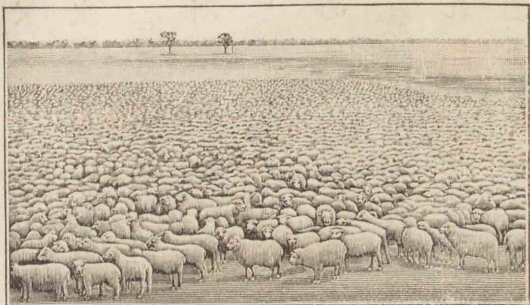
和なり。海岸は雨量少からざれども、内地は大陸性にして雨少く、沙漠荒原をなせる處多し。生物は他の大陸と著しく趣を異にし、カンガル、鴨嘴獸、エミュー

等の珍奇なるもの多く、又巨大なるユーカリ樹あり。されど近時は、種々の穀果、畜類等を移植して、世界の大農牧地となれり。  
【産業】 産業は農牧・鑛業共に發達せり。牧畜は規模甚だ壯大にして、殊に羊毛の産額は世界第一に位し、牛酪・牛肉・皮革等の産も亦豊富なり。農業は東南部を中心とせしが、開拓次



斑一物動の利刺太濠

煙草の乾燥

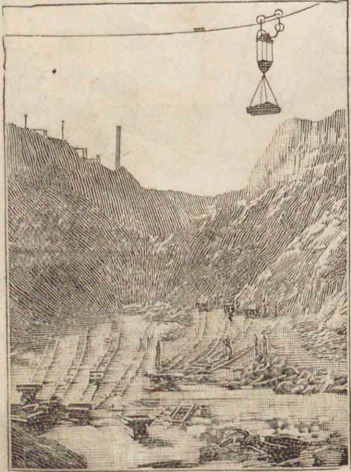


牧場と羊毛蓄積

第に進みて西部に及び、小麦を始め玉蜀黍、甘蔗、煙草、葡萄等の耕作甚だ盛なり。鑛業はもと東南部に起りしが、今は却て西部に盛となり、金を第一として、銀、銅、石炭等の産出多し。貿易

は頗る盛大にして、英吉利本國との取引殊に多く、我が國へも羊毛その他の畜産を輸出し、米羽二重雜貨等を輸入す。

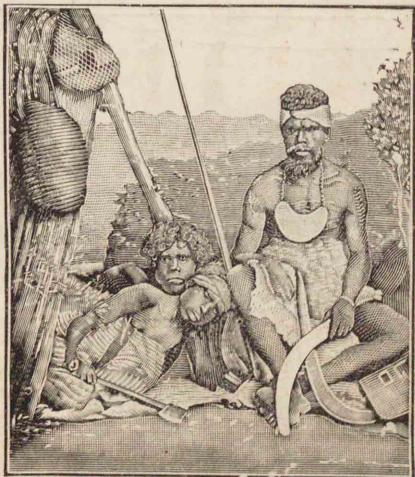
【交通】 内地は、道路すら未だ備はら



(ルビクターロープ)山鑛



ずと雖、海岸地方は、産業の發達に伴ひて、鐵道著しく延長し、南部には横斷鐵道完成し、縦貫鐵道の敷設も亦進めり。航路は外國との連絡線多く、又南米以外の各大洲とは、直接に水底電線の連絡あり。



俗風の人土洲濠

**住民** 固有の住民は、蒙昧の濠太刺

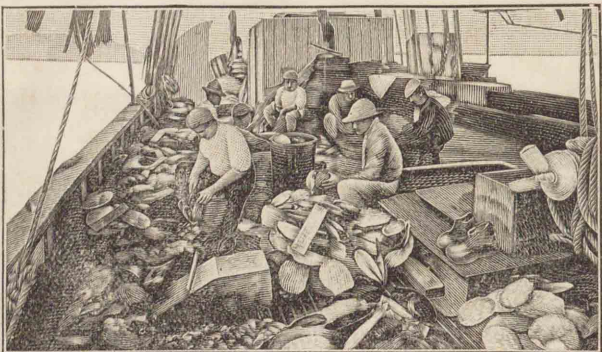
利族なりしが、今は英人之に代りて新主人となれり。支那・日本等よりの移民も少からざれども、今は入國甚だ困難なり。人口は極めて疎にして、稍密なるは海岸地方の一部に限れり。

**政治** 濠太刺利は、英國の重要なる領土にして、もと五植民地に分れしが、今はタスマニヤを併せて六州一地方となし、聯邦制度を布き、英國王を代表せる總督ありて、その管理の下に自治制を行ひ、兩

地方區劃

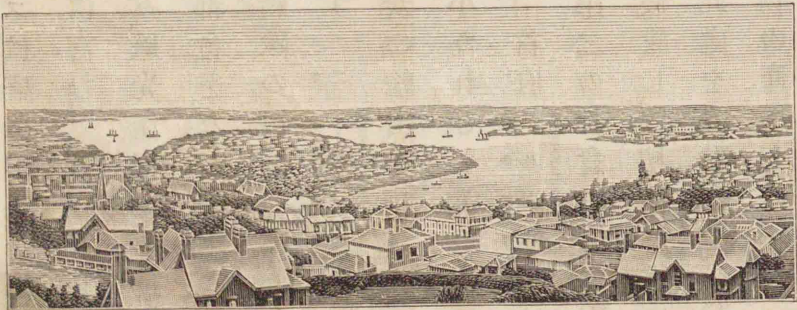
クインズランド  
ニューサウスウェ  
ールズ  
ビクトリア  
南オーストラリヤ  
西オーストラリヤ  
タスマニヤ  
北部領土

加奈陀・南阿と共  
に英國の三大自治  
植民地なり



眞珠貝の採收

院制の議會ありて、立法を掌る。各州には官選の知事あり。  
**都邑** クイーンズランドの都は、羊毛・砂糖・金等の産出に富み、首府ブリスベーンはタウンスビルと共に是等の取引多く、ヨーク半島に近き木曜島は、名高き眞珠貝の産地にして、邦人の採集に従事するものあり。我が濠洲航路は、是等の地を連ねて南方に通ず。

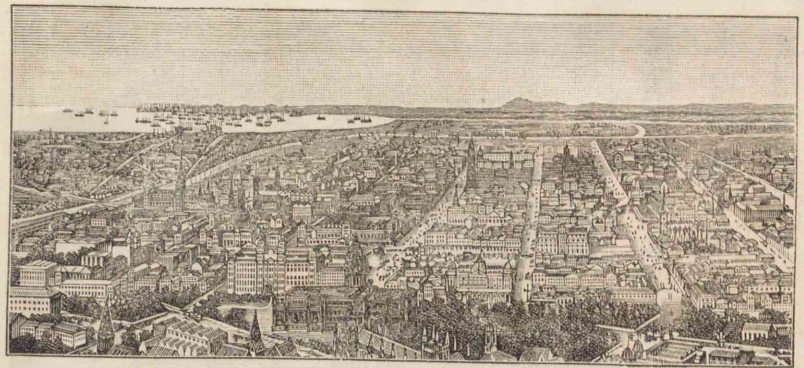


シドニーの大觀

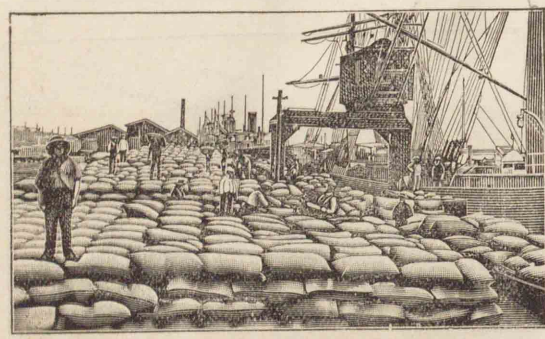
シドニーに我が總領事館あり

カンベラは將來聯邦首府たるべき地なり

澳洲航路  
横濱：神戸：長崎  
香港：マニラ：ザンボアンガ：木曜島：タウンズビル：ブリスベイン：シドニー：メルボルン



ニューサウスウェールズは盛に羊毛を出し、又石炭・金・小麦等の産に富む。首府シドニーはジャクソン湾に臨み、風光佳絶なる良港にして、大陸第一の大都會をなし、羊毛の輸出盛に行はれ、又英國艦隊の根據地なり、我が郵船も此處に寄港す。ニューカッスルは豊富なる炭田を控へ、石炭の輸出多し。ビクトリアは面積小なれども、羊毛金の大産多く、人口最密なり。首府メルボルンはフィリップ湾に臨み、大陸第二の都會にして、現時聯邦政府を此處に假設し、貿易甚だ盛にして、我が濠洲航路は此處を終點とす。湾口のギロンは毛織物の産多し。

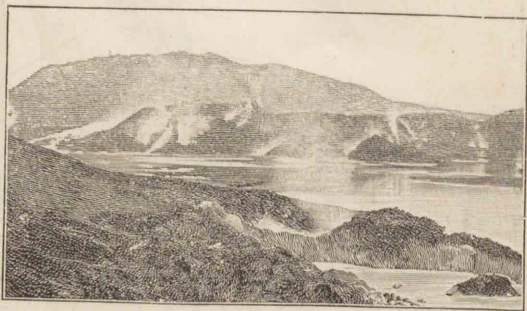


マリマントンの埠頭

南濠太刺利は、牧羊盛にして、又小麦・銅等の産あり。首府アデレードは主要の商港をなし、鐵道此處より深く内地に通じ、ポートアウガスタは鐵道の要地にして穀類の積出多し。この北方に北部領土あり、不毛の地多く、ダーウンは地方の良港なり。

西濠太刺利は、荒地廣けれども金産多く、農業も次第に發達したり。パースは州の首府にして、金産を以て名高きクールガール及びカリガールと鐵道を通じ、フリマントル・アルバニーは共に西部の要港なり。タスマニアは山多けれども、氣候溫和、地味肥沃の樂土なり、土人は全く絶滅し、英人之に代りて盛に農牧を行ひ、又石炭の産あり。ホバートは首府にして、北方のロインストンと

新西蘭は面積約二十七萬八千方里(約一萬八千方里)人口約百十萬あり



北島の噴氣孔

共に主要の商港なり。  
ニ ニューゼーランド  
New Zealand  
ニューゼーランドは英國の領土にして、南島北島の二大島あり、クック海峡之を分つ。域内山多く、南島には雄大なる南アルプありて、氷河の壯觀に名高く、北島は火山・温泉・噴氣孔等に富み、殊にエグモント山は、山谷の優美を以て名あり。  
Egmont

ミージーランドの生物は特別なる一區域をなす

氣候溫和にして健康に適し、山地は森林繁茂して木材及び護謨を産し、又金石炭に富み、低地は農牧の業發達し、羊毛・凍肉・麥粉等の産多し。この島の土人は、ポリネシヤ



文身せるマオリ人

布哇諸島は面積約一萬六千九百方里(約千千方里)人口二十五萬あり



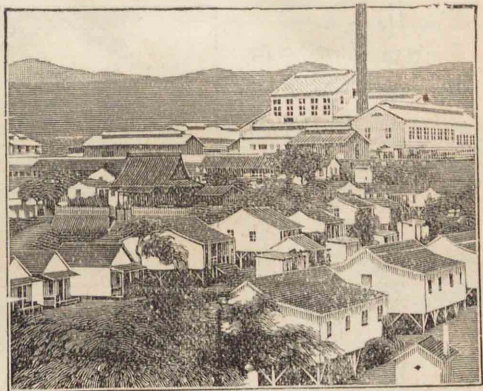
オクラドン市の街

族のマオリ人にして、文化稍進むと雖、文身の風盛に行はる。  
Maoris  
クック海峡に臨めるウヰリントン<sup>Wellington</sup>は首府にして、肉類・毛織物を産し、オークランド<sup>Auckland</sup>は第一の商港なり。

### 第二章 太平洋諸島

ポリネシヤ 大洋洲の東部に散在する諸群島の總稱にして、その區域甚だ廣し。

布哇諸島はもとサンドウイチ諸島といひ、北米合衆國の一地方にして、主要の島嶼八箇あり。  
Hawaii Is. Sandwich Is.  
群島中、最も大なるは布哇島にして、ケア山<sup>Kaiaua</sup>・ロア山<sup>Loa</sup>を始め、崇大なる火山に富み、キラウエア山の火口は、灼熱せる熔岩湖をなして、甚だ壯觀を極む。全部熱帯に位すれども、氣



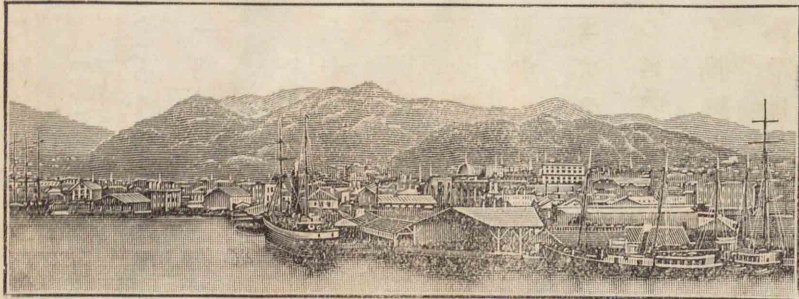
候は割合に暑からず、地味肥沃にして盛に甘蔗を耕作し、砂糖の産出甚だ多く、又製米鳳梨バナナ等を産す。現時本島の住民は、二十五萬に餘れども、その約八割は外國移民にして、日本人は殊に多く、その數十二萬に近く、主に農耕に近く、主に農耕

製糖に従事し、支那人、葡萄牙人等の在留者も亦多し。オアフ島のホノルルは、この地の首府にして、太平洋航路の要衝を占め、我が航路も此處に寄港するもの多し。布哇島のヒロも亦要津にして、砂糖を輸出し西

ホノルルに我が總領事館あり  
ホノルル横濱間は  
航路三千四百海里

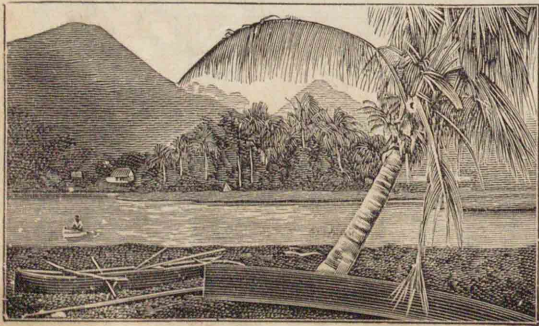


日本人の鳳梨栽培



ホノルルの埠頭と布哇土人

領地なり。ソシエテ諸島のタヒチ島は、氣候溫和にして風景に富み、南洋花園の稱あり、佛國の官吏此處



タヒチ島の光景

北のミッドウェイ島は海底電線の要地なり。

マルキーズ諸島・パウモツ諸島・ツバイ諸島・ソシエ Society (Société) Tuhaï

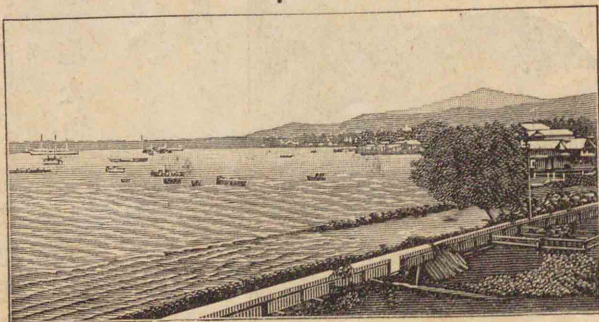
テ諸島は何れも佛國の

に駐在し、以上の諸島を治む。  
 フェニックス諸島・ユニオン諸島は、共に英國に屬し、フィジー島に駐在  
 する官吏は、この地を管治し、クック諸島は、政治上ニュージールランドの  
 一部をなす。  
 Cook

サモア諸島は、十餘の火山島にして、西經百  
 七十一度の經線を界とし、その東部は北米合  
 衆國に屬す。西部はもと獨逸の領土なりし  
 が、大戰の結果、ニュージールランド政府の統治に  
 屬す。この地のアピヤは交通の要地にして、  
 コプラの産多し。  
 Apia

メラネシヤ 濠太刺利の北方より東南に連  
 る島嶼なり。パプア島は一にニューギネアと  
 いひ、世界第二の大島にして、中部には高峻な  
 Papua

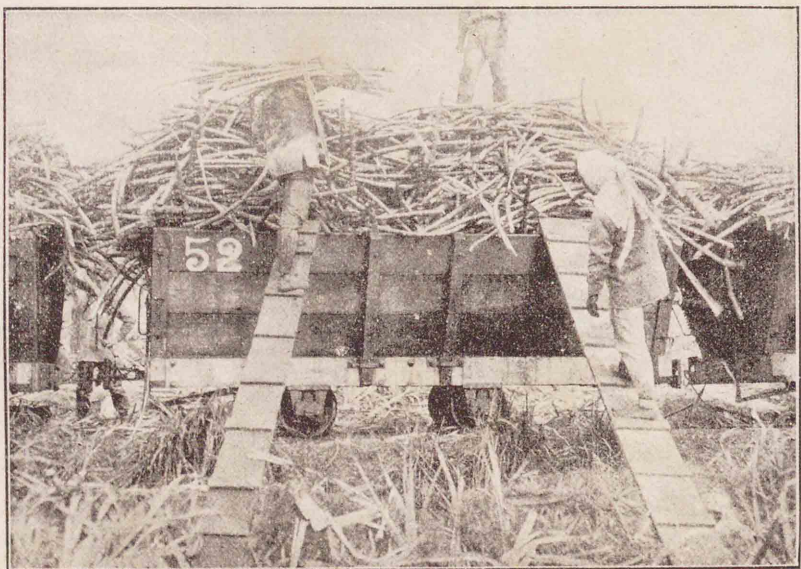
パプア島は面積約  
 七十七萬一千方呎  
 (約五萬方里)人口  
 約六十五萬あり



サモアの島



布哇に於ける日本移民



日本移民の甘蔗運搬



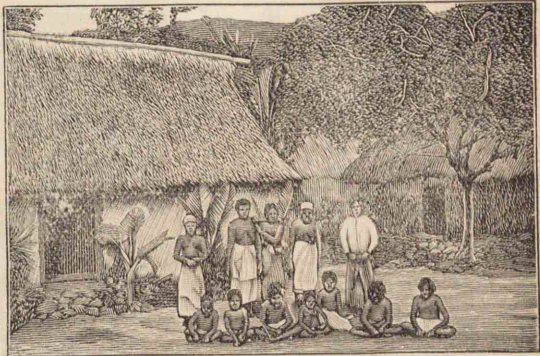
バブア土人の樹上生活

る山嶽多けれども、南斜面は稍低  
 平なり。氣候酷熱にして、森林繁  
 茂し、カンガル、鰐、風鳥等の動物  
 棲息し、産物は風鳥の羽毛、コブラ  
 等を主とす。風土不良なるが上  
 に、瘴猛野蠻なるバブア土人の巢  
 窟にして、開拓未だ擧らず、土人中

には水上又は樹上に住居するものあり。この島の西半は、和蘭領  
 東印度の一部にして、東南部は英國に屬し、又東北部は、海上のビス  
 マルク諸島及びソロモン諸島の一部と共に、もと獨逸の領土なり  
 しが、今は濠洲政府の統治に屬す。

ソロモン諸島の南部、サンタクルズ諸島、フィジー諸島は、共に英國  
 に屬す。フィジー諸島は、英領の諸島中、主要なるものにして、バヌア

ニッケルの産は一時世界第一なりしが今は英領加奈陀に及ばず



人土の島ージイフ

レブ・ビチレブの二島殊に大なり。砂糖コ  
Viti Levu  
ブラ等の産多く、首府スバは航路の要地を  
占め、且太平洋に於ける英領諸島の政治的  
一中心をなす。ニューヘブライツ諸島は英  
New Hebrides  
佛合同の保護地なり。

ニューカレドニアは、近傍のロアヨーテ諸  
New Caledonia Loyalty (Loyalties)  
島と共に佛蘭西の領土にして、ニッケルの産  
に著はれ、邦人の採掘に従事するもの少か  
らず。島中のヌーメアは主要の海港にし  
Noumea

て、佛領諸島を治むる政治上の一中心なり。

ミクロネシヤ メラネシヤの北方に散在する無数の小島にして、  
その大部は舊獨逸の領土なりしが、今は日本の統治地となり、ナウ  
ル島は、英・濠及びニュージールランドの合同統治に屬す。この他、赤道  
Zanur

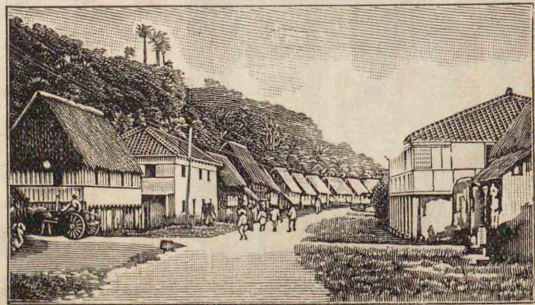
面積 約二千百六十  
方呎(約百四十  
方里)  
人口 約五萬人、内  
邦人約千三百  
人

以南に擴がれるジルバート諸島・エリス諸島  
Gilbert Ellice  
は共に英國の領土なり。ジルバート諸島の  
大洋島は、ナウル島と共に燐礦の産多きを以  
て著はる。

日本の統治諸島間に介在するガム島は、北  
Caran  
米合衆國に屬し、海軍貯炭所たると共に、又通  
信上の要地にして、海底電線は、此處より四方  
に通じ、その中の一線は、小笠原島に於て我が  
國の電線と接続す。

### 第三章 日本統治諸島

ミクロネシヤの大部を占め、マリヤナ・カロリン・マーシャルの諸島  
Marshall Caroline  
に分る。大正三年我が國は軍事的に之を占領し、大戦講和の結果、



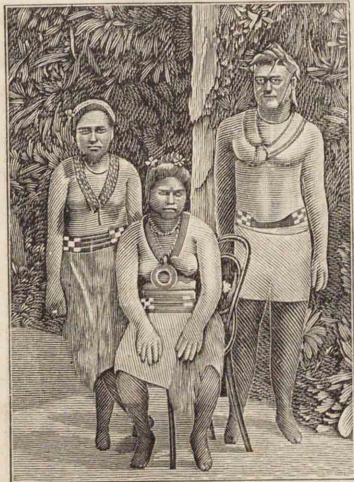
島 ム ア グ



所 宿 合 の 島 ル ウ ガ ン ア

我が國の統治地となれり。區域は甚だ廣けれども、概々掌大の小嶼にして、總面積約二千百六十方料(約百四十分方里)、最大なるポナペ島も尙淡路島に及ばず。

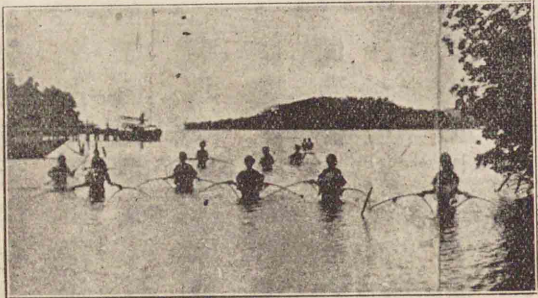
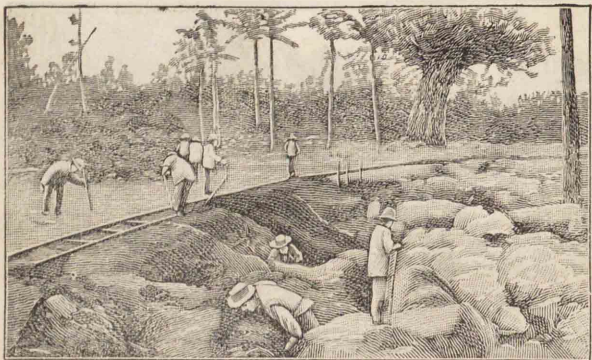
熱帯に位すれども、氣候は海風の調和によりて割合に暑からず、雨量は頗る多くして、椰子樹・麩果樹・紅樹・タロ芋等能く生育し、コブラ・燐礦・貝類等をこの地の主要なる産物とす。



人 土 の 島 ン バ イ サ

住民は概々ミクロネシヤ族なれども、近時邦人の移住するもの次第に

南洋廳はパラオ諸島のコロール島にあり  
南洋廳の下にサイパン・パラオ・チャップ・トラック・ボナペ・ヤルートの六支廳あり



業 漁 人 土 の 島 ク ャ ラ ト と 收 採 礦 燐 の 島 ル ウ ガ ン ア

増加せり。土人は住地によりて著しく風習を異にすれども、一般に蒙昧たるを免れず。

マリヤナ諸島は富士火山脈に連り、小笠原諸島の南方に點在する列島なり、多くは火山島にして、コブラの

産多く、サイパン島はその主島をなす。

カロリン諸島は、長く東西に連る火山島及び珊瑚島にして、西部を占むる一群をパラオ諸島

といひ、我が南洋廳の所在地にして、その中のアングウル島は燐礦の産



トラク島に嘗て我が南洋諸島防備隊ありしが今は南洋諸島を南洋海軍區とし横須賀鎮守府に屬す



ヤール島の村落

く大船を入れるべく、ヤポールは舟泊の要地なり。

總 説

を以て著はる。ヤップ島は海底電線の要地を占め、獨領時代に政廳を置きたる處にして、土人は現に石貨、貝貨等を用ふる風あり、東北のフェイス島は、燐礦を産す。トラク島は廣き礁湖内に數多の火山島を抱擁して、良港をなし、ポナベ島は東部の主島なり。

マーシャル諸島は二列をなせる珊瑚群礁より成り椰子樹、麩果樹等到る處に繁茂せり。ヤルート(ジャルイト)島は群島の主島にして、コプラの産甚だ多し、その礁湖内は能

土地産業

大洋洲は一箇の大陸地と無數の小嶼とより成り、地積は諸大陸中最も小なれども、區域の廣きことは諸大洲に冠たり。本洲の探檢は、主として十八世紀の後半、クック等の出でし以來のことにして、拓殖は割合に近時のことに屬す。雖、大陸の一部は農牧鑛業の發達著しく、世界有數の地位を占む。島嶼の中にも、産業上の價値大なるものなきにあらずと雖、多くは面積小なれば、或は貯炭所とし、或は給水地とし、或は海底電線の中繼所として、重視せらるゝ場合多く、從て土地の價値は、地積の大小よりも、寧ろ位置の良否に與ること大なり。

住民現勢

本洲の住民は、點々隔離せる廣き區域に住めるものなれば、民族頗る多くして、風習等も亦著しく異なり、他大洲の住民の如く一人種をなさず、是等を總稱して海岸



クックの肖像

島嶼住民といひ、或は主要なる一族の名を採りて、馬來人種とも呼ぶ。土人は一般に無智豪味なれば、歐洲人の渡航以來、その勢力次第に盛まり、中には全く絶滅したるものあり。

本洲には一の獨立國なく、その大部は白人の領有に歸し、中にも英國は濠洲大陸の外、多數の島嶼を有して、その勢力遂に他國を凌ぎ、佛國・米國等の領土も亦處々に散在し、我が日本もその一部を統治せり。

**日本との關係** 我が國は、太平洋を隔て、相對し、商船の來往頻繁にして、通商上の便大なるのみならず、邦人の赴きて農業、水産業等に從事するもの多く、布哇の如きは、邦人の數全島民の殆ど四割に及び、更に近年、我が統治權は遠く赤道下に及びたるを以て、益々關係を深からしむるに至れり。然れども濠洲には、白濠主義なるものありて、邦人の移住殆ど不可能なり。

### 第八編 兩極地方

南極地方 近年南極方面の探検をなすもの多く、その結果として

ウィルクスランド・ビクトリヤランド・エドワード七世ランド・グラハムランド

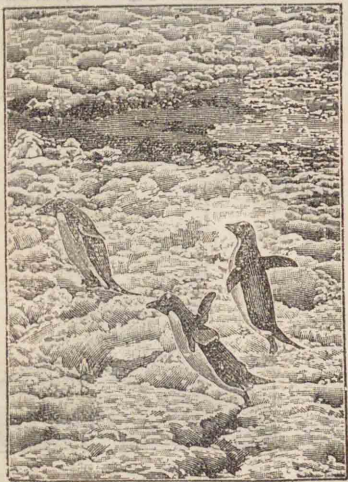
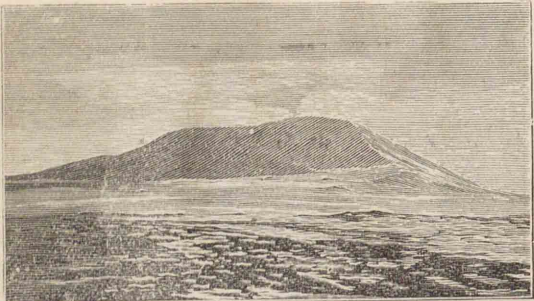
Wilkesland

Victorieland

King Edward VII land

Grahamland

ムランド等の陸地を發見し、又ビクトリヤランドに於ては、磁石の南極を發見せられたり。其等の沿岸には、卓狀の氷山多く浮流して、ペンギン



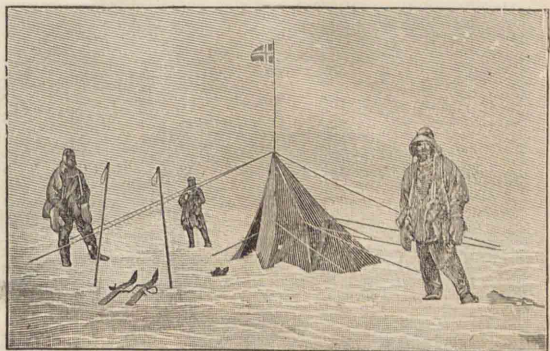
群の鳥ンギンペと山火スブレエ

ン鳥群をなし、又ビクトリヤランドの近海には、エドの火山氷上レブス火山上に聳えて、盛に噴煙せり。思ふに

南極探検家として殊に著名なるは英人スコット及びシヤックルトン諸氏にしてシヤックルトンは一九〇九年八十八度二十三分の地に達し且南磁極を發見し、アムンセンは一九一一年にスコットと共に一九一二年に共に南極に到達したり

磁石の南極はビクトリヤランドにあ

アムンゼンの南極に到達せしは十二月十四日にしてスコットの到達せしは翌年の一月十八日なり



アムンゼンの南極探検

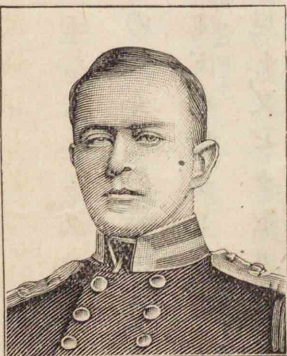


アムンゼンの肖像

発見せられたる各陸地は、一大陸の縁を各所より見たるものゝ如く、果して然らば、その面積

は濠洲大陸よりも遙に廣く、この想像大陸を南極洲と呼ぶ。されどビクトリヤランドに彎入するロス海と、グラハムランドの東部にあるウェッデル

ル海とは、相連るにあらざるかの疑問は、未だ明確なる解決を見るに至らず。ノル威人アムンゼンは、明治四十四年ロス海より進みて南極に達し、極地は三千米以



スコットの肖像



探検服を着るベアリア

しが、ノル威人ナンセンによりて大いに進歩し、明治四十二年に至り、米國のベアリーは終に極地に到達して、永く疑問たりし北極は、堅く凍結したる深海なることを確かめたり。氣温は海流等の關係に

上の高原なることを確め、之をハーコン七世高原と名づく。英人スコットは、稍後れて南極に到達したるも、歸途大吹雪に遭遇し、探検隊全滅の報を聞くに至りしは、痛悼に堪へざる所なり。北極地方 北極地方の大部は、大西洋の一大内海たる北極海にして、その周邊にはグリーンランド・アイスランド・ノバヤゼムリヤス・ピツベルゲン・フランツヨセフランド・ニューシベリヤ等を始め島嶼多し。この地方は、已に十九世紀の頃より探検を試みしものあり

より、西比利亞の東北部・加奈陀の北部等よりも高しといふ。

中等教育 最近世界地理 下巻終

附 録 (下巻)

設 問 集

設問は、既往數年間に於ける各専門學校等の入學驗問題を集めて、之を本書修學の順序に按排し、更に新問題を補ひて整理したるものなれば、重複に傾ける個所も少からざれども、同一の事項も、發問異なれば思考自ら變ずるを以て、概ね之を採擇したり。又問題の下に、括弧を加へて記せる(高等)(東師)(神商)(海機)等は、高等學校・東京高等師範學校・神戸商業學校・海軍機關學校等の入學問題なりしことを示せる略字なり。

阿弗利加洲概説

- 阿弗利加の略圖を描き赤道の通ずる位置及び熱帯に屬する部分の大凡を示せ
- 著名なる阿弗利加探検者及び探検の進みたる時期を問ふ

ナイル地方・東部阿弗利加

- ナイル河につきて記せ(商大)
- 埃及のナイル地方に於ける主なる農産物を舉

げよ(商船)

- スエズ運河につきて記せ
- アビシニヤにつきて記せ
- 左の地につきて記せ

- カイロ(高等)(海兵)(郵電)(北大)
- アレキサンドリヤ(商船)(女師)
- ギゼー(北大)
- ハルツーム(東師)
- ジブチ
- ザンジバル
- ダルエスサラム
- ロレンソマルケス

モザンビーク(商船)  
ポルトサイド(高等)(小商)(遞信)(北大)(福商)

南部阿弗利加・西部阿弗利加

- 南阿弗利加聯邦の政治組織を問ふ(東師)
- 南阿弗利加聯邦の産業を記せ
- 白耳義コンゴにつきて述べよ(小商)(外語)
- リベリヤ共和國に就きて記せ(外語)
- サハラ沙漠につきて記せ
- 左の各項につきて述べよ
- 喜望岬(陸士) ビクトリヤ瀑(陸士)
- ブッシュマン(神商)(陸士)
- コンゴ河(陸士) トランスバール(陸士)
- 左の地につきて記せ
- ケイプタウン(高等)(海兵)(海經)(海機)(東師)
- (鐵道)(郵電)(商船)(女師)
- キンバリー(陸士)(高等)(商船)(廣師)
- ヨハネスブルグ(神商)(外語)(長商)(山商)
- フレトリヤ(陸士)(東師)(海機)(外語)(專檢)
- ボマ チンブクツ モンロビヤ

リベリヤ(東外)

北部阿弗利加・近海諸島

- 阿弗利加北部の略圖を描き境界線及び主なる都市を記入せよ(廣師)
- アルゼリヤにつきて述べよ(外語)
- モロッコ國につきて記せ(高等)
- マダガスカル島につきて記せ(東商)(海機)
- 左の地につきて記せ
- トリポリ(小商)(商船)(海兵)
- タンジエル(海兵)(陸士)(長商)
- モロッコ(高等)(海兵) フェズ(外語)
- カナリヤ諸島(海兵)(海機)(海經)
- セントヘレナ(商船)(海機)
- アゼレス諸島 モーリシヤス
- 阿弗利加大洲總説
- 阿弗利加大陸地貌の特色を述べよ(廣師)
- 阿弗利加の大湖を列擧せよ(外語)

- 何故に紅海は細長き海なるか(高等)
- 阿弗利加の屬島中主なるもの五つを擧げよ
- 金剛石・駝鳥羽毛・象牙の産地を記せ(陸士)
- 阿弗利加に於ける主要商港とその所在地とを記せ(遞信)
- 阿弗利加の獨立國とその首府とを記せ
- 阿弗利加に於ける英佛の植民地を列擧せよ
- 阿弗利加に於ける歐洲諸國の領土を表記せよ(山商)(專檢)
- 阿弗利加に於ける舊獨逸領土は如何に處分せられしか(東商)
- 阿弗利加洲に於て我が商船の寄泊地を擧げよ
- 北亞米利加洲概説
- 大陸發見に就て記せ
- 北亞米利加の地勢を述べよ
- 加奈陀
- 加奈陀の主なる海灣・河湖を擧げよ

- 何故に加奈陀は湖沼多きか(高等)
- 加奈陀の産業及び貿易狀況に就き述べよ(商船)
- セントローレンス河の本支流に沿へる主要の都邑を記せ
- 左の地につきて記せ
- ケベック(小商)(陸士) オタワ(海兵)(專檢)
- ウイニペグ(長商) ラブラドル(水産)
- 晚香坡(高等)(海兵)(海機)(海經)
- クロンダイク(小商)(名商)
- シカゴ(高等) ニューオルリアンス(高等)
- セントローレンス(長商) ハリファクス(海兵)
- 亞米利加合衆國
- 亞米利加合衆國の地勢を問ふ(水産)(神商)(高文)(北大)
- 亞米利加合衆國の略圖を描き之に主要なる山脈・河・湖及び都會を記入せよ(長商)
- ミシシッピ河につきて記せ(高等)
- 亞米利加合衆國の形狀と隣界とを略圖し且各

地方に於ける主要産物を概示すべし(陸經)

● 亞米利加合衆國の天産物に關して記せ(神商)

● 亞米利加合衆國の産業につきて記せ

(長商)(陸經)(商船)

● 英米兩國に於ける鐵鑛の産地につきて知れる所を述べよ(東師)

● 亞米利加合衆國に對する我が國の主要なる輸出品と輸入品とを記せ(海兵)

● 亞米利加合衆國の産業及び我國との貿易關係に就いて記せ(東外)

● 日米間の貿易關係を問ふ(陸經)

● 日米間の海底電線の經由地を問ふ(海經)

● 亞米利加合衆國の政治につきて述べよ(高等)

● 合衆國東海岸の港を北より順次に記せ(商船)

● 亞米利加合衆國の外國貿易に於ける三主要取引國を擧げ、且つこの國の輸出品輸入品を記せ(商船)

● 左の各項につきて記せ

コロンビヤ河(小商) コロラド河(東師)

ミシガン湖(東師)(外語)

エローストン公園(北大)

大鹹湖

● 左の地につきて記せ

ボストン(海兵) フィラデルヒヤ(海機)

ニューオルリヤンス(東商)(東師)(小商)(鐵)

セントルイス(陸士)

ピッツバーグ(海兵)(海機)(海經)(神商)(陸士)

シカゴ(海兵)(高等) タコマ(普文)(商船)

ボーツマス(海兵)(神商)(陸士) 紐育(普文)

ミシガン湖(東師)(外語) シアトル(高等)

ロスアンゼルス(ローザンジェル)

(商船)(東師)(鐵)

### 墨 西 哥

● 墨西哥の主要物産を列記せよ(長商)

● 墨西哥國に就きて左の諸項に答へよ(海機)

氣候 人種 政體 言語 宗教

● 墨西哥に關する次の事項を説明せよ(北大)

位置 氣候 産業 首府

● 墨西哥の鑛産物及び農産物を擧げよ(商船)

● 左の各項につきて記せ

マンサニヨ(海機) ベラクルス(廣師)(海兵)

墨西哥(海兵) ヘネケン(廣師)

ポポカテペトル火山(東師)

### 中央亞米利加・西印度

● 中央亞米利加の獨立國とその首府とを擧げよ

● 中央亞米利加の政治上の區分を略圖にて示せ(外語)

● パナマ運河につきて記せ(海經)(神商)(廣師)

● パナマ運河につきて述べ且つ運河の兩端にある二港を示せ(商船)

● 西印度諸島の名を擧げその所屬本國を問ふ(商船)

● 西印度諸島中の獨立國を數へよ(商船)

● 西印度諸島中歐米諸國の領地をその本國名の下に列記せよ(商船)

● 西印度諸島の略圖を描き獨立國と英・佛・米三國の領地とを區別せよ(商船)

● キュバ島に就きて記せ(海兵)(長商)(高等)

● ベルムダ諸島の位置を圖示し軍事上交通上の價值を説明せよ(廣師)

● 左の地につきて記せ

コロン(山商)(海經)(外語)(商船)(陸士)

パナマ(商船)(山商)(高等)

ハバナ(海兵)(海機)(海經)

トリニダード(北大) ハイチ(外語)

### 北亞米利加洲總説

● コルデレラ山系につきて記述せよ(陸士)

● 運輸上主要なる北亞米利加の大河を擧げよ(外語)

● 北亞米利加の五大湖及び二大灣を問ふ(海兵)

● 北亞米利加洲と歐羅巴洲との氣候の差異及びその差異ある理由を述べよ(海兵)

● ラブラドル海峽に就き知る所を記せ(陸士)

- 北亞米利加の國名を北より順次に列記せよ (海兵)
- 北亞米利加西海岸の略圖を畫き之に主要なる港を記入せよ (商船)
- 北亞米利加大陸の横斷鐵道を列舉せよ (高等)
- 北亞米利加洲へ航路を有する我が汽船會社の名稱並にその航路の終點を記せ (海兵)
- 北亞米利加東海岸にある主要なる港を列舉せよ (商船)
- 北亞米利加洲の東岸にある主要商港を北より順次に列舉せよ (外語)
- 北米に於ける我が條約國の主要物産を舉げよ (長商)
- ビューゼットサウンドにつき知る所を記せ (神商)
- 北米の略圖に次の各項の所在を記入せよ (海兵)
  - キューバ バンクローバー ベラクルス
  - ポーツマス (陸士) ホストン オタワ

南亞米利加洲概説

- 地形上より南北亞米利加の相似たる點を示せ
- 西北部諸國・南部諸國
  - アンデス山脈につき述べよ (高等)
  - 太平洋に面する南米諸國の名・首府及び主要なる港を問ふ (長商)
  - 祕露・智利の産物につき記せ
  - 地理上より智利と日本との類似點を表示せよ
  - 南米の横斷鐵道につき述べよ
  - 亞爾然丁の産業につき記せ
  - 左の地につき記せ
    - キトー (陸士) (東師) リマ (小商)
    - バルバラルソ (外語) (海兵) (海機) (小商) (商船)
    - カリヤオ (東商) (小商)
    - イキケ (廣師) サンチャゴ (海兵) (海機) (海經)
    - ブエノスアイレス (東師) (外語) (長商) (女師) (商船) (名商)
    - アスンシオン (外語) (商船)
    - モンテビデオ (外語) (水産) (商船)

- ボゴタ (陸士) (山商) コトバクシ山 (外語)
- ホーン岬 (小商) アコンカグア山 (東商) (外語)
- ラプラタ河 (外語) フォークランド (水産)

伯刺西爾・北部諸國

- アマゾン河に就きて知る所を記せ (高等) (陸士)
- 伯刺西爾の農業につき記せ
- 伯刺西爾と日本との關係を述べよ
- リャノスに就て知れる所を記せ (神商)
- 左の地につき記せ
  - サントス (高師) (鐵教) (神商)
  - サンパウロ (廣師) (海經) (北大) (東商) (高等)
  - リオデジャネーロ (小商) (海機) (商船) (陸士)
  - バラ (外語)
  - オリノコ河 (山商)

南亞米利加洲總説

- 南亞米利加大陸の地形を説明せよ (東師)
- 南亞米利加の地形と氣候を問ふ (商大)

- 南米にて特殊の名稱を有する平原を舉げてその特色を示せ (神商)
- 南亞米利加にある國の名及びその首府を問ふ (陸士) (東商) (海兵) (長商)
- 南亞米利加の略圖を畫き國境・國名・首府・主要港及び二大河を記入せよ (商船)
- 南亞米利加洲に存在する共和國とその首府とを記し又屬領はその本國を記すべし (東檢)
- 南亞米利加に於ける共和國及びその首府をあげ且つ各國の特産物を簡單に記述せよ (福商)
- 南亞米利加に於ける我が條約國を舉げよ (海兵)
- 太平洋に面する南米諸國の名、首府及び主要なる港を問ふ (長商)
- 南亞米利加の主要港を舉げその所在國名を記せ (遞信)
- 南亞米利加に於ける我が條約國に就き首府及び主要物産二三を舉げよ (東師) (海機) (外語)
- 南北亞米利加に通じ世界の商業上極めて主要なる物産を舉げその分布の狀況を記せ (東師)

- 南亞米利加の主要港を挙げその所在國名を記せ(遞信)
- 南北亞米利加に航路を有する我が汽船會社の名稱並にその航路の終點を記せ(海兵)
- 我が國より最短航路にて北亞米利加に至り南航して南亞米利加を廻航してその東岸赤道直下に至る間十箇の主要なる港の名を順次に擧げ且その所屬國名と特徴(交通・貿易・歴史上)とを記せ(海兵)
- 北米・中米及び南米の東岸にある主要貿易港を北より順次に列擧せよ(外語)

濠洲聯邦

- 濠太刺利大陸の地勢を問ふ(東商)
- 濠太刺利及び亞米利加の圖を描きその地形を比較説明すべし(東商)
- 濠太刺利の特産動物名を記せ(北大)
- 濠洲の主要物産及び輸出港を問ふ(外語)
- 濠太刺利聯邦の主要生産物を列擧し且我が國

- との貿易上の關係につきて述べよ(商船)
- 濠太刺利の住民につきて記せ(東商)
- 濠太刺利聯邦の政治につきて詳述せよ(東商)
- 日本郵船會社濠洲航路の寄港地を問ふ
- 濠太刺利に於ける我が領事館所在地を問ふ(海經)
- 濠太刺利の略圖を描き主なる都市の所在を示せ(外務)

- 左の地につきて記せ
- シドニー(外語)(高等)(長商)(海兵)(商船)(長商)(陸士)(女師)(專檢)(普文)
- マルボルン(高等)(神商)(海機)(海軍)(外語)(郵電)(海兵)(海經)(專檢)(女師)(大分商)(北大)
- ブリスベーン(陸士)(海經)(郵電)
- アデレード(海機)(高等)
- タウンズビル(東師)(陸士)(專檢)(商船)
- 木曜島(小商)(東師)(廣師)(外産)
- ホバート(海兵)(名商)      パース(鐵政)
- 太平洋諸島
- 太平洋中赤道以北に散在する島嶼を擧げよ

- ニュージブラントの土人及び産物につきて記せ(郵電)
- 亞米利加合衆國の領地並びに租借地を擧げよ(陸士)

- フィジー・ニューカレドニア・サモア・ニューギネア・ハワイ諸島の所屬國を問ふ(海機)(海兵)
- 「メラネシヤ」に於ける諸島五つを列擧し、其の統治國を附記すべし(海兵)
- 世界大戦前獨逸國が太平洋上に有したる領土と之に對する戦後の處分につきて記せ(高等)
- 太平洋上に散在する亞米利加合衆國の領土を列擧せよ(海兵)

- 左の地につきて記せ
- ニューカレドニア(山商)      フィジー諸島(水産)
- ホノルル(高等)(海兵)(海機)(東師)(小商)
- タヒチ島(東師)      ナウル(神商)
- ガム島(北大)(專檢)(山商)(遞官)(高等)(東師)(外語)
- (早大)(商船)

- ミッドウェー島(專檢)      ウェリントン(專檢)
- オーション島(東商)
- 日本統治諸島
- 我が委任統治の島々を列記せよ
- 我が委任統治地域の主要産物を記せ
- 我が委任統治地の政治につきて記せ
- 明治二十七八年戦役後に於ける我が帝國の新領土租借地及び現時に於ける占領地の位置を略圖にて示し、併せてその由來を簡單に記せ(東師)

- カロリン諸島(東師)      マーシャル諸島(海兵)
- サイパン島(東師)      アンガウル島(專檢)(高檢)
- トラック島(高檢)(專檢)
- ヤップ島(高等)(外務)(廣師)(名商)
- ヤルト島(山商)
- 兩極地方
- 北極地方及び南極地方の探檢に著名なる人々を問ふ



●北極地方と南極地方とにつきて地理上の異同を記すよ  
 ●左につきて記せ

ロス海(廣師) エレブス山(東師)  
 ハーコン七世高原(東師)

世界總括

●世界の各大陸に於ける主要なる山脈を圖示せよ  
 ●世界の主要なる火山分布を示せ(東師)  
 ●直接又は間接に大西洋に注ぐ大河を列舉せよ  
 ●國際河川に就きて記せ(高等)  
 ●左記の河川は如何なる山脈にその源を發して如何なる海又は灣に注ぐか(長商)  
 ライン河 コロラド河 アマゾン河  
 マルレー河  
 ●各大陸(濠洲を除く)に於て各一個の最大河を舉げ其の流入する海岸を附記すべし(海兵)  
 ●世界の最大なる島五ツを舉げよ(外語)

●下記海峽の所在を問ふ

バシ スンダ マラッカ ドーバー  
 ボスフォラス(海兵)

●特別の名稱ある世界の主要なる平原及びその特質を問ふ(山商)

●世界に於ける重なる海流を圖解せよ

(小商(海機))

●海流の氣候に及ぼす影響を問ふ

(東商(海機)(早大))

●墨西哥灣流につきて記せ(高等(海機)(神商))

●世界に於ける小麥・米・砂糖・綿・羊毛の主要産地を舉げその中にて我が國に輸出する諸國を記せ(高等(神商)(山商)(外務))

●世界に於て海洋に接せざる獨立國名を舉げ併せてその國の主要なる産物名各二を記せ(海兵)  
 ●世界に於ける小麥の需要地と供給地とにつきて述べよ(早大)

●我が國に於ける茶の主産地とその輸出先及び輸出港を記せ(廣師)

●左の各物産につきてその産額世界に於て第一位・第二位及び第三位にある國名(又は植民地名)を舉げよ(山商)

鐵 米 砂糖 小麥

●世界に於ける綿・小麥・銅の主なる産國各三を舉げよ(陸士)(小商)

●世界に於ける主要なる石油産地を列舉しその石油産出の状況を述べよ(高等)

●世界に於ける米及び麥類の主要産地を舉げ且つ其の産地たる地理的原因を述べよ(名高)

●世界に於ける主要なる綿産地を述べ我が國綿貿易の状況を及ぼせ(産商)

●世界に於ける棉花及び石油の産出概況を述べよ(神商)

●世界に於ける石炭・石油・米・綿及び銅の産出額最も多き國名三つ宛を順記せよ

(遞信)(神商)(陸士)

●世界に於ける綿と鐵との各生産、加工、利用につきて地理上知る所を記せ(高等)

●下記の物につきて世界に於ける三大主要産地を問ふ。但し米については輸出の最も多き産地三ヶ所を附記せよ(海兵)

米 小麥 銅 石炭

●次の産物の主産地三ヶ宛を舉げよ(大分商)

鐵 茶 小麥 砂糖 棉花 羊毛

●世界に於ける鱈・鮭・明太魚・獵虎の主要漁場を記せ(水産)

●本邦輸出入品の主なるもの各々三種を舉げ、輸出品にありてはその主なる産地名二つ、輸入品にありてはその輸入國名を舉げよ(海機)

●我が國に於て最も多く輸入を仰ぐ貿易國名三を舉げ且つ其の輸出品中重要なるもの各三を列舉せよ(陸士)

●我が國に於ける輸出品及び輸入品の主要なるものを舉げ、且我が國と支那及び亞米利加合衆國との間に於ける取引の特に多きものにつ

- さて記せ(高等)
  - 大西洋沿岸にある重要な港五ツを擧げて説明すべし。但し亞米利加合衆國にてはニューヨークを除き總數三ツを超えざる範圍とす(商船)
  - 北米西海岸・大洋洲及び亞細亞に於ける商港中、現在我が國より見て主要なるもの十五港を各々その所屬國名と共に列記せよ(小商)
  - 日本郵船會社歐洲航路の寄港地を列擧せよ(海機)(山商)(陸士)
  - 左記諸航路の終點及び之に従事する我が國の汽船會社名を擧げよ(外語)(陸士)
    - 歐洲航路 印度航路 北米航路
    - 南米航路 濠洲航路
  - 神戸より印度洋及び紅海を経てマルセイユに到るまでの航路に瀕せる諸要港を問ふ(通信)
  - 日本よりパナマ運河を経過し紐育市に至る間の主要なる港を問ふ(商大)
  - 本邦英國間の重なる交通路につき各々の途中の主要都市及び港を列記せよ(外務)

- 門司を發し世界を一周するには如何なる航路及び鐵道によるを便利とするか(高等)(海機)
- 東京・倫敦間の最小郵便日數、横濱・晚香坡間の最短汽船航路日數、門司・大連間同上(山商)
- 東京より太平洋を経て紐育に至る電線の主要經由地を問ふ(海經)(水産)
- 五大人種の住地と人種上の特色を記せ
- 亞細亞人種を分類しその住地を示せ(東師)
- 歐羅巴の重なる民族名及びその住する地方を擧げよ(水陸)(高等)
- 世界に於ける左の民族の分布を問ふ(外語)
  - スラブ族 チュートン族 ラテン族
  - アフリカ黒人 支那人
- 外國に於ける我が國人の移住せる主要なる地方及びその重なる生業を述べよ(廣師)
- 我が國民の海外移住状況につき知れる所を述べよ(天外)
- 世界に於て英語・佛語・獨逸語及び西班牙語の能く行はるゝ地方を列擧せよ(神商)

- 世界四大宗教の起源地及びその分布を記せ
- 佛敎の行はるゝ範圍を問ふ(高等)(廣師)
- 我が國人の重なる海外移民地三つと本邦汽船にて同地方に赴く時の上陸地とを問ふ(海兵)
- 我が領土以外に於て我が邦人の移住若しくは出稼せる重なる地方を擧げ、且彼等の生業につきて知れる所を記せ(神商)(長商)
- 世界邦國の政體を分類し、各々その適例を示せ
- 委任統治に就いて記せ(天外)
- 英國及び其の領土なる印度・オーストラリヤ・カナダ・南アフリカ聯邦の政治に就きて記せ
- 世界五強國及びその首府を示せ(高等)(檢定)
- 地中海に臨める國名を列記せよ(專檢)
- 地中海を圍繞する國名を列記し且之に臨める著名なる港六を擧げよ(海兵)
- 下の國の首府名を記せ(海機)
  - 暹羅 波斯 丁抹 葡萄牙 埃及
  - 亞米利加合衆國 祕露 亞爾然丁

- 亞細亞・アフリカ・北亞米利加・濠太刺利各大洲の英領地にある要港の名二つ宛を示せ(長商)
- 我が條約國を列擧せよ(外語)(海機)(高等)(小商)
- 我が國より大使を派したる國の名稱政體及び首府の名を問ふ(東師)(海機)
- 世界中人口百萬以上の都市十をその所屬國名と共に別紙劃内に記入せよ(海兵)
- 歐洲大戰の結果世界地圖は統治上如何なる變更を來せしや(商大)
  - 京城 リスボン モロッコ メキシコ
  - トリポリ コンスタンチノブル 漢口
  - 武昌
- 左記の地名を圖中(世界全圖)適當の位置に記入し且その概況を記述せよ(陸士)
  - 西安 鏡城 ベナレス ジブチ
  - オデッサ シェフィールド ケベック
  - キト セントルイ ブリスベーン

設問集

77

大正十四年二月三日  
文部省檢定濟

不許複製

發行所

(東京市麴町區)  
手

株式會社 三省堂

電話牛込七二六三(振替口座東京三五五)

明治四十四年十月三十日印  
明治四十四年十一月二日發  
明治四十五年一月廿一日修正再版發行  
明治四十五年一月廿四日修正再版發行  
大正六年十二月十三日修正十一版發行  
大正六年十二月十六日修正十一版發行  
大正十四年一月二十三日修正十八版印刷  
大正十四年一月二十六日修正十八版發行

編纂者

三省堂編輯所

印刷者兼

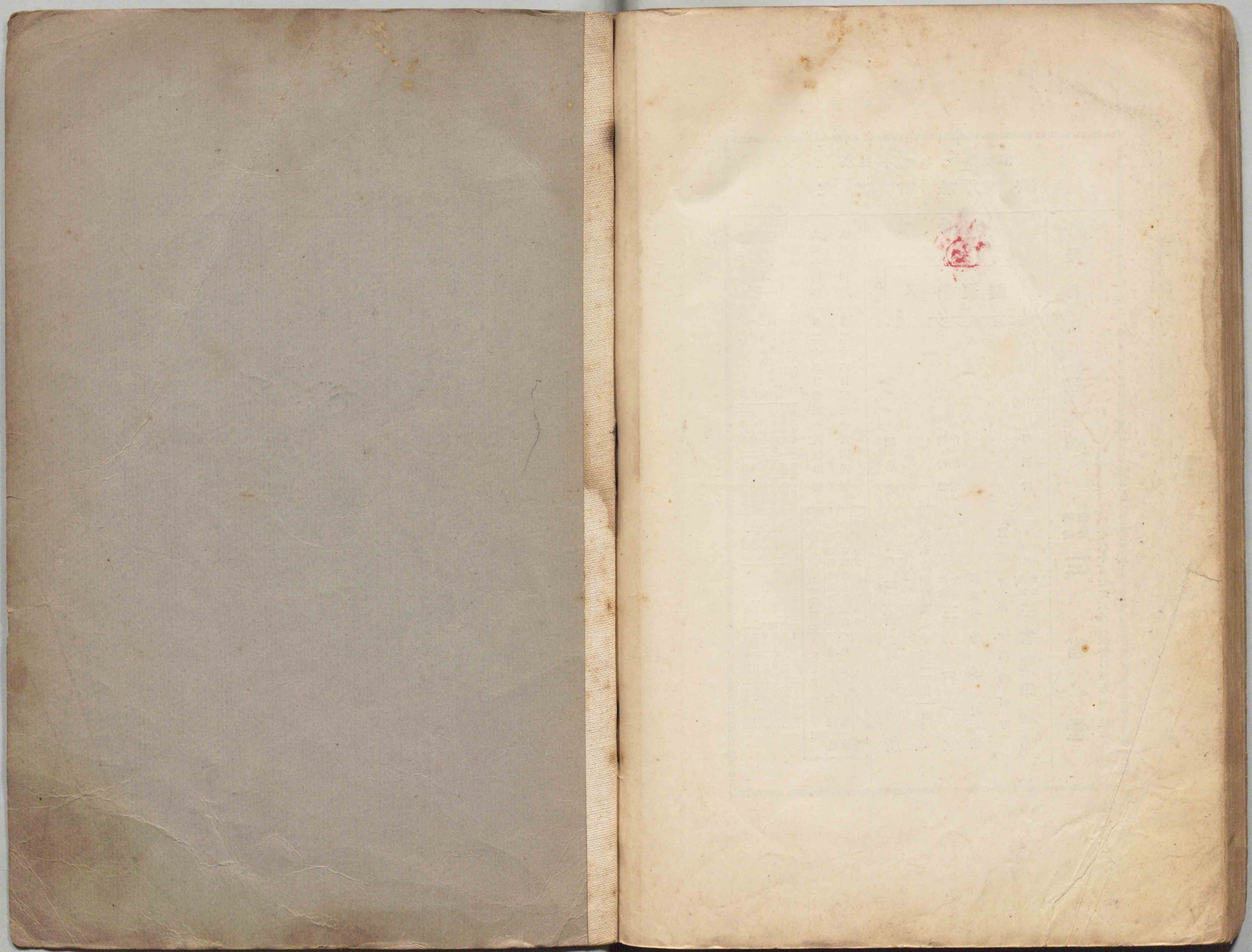
株式會社 三省堂

印刷所

東京市麴町區大手町一丁目一番地  
代表者 神保周藏  
東京府荏原郡蒲田町  
株式會社 三省堂印刷部

中等最近世界地理(九訂版)		大正十四年度臨時定價
上卷	定價金四拾壹錢	金七十四錢
中卷	定價金四拾四錢	金七十九錢
下卷	定價金四拾九錢	金八十八錢

大正七年二月十一日修正十二版印刷  
大正七年二月十四日修正十二版印刷  
大正九年十二月十七日修正十三版印刷  
大正九年十二月二十日修正十三版印刷  
大正十年一月廿八日修正十四版印刷  
大正十一年一月廿七日修正十五版印刷  
大正十一年一月廿七日修正十五版印刷  
大正十一年一月廿七日修正十五版印刷  
大正十三年十二月十五日修正十六版印刷  
大正十三年十二月十五日修正十六版印刷  
大正十三年十二月十五日修正十六版印刷  
大正十三年十二月十五日修正十六版印刷  
大正十三年十二月十五日修正十六版印刷



張紙



大阪市

上野中學校 井上 氏

上野中學校 第四十一年 分入組

水口 氏

広島大学図書

2000017672